（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）
滿洲日報
十一月六日發行
發行所 滿洲日報社

審議調査機關を設け將來の財政々策確立
藏相、閣議で所信を表明

【東京特電六日發】五日の豫算閣議で藤井藏相は床次遞相、山崎農相より將來の財政計畫に對する所信を訊されたのに對し、今後できるだけ各方面の人士の意見を聽取して遺憾なきを期したい旨答へた、右は藤井藏相が將來の財政計畫確立に際し財政審議會乃至財政調査會を設置する意向があるのを物語るもので、早晩表面化するのではないかと觀られる

を示すに至つたとも見られるが、今後の各省復活要求及び災害豫算に伴ふ公債發行等を考慮すると之は未だ必ずしも樂觀を許さない、即ち藤井藏相は今後の復活要求及び災害復舊に伴ふ追加豫算及び交附公債を合して一億圓程度にしたい意向で復活要求により發行を餘儀なくされる赤字公債は早くも五千萬圓以上に達するものと豫想され、十年度公債も本年度の八億一千萬圓に接近する惧れあり、なほ十年度の豫定額六億四百萬圓、これに災害豫算その他を考慮すると十年度末には愈々公債は百億圓の線に緊迫する事となり公債漸減は空想に終らんとしてゐる

復活要求熾烈
總額三億に上らん

【東京特電六日發】大藏省の豫算査定案に對する各省の復活要求は熾烈を極めて總額三億圓に達すべく、既に判明せる復活要求額左の通りである（單位千圓）

外務省	一〇、〇〇〇
陸軍省	九五、〇〇〇
海軍省	一〇〇、〇〇〇
司法省	二、〇〇〇
文部省	一一、〇〇〇
農林省	一五、〇〇〇
商工省	三、八〇〇
拓務省	八〇〇
計	二三七、六〇〇

なほ内務省の豫算省議は六日に持ち越し相當巨額に上る模樣である

井藏相は災害豫算も本豫算と併行して審議するのであるから之が決定は本豫算と同時に行はれる譯である、而して災害豫算の要求額は追加豫算の形式で九年度、十年度或は十一年度、十二年度と數ケ年計畫を以て計上されてゐるため來る臨時議會に提出の九年度追加豫算のみを切離して概括することは頗る困難であるが、大體において九年度は一億一、二千萬圓、十年度一億四千萬圓、其他後年度數千萬圓、通計災害豫算要求額は約三億圓と稱せられてゐる、而して藤井藏相は災害豫算に關しては嚴査方針を棄て農村の現狀に鑑みて相當額鱗くとも一億圓以上の承認を爲すべき決意を言明してゐるが、飽まで公債漸減方針を堅持するから全國的に農村を滿足せしめる事は頗る困難であらう

新機構豫算案不提出論漸く濃厚
審議未了に陷る懸念

【東京特電六日發】在滿機構改革に伴ふ豫算案は來る臨時議會に提出すべく豫定されてゐるが之に就いては政府部内に異論があるのみならず、貴衆兩院側でも恐らく機構豫算は提出しないだらうといふ觀測が濃厚になつて來た、それは機構改革が本質的に臨時議會に提出して協贊を求むる程の火急性を有しないといふこと、機構豫算を提案することに依りてこの問題に職關する貴衆兩院の言論戰が猛烈な展開を見るべく豫想されるのみならず僅々一週間の會期では結局審議未了の運命に陷る懸念なしとせぬので、この議會は避け、徐ろに通常議會に提出して成るべく安全なる處置を執らうといふのである、これに對しては政黨出身閣僚は概ね不提出論に傾いてゐるので機構官制案と豫算案が閣議に附議さるゝ場合は更に閣僚間の論議が行はれる模樣であるが、陸軍が強ひて臨時議會提出を敢行せんとすれば自然意見の對立を見ることなしとせず、未だ何れとも定まつた譯ではないが如上の事情に依り政黨方面では政府は不提出に依り滿洲問題の論議を回避する魂膽だらうと見てゐる

本年度災害豫算
一億一、二千萬圓

【東京六日發國通】災害豫算概算一書は大體大藏省に出揃つたが、藤

公債遂に百億圓
漸減は望み薄

【東京六日發國通】明年度歳入豫算に計上された、公債發行豫定額は六億四百餘萬圓にして本年度豫定額八億一千萬圓に比し二億六百萬圓の減少となる筈で、大藏省當局が財政基礎強化の見地から赤字公債の漸減に異常なる努力を見せた結果として一應公債政策の好轉

アメリカ空軍の此威容

「五十隻の飛行船があれば日本を二日間で全滅さして見せる」とアメリカ大統領直屬の空軍委員會席上で力み返つたウイリアム・ミッチエル將軍の壯言を單なる氣狂ひ將軍の不謹愼な大見得と濟してゐてはそれこそ大變なことになるだらう、米陸空軍を新に參謀本部直屬としてＧＨＱ空軍（ゼネラル・ヘッドクオーターズ・エア・フォース）と稱し一瞬にして西は加州より東はヴアジニアに至る全航空陣を總動員せんとする等近代戰における殊に空軍の可能性を極度に發揮し得るやう着々準備中の米國では航空機の進歩と共に太平洋を横斷し得る大空軍の編成も決して一つの空想ではないであらう（寫眞は航空母艦「サラトガ」號の艦載機（八十六機）がこの寫眞に寫つてゐる）

白衣の勇士を出迎へませう
七日午前八時着驛

後任總裁と民政黨内の空氣

【東京六日發國通】民政黨の後任總裁問題は町田氏の固辭により暗礁に乘り上げるに至りこれが解決迄には相當の曲折は免れぬものと見られる、町田氏が推さんとしてゐる後任總裁は川崎卓吉氏であるが、川崎氏は黨内外の現狀から後任總裁には飽くまで町田氏を推すため盡力してゐるのと、黨内外の現狀から自ら出馬するには時期尚早なる事を確信してゐるので、假令町田氏が拒絶し川崎氏を推す事になつても辭退する事は町田氏同樣の信念である、かくして黨内の空氣は飽くまで町田氏を推戴するの一本調子で進む以外に他に名案なき狀態にあるから、要黨一致町田氏の出馬を懇請する事になり、その場合町田氏が受諾すれば問題はないが、然らざる限り町田氏自身適當な時期に川崎氏の後任總裁を切札にして自分の責任を全うせんとする態度に出づるであらうから川崎氏に落つくとも考へられるが、最後の決定はなほ一兩日を要するであらう

わが報告を審議
常設委任統治委員會

【ジユネーヴ五日發國通】國際聯盟常設委任統治委員會は五日午前午後に亘り非公開會議を續行、南洋委任統治領域に關する帝國政府の年次報告書を審議したが、特に帝國政府が南洋群島の港灣修築に八十萬圓を支出してゐる點が論議の焦點となり、更に群島内數ケ所に飛行場を設置してゐるとの報道があるが、眞偶如何等との質問が出て、委員長アオドリー公爵は飛行場設置の報道につき特に外國の飛行機も着陸を許されるかと質問したが、伊藤代表は明答を與へず、更に委員長は外國人が南洋群島訪問を許されぬとか、同群島訪問には頗る嚴重な監視を受けるとかいふ非難を一掃するには外人旅行者に對する制限を一切取除くのが最善の方法だと指摘して警告したところ伊藤代表は南洋群島における帝國政府の施設に關する兎角の報道は故意の捏造が多く根據なしとの旨を強調するところあつた

滿蘇直接交涉委員會設置
愈よ細目條件協定

【東京特電六日發】廣田、ユレニエフ第六次會談は六日午後行はれるが同會談の結果、現金及び物資に對する日本政府の保證設定問題を除き曲りなりにも細目條件の協定に到達すべき見込みが確實となつた、よつて廣田外相は同會談において滿蘇兩委員より成る引繼委員會を構成し滿蘇直接交涉を開始すべきことを提言すべく同日の蘇側の提起すべき對案が豫期の軌道に乘つてゐる場合は該委員會は今週中にも成立することゝならう（カットは廣田外相とユ大使）

ユ大使、我回答要求

【東京六日發國通】駐日ソ聯大使ユレニエフ氏は六日午後廣田外相を訪問する筈の所定例閣議が午後二時開會となり廣田外相が之に出席する爲午後は會見出來なくなつたので豫定を繰上げユレニエフ大使は午前九時外相官邸に廣田外相を訪問、去る三十、三十一兩日大使の提示せるソ聯側案に對する廣田外相の回答を求めた

フランス國民は親日を望む
私の餘生は日本に捧げる
本社訪問のバレー氏語る

パリの政治、經濟情報誌「ビユルタン・コチチヤン」編輯局長セー・バレー氏は安東經由四日來連、ヤマトホテルに滯在中であるバレー氏は去月二十五日來朝したが今度で八度目、初めて日本へ來たのは今から四十三年前の一八九一年、その時は名古屋の商業學校と第三師團で佛語を教へ、當時の師團長桂太郎將軍や豐橋第十一旅團長乃木將軍（當時大佐）の知遇をうけ、その後パリに歸つて日露戰爭が勃發するや從軍記者として派遣され、東洋における日本の立場を世界に紹介し爾後外務省の仕事をしたりしてゐたが、一九二三年佛國に歸り駐獨佛國大使ボンス氏が設立せる世界經濟情報研究會の東洋部長として前記の日刊雜誌を編輯する傍ら十年前からパリの日本大使館から出してゐる「日本財政經濟情報」の編輯にもたづさはり日本の實狀紹介に盡力してゐる

滿洲事變の際はパリ、ジユネーヴの各地で屢々滿洲問題の講演をなし日本の正しい見解を世界に闡明した、今度の來滿は滿洲國の政治經濟狀況を視察の目的とするものであるが、佛國朝野に依頼された重要使命も帶びてゐるらしい、氏の著せる書物の主なるものは「軍國日本」「日本の欲するもの、支那を救ふもの」「歷史、政治、經濟上より見たる滿洲」「日本産業の躍進」等であるが後者は世界各國で非常に賣れた書物である、バレー氏は六日朝本社を訪れ滿洲の事情を知るは滿日に限るとて一年分の購讀豫約をなしたが左の如く語る

自分はフランス人であるが魂は日本魂です、自分は前後十六年も日本にゐたが、皆さんが親切にしてくれるので、自分の餘生は日本に捧げるつもりです、大連でも何か講演會を開きたいと思ひますが、今各方面と打合せてゐます、八日は佐堂さんと一緒に鞍山を視察する豫定です、乃木大將は私の古い友達で將軍の手紙や扇子なども澤山持つてゐます、フランスの國民は親日を望んでゐるのですが、從來の行懸り上ジユネーヴではあんな風になつて誠に殘念です、いづれ日本の立場は世界に諒解されるでせう（寫眞はバレー氏）

世間の誤解を惧れ "國維會"解散か
新官僚結成僅に三年

【東京特電六日發】官界、華冑界軍人等の各新分子で組織してゐる國維會は世間の誤解を避けるため解散すべしとの意見が同會の理事會員間に昂まり、解散する形勢である

國維會は昭和七年一月陽明學者安岡正篤氏を中心に近衞文麿公、酒井忠正伯、岡部長景子その他華族の新人三十數名、伊澤多喜男氏、後藤内相、廣田外相、藤井藏相、香坂東京府知事、河田前書記官長、それに荒木前陸相以下の軍人等が國家研究團體として組織したものであるが、同會が既成政黨排撃の本家の如く、或は新日本建設の無血革新なめざしてゐるものなど世間から見られるに至つた、この世上の疑惑を避ける爲め遂に解散說が濃厚になつて來たので、所謂新官僚の機關的結成も形の上では僅かに三年で消える事になる

新機構の廳員振當打合せ

關東廳では鹽原秘書官が近々新京へ歸任するのでこれに先だち五日午前十時から大場、日下、中村三局長及び鹽原秘書官は新機構の南滿事務局及び關東州廳に二分さるゝ關東廳職員の振當に關して種々打合せるところあり正午散會した

日本憲法研究
支那法官渡日

【南京六日發國通】國民政府は日本の憲法制度視察のため司法行政部次長石志泉、同部民事部長洪文瀾、法官訓練所長張育海の三名を日本に派遣することに決定した、日本が憲法發布以來近年數十年にして世界一の憲法國といはれるまでに異常な發達を遂げたるに鑑み國民政府は支那新憲法を來年秋頃公布する豫定の下に特に日本憲法の發達狀態を研究することゝなつたものである、右三名は近く渡日の途に就くが、渡日後は約一ケ月間に亘り司法、行政、立法各機關の首腦部と親く懇談研究視察を遂げる筈である

一蛇角

◇可哀さうに、藤井財政が寄つて集つて、袋叩きにされてゐる。

◇叩かれて出るのは赤血?ぢやなくて赤字だから悲慘。

◇山本男が嫌なら町田氏へ、町田氏が嫌なら川崎氏へ、と順廻し。

◇民政黨の總裁選み、宛然モーダンガールの婿選みの如し。

◇新官僚派の明哲保身術、國維會の解散說となる。黨人よりは稍利巧な處を見せる肚らしい。

◇一人犯行說、二人犯行說、痴情說、怨恨說、そして強盜說。四人殺し搜查線上の七彩變化。

◇探偵味と獵奇味はいゝが、事實は小說ぢやない、市民の不安はどうして呉れる。

滿洲國要人の歡迎午餐會

【東京六日發國通】岡田首相は目下來朝中の滿洲國實業部大臣張燕卿氏及び各參議一行並に丁公使を六日正午首相官邸に招待歡迎午餐會を催し、大角海相、藤井藏相、兒玉拓相の三閣僚を除く各閣僚、吉田書記官長その他出席午餐の後種々歡談を交へ二時近く散會した

宇佐美勝夫氏
けさ新京出發

【新京電話】滿洲國々務顧問を辭した貴族院議員宇佐美勝夫氏は六日午前十時發あじあにて大連經由歸國の途についたが、驛頭には鄭總理はじめ熙財政、臧民政、丁交通、沈宮内府、張軍政各大臣、西尾、岡村關東軍正副參謀長、岩佐憲兵司令官、小林駐滿海軍部司令官等日滿要人多數の見送りがあつた、なほ同列車にて遠藤總務廳長は地方視察の爲奉天へ向つた

有吉公使北上

【上海特電六日發】有吉公使は豫定の通り五日午後四時上海發北上した

要港部會計檢査

佐世保海軍經理部第二課長海軍主計大佐桑原憲氏は旅順要港部會計檢査のため書記三名を帶同、六日入港うすりい丸で來連した

時目少佐歸任

築城本部會議に出席のため上京中だつた旅順要塞司令部員工兵少佐時目清氏は六日入港うすりい丸で歸連した

あめりか丸

七日午前八時二十分大連港外着の豫定

人事

▲生田準三氏（步兵大尉）六日入港うすりい丸にて來連
▲桑原憲氏（海軍主計大佐）同上
▲高久甚之助氏（ツーリスト事務理事）同上
▲時目清氏（工兵少佐）同上歸連
▲五百旗頭佐一氏（本社記者）同上
▲伊藤勝氏（奉天自動車會社專務）六日午前七時二十分着列車にて來連遼東ホテルへ
▲芳本秀雄氏（吉林省城第二軍管區司令部附）同上遼東ホテルへ
▲長永義正氏（大連商議書記長）六日午前九時發あじあで奉天へ
▲郝鵬氏（元中國安徽省長）同上
▲藤岡勇少佐（野砲兵第七聯隊副官）六日正午發はとにて錦州へ
▲草間茂登氏（大連觀測所長）同上奉天へ
▲山本隆志氏（奉天稅務署副署長）同上

哭くな青春（34）
三上於菟吉
吉邨二郎畫

鏡は見た！（その五）

さつきは、夜露にしつとりした藤椅子に、勸められるまゝに掛けた。

冷たく吹いて來る夜風は、飲みつけない、アルコールにほてつた頰を、快く撫でて過ぎるのだつた。

二人は、しばし、星空や、黒い山を、ながめながら、涸れ〲とした溪流の響きに、耳を傾けるのだつた。

義文は、あたりを見まはすやうにして、呟くやうに言つた。

「この家も夏場には、一ぱいだつたのでせうが、しーんとしてゐますね。この露臺にしても、きつと若い男女の、戀の囁きを、毎晩聞かされてゐたに相違ない」

さつきは、答へられなかつた。

彼女は、義文と二人だけで、この暗い露臺にゐることに、不思議な昂奮を、彼女自身、感じてゐたのだつた。

「秋になると、みんな寂しくなつてしまう——」

と、言つて、苦く笑ふやうな口調で、

「丁度、僕の氣持のやうなものだ」

さつきは、はじめて答へた。彼女は、心の中に蟠まつてゐたことを、吐き出さずにはゐられなくなつた。

「さうおつしやいますけど、わたし、何もかも伺つてゐますわ」

彼女の目の前には、蘭子の、ひどく潤みの強い、眞黑な瞳と、病

氣のせゐか、澱んだ花のやうに見えて、それが却て、センジユアルな唇が、見えて來るのだつた。

義文は、さう言はれても、愕くでもなく、むしろ訝かしげに、訊れ返した。

「何を君は言つてゐるのです？何を聞いたと言ふのです？」

さつきは、ます〱身體中の熱が、增して來るやうにおぼえて、胸苦しかつた。

けれども、言つた。

「この間、銀座で、あの方にお目にかゝつたら、隨分、複雜なお話をして下すつたのよ。あなたが蘭子さんと、大さうお親いとか—」

義文は、あからさまに笑つた。

「僕が蘭子さんと、何か交涉があると言ふのですか？僕はあなたに言はなかつたでせうか？世の中で不健康ほど、いまはしいものがないと言ふことを——僕の生活が、鎌倉にゐる人の不健康のために、どんなに累はされてゐるか——その上、どんな不幸も、重れて味はひたくはないと言ふことは、はつきり告白したつもりですが——」

さつきは、昨夜の百合子の言葉を、あの時は、一種の天の誡めのやうに聞いたのだつた。義文といふ男が、さも學者肌に、さし靜かな詩人肌にさへ見えるにもかゝはらず、相當な女たらしでもあるといふことを、耳にしたとき、自分のこの激しい心の傾きを、どうにかして、いまの中に押へればならないとも考へたのだつた。

が、いま、義文から、さも何でもなげに釋解されて、それを聞くと、忽ち、さうした重苦しい想念が、追ひ拂はれてしまうのだつた。

義文は、つゞけて言つた。

「世間では、いろ〱なことを言ふものです。僕が銀座で、自棄でごろんこに醉つてゐるさまを見ても、相變らず、あの快樂兒が、自墮落な樂しみに溺れてゐると、批評するのが、あたり前ですから。文學なぞ、弄つてゐる者の不幸は、そこに萌してゐるのですよ」

さう言ふ、彼の聲には、不思議な佗びしさが添はつて、響くのだつた。

江守氏の陳述から 强盗説が有力化

沙河口署の怨恨説に對抗して 大連署獨自の捜査陣

華々しい＝腕くらべ＝

痴情―怨恨―單獨犯行―犯人二人說など聖德街母子四人殺し事件に對する沙河口署捜査本部の捜査方針が常にぐらつき、六晝夜に亘る不眠不休の大活動は何れも見込み違ひて奏功せず頗る難事件を思はせてゐる折柄、大連署司法係では五日夕刻より獨自の立場から果然積極的活動を開始し同夜八時ごろ再び被害家族の主人江守順太郎氏を本署に呼び出し刑事全員立會の上捜査資料に關する種々訊問を行つた結果、今日まで江守氏が沙河口署及び刑事課の取調べに際して一言も洩さなかつた窃盗品に關する重大な新事實を陳述し、果然怪迷の殺人事件は强盗説が有力化し、大連署では沙河口署の怨恨説に對抗し强盗説を中心に今後の捜査陣を張るに方針決定しこゝに端なくも沙河口署と大連署との華々しい捜査競爭が展開され注目を惹くに至つてゐる

らしめた、更に兇行當夜保官には夜勤から歸つて慘劇を發見したと申立てゐるが實はカフエー遊びの歸りであつたり或は林德生を犯人の如く自信あり氣に證言し沙河口署をして兇行直後非常線を張らしめなかつたなど幾多取調上に奇怪な點があり、當局では江守氏がなほ捜査上重要な參考資料を持つてゐぬとも限らぬので今後屢々召喚取調べることゝなつた

江守氏を怨む……元滿電の臨時傭人

失職してルンペンになつた滿人

新索線・金庫の盗難

大連署司法係では母子四人殺し事件が意外にも難事件化したのでいよ〳〵積極的應援に乗り出すことゝなり五日正午江守順太郎氏を同

た風を裝うて入り込み妻女の隙を窺つて兇行を演じ三人の子供も顔見知りである關係から事件發覺を恐れて道連れに慘殺し、神棚の下

現金在中してゐない爲奥地方面に高飛び すべく兇行後の二日後、去る三日午後市内某所の

滿電の

滿人傭人數十名をトラックに積んで本署に連行首實檢したが、指名容疑者は遂に發見せず、引續き强盗殺人被疑者として全市に亘り嚴重捜査網を張つたが、某は其後ルンペンになり下り見すぼらしい生活を送つてゐたが、彼は滿電在社中、江守氏が屢々多額の社金を自宅へ持ち歸つてゐる事實を知つてをり彼自身でも江守氏の使ひで大金を聖德街の自宅に屆け、また屢々

自宅で

饗應されたこともあり被害者萬壽子夫人とも懇意であつた、從つて江守家の内情には通じてをり、ルンペンの彼が金錢欲しさに一日深更江守方を訪れ

野菜行商人の容疑うすらぐ

沙河口署の方針變更

沙河口署並に刑事課が單獨説を選し犯行二人說に方針を變へ、これが濃厚な容疑者として全署主力を注いで捜査した小崗子管內居住野菜行商人張仁義(三〇)及び實弟仁書(二〇)＝何れも假名＝の行方に就いては五日夜から六日午前三時に至るまで大活動を續けたが遂に兩名發見に至らず、六日揚家屯石刑事課分室主任の一行が擧込みを試び行つた結果、これも嫌疑薄らぎ、又も沙河口署では捜査方針の樹て直しを行ふことゝなつた、しかし怨恨說は依然として捨てず、これを基本に今後の捜査方針が樹立される模樣である

容疑者脱走を企つ

奇怪な郭の行動

五日午後九時頃四人殺しの有力な參考人として大連署に檢擧されてゐた郭殿儀(二〇)は六日午前十一時四十分頃遠藤刑事が取調べ中、矢

庭に脱兎の如く刑事室を飛び出し大連署に續く英國領事館の中に逃げ込んだ、居合せた刑事多數によつて難なく取押へられたが郭の昨夜からの態度等から推察して相當此の事件に緊密な關係を有するものではないかと俄然大連署は重大視してゐる

江守氏の怪態度

捜査上に錯誤を與ふ

再度召喚か

妻子四人を一時に失ひ絶望のドン底にあるとはいへ江守順太郎氏の態度に奇怪な點あり一般から疑惑の眼を以つて見られてゐる、即ち江守氏は五日夜大連署の取調べに際し、事件發生以來所轄沙河口署並刑事課等で十數回に亘る證人調べを受けてゐるに拘らず手提金庫を盗まれてゐるといふ重要なる事實の申立を怠り、これが爲め捜査當局をして强盗説に一顧も與へしめなかつたといふ重大な錯誤に陷

國民精神作興週間

克己デーや家庭向上座談會等

十日から擧行する

來る十日の國民精神作興詔書渙發紀念日に際し大連市では民政署、滿鐵、婦人團體聯合會、愛國婦人會、教化聯盟、大連新聞社並に本社共同主催、國民精神作興週間を

十六日迄左記日程に依り擧行する
◇十日　午前六時より大連神社に於て詔書渙發紀念式
◇十一日　克己デー
◇十二日　午後七時より彌生高女にて小原國芳氏の講演會
◇十二日　克己デー
◇十四日　午後一時より社員俱樂部に於て婦人を中心とする家庭生活向上座談會
◇十五日　克己デー
◇十六日　各中等初等學生徒の歡迎懇話會募集〆切

病院の三階から飛び降り自殺

妻女の病氣に對する責任感

自殺未遂で入院中

大連聖愛醫院に自殺未遂患者として入院加療中であつた市内宮町二番地撫順炭販賣會社々員伊田政吉(三〇)は、五日午後八時五十分頃同醫院本館三階北廊下の窓より高さ約三丈餘の裏庭に投身自殺を企て頭部を粉碎して危篤に陷つたので院長自ら手術を行つたが遂に十時半絶命した、伊田は性來非常に眞面目な男で妻君が口頭結核になつて長い間加療してゐたが快方に向はないのを自分の責任であるかの如く悲歎し、三日午後十一時半頃自宅八疊の間でアダリンを嚥み一度自殺を企てたが死に切れず長さ二尺五寸の日本刀で頭部三ケ所を斬つたがそれでも自殺の目的を果せず苦悶してゐるのを同僚野津樹君が發見して聖愛醫院に擔ぎ込み加療中だつたのだが、入院後は順調に快方に向つてゐたところ附添婦が熟睡を見計らつて入浴に行つてゐる間に再びこの擧に出たものである、附添婦山田みな子＝假名＝さんは恐縮しながら當時の模樣を語る

私が附添にたのまれたのは四日の晝頃でした、その晩は伊田さんも私も一睡もしませんでしたが、五日の午後になつて伊田さんは〃明日僕は奉天に行かなければならない、どてらにこんなに血がついてゐては困るから拭いてくれないか〃などと變なことばかり言つて居りました、入浴に行つた時も看護婦の方に後をお願ひして行つたのですが別に不審なこともなく便所に行くのを見屆けて歸つて來たその直後にやつたのです、附添婦として私もほんとうに申譯ないと思つて居ます(寫眞は飛降りた窓)

江川氏語る

伊田政吉の勤務先きである撫順炭販賣會社大連出張所々長江川忠武氏はお通夜

松本・馬淵の兩孃

鄭文教部大臣を訪問

【新京六日發國通】東京新京間二千五百キロの鵬程翔破、黎明アジアの空に日本女流飛行家としての新記錄を樹立した白菊號の松本菊子、黄蝶號の馬淵蝶子兩孃は六日午前十一時半交通部關係者に伴はれて文教部に鄭首相兼文相を訪問訪滿の挨拶と共に日本各婦人團體から託されたメッセージ數通を手交したが之に對し鄭首相は兩孃の劃期的征空の成功を祝ひ美麗な記念品を贈り犒ひの言葉を述べた

日本ワサビの少量

三分間で惡疫菌を絶滅

【東京特電六日發】海軍々醫學校教官ショアル博士は帝國女子醫學藥學專門學校の諸教授とともに昭和七年來研究の結果、日本ワサビの一滴は僅か三分間にコレラ、チフス、赤痢、結核菌などを全滅せしむる强烈な殺菌力を持つてゐることを發見した

互に腹藝の應酬

反組合派馘首要求問題

圓滿に諒解成立

【大阪特電五日發】停船騒ぎに次いで異常の注目を集めてゐた宮田大阪商船專務と濱田組合長の會見は五日正午より大阪市內の某所に於て二人きりで對坐折衝したがこれより先四日午前十一時四十三分單身大阪商船本社を訪れた濱田氏は會談僅か數分にして宮田專務と共に人目を避けて自動車に打ち乘り何處ともなく雲がくれしたもので逼迫した兩者の衝突を談笑に包みながら兩氏互に腹藝が續けられてゐるわけだ、これに關し奈良橋總務課長は
どこで會つてゐるのか僕にも判らない、荒井德次等反組合員數名の馘首要求問題は彼等の反組

【大阪特電五日發】新聞記者をまいて雲隱れした宮田專務、濱田組合長の會見は綿々五時間餘に亘り市內北濱の坂口旅館で密かに行はれ極めて打解けた會談のうちに各種の折衝を終つたが兩者の間に圓滿な諒解が成立しさしも險惡と見えた紛議も一先づ玆に大團圓を告げた

合的行動を中止せしむるやう會社として盡力することにより解決する害だ、組合が互に二派に分れて爭ふことは海に遺憾なことで飽くまでも商船は海員の內部對立に就いて融和提携せしむるやう斡旋の勞を惜まぬ考へだと語り非常に樂觀的な空氣である

機構を改革

在滿ツーリスト・ビウロー

高久專務來連

滿洲各地における支部と連絡打合せのためジャパン・ツーリスト・ビユーロー專務理事高久甚之助氏は六日入港うすりい丸で來連したが船中語る

本部では佛伊にあるやうな日本旅行俱樂部を十月一日より設けました、將來は四、五十萬の會

員をもつ計畫で現在「旅」といふ機關雜誌を出版してゐますが、今後滿洲各地の支部も滿洲國の健全な歩みに連れて觀察、觀光團が增加してゐるので現在の機構では不便であるため目下機構改革の研究中です、單なるツーリスト・ビユーローでなくして滿洲國のツーリストも兼ねる組織みで一生懸命に宣傳を行ふ考へです

鷄冠山邦人にチフス蔓延

人口の約一割が罹病

去る十月八日以來、安奉線鷄冠山にチフスが流行し同月十七日までの間に十七名の患者を出したが當局必死の防疫に一時終熄を告げたものと見られたところ再び二十日より新患者出て遂に十一月五日迄に三十七名、累計五十四名の患者を出し而も現在六名の容疑者がある、これが全部日本人で內廿一名は小學校兒童であるが、鷄冠山在留日本人の人口六三三名の約一割に當るわけで未曾有の現象である、滿鐵衞生課からは去月卅一日小見山衞生課員が、四日村川防疫係主任が出張して現地機關と共力して防疫陣をかため上水道には一日一回のクロールカルキの投入、豫防注射、便池の消毒その他野菜のクロールカルキ消毒、保菌者の檢索、檢疫戶口調査等を行ひ萬全の策を講じてゐるが向ほ益々蔓延の傾向を辿つてゐる

小野田線のバス運轉開始

滿電當局で豫てから準備中であつた常盤橋小野田セメント會社間のバス路線は來る十五日より愈々運轉開始の運びとなつた
營業粁十四粁のこの路線は小野田セメント會社從事員の爲には至極便利なものとなるべく又周水子大連間の途中乘客の爲にも便利となる譯である、經過地は常盤橋―地方法院前―同善堂醫院前―西市場―香爐礁―三春柳―周水子―郭家屯―小野田
大連發―▲午前七時、八時、十時▲午後二時、四時、六時半
小野田發―▲午前七時半、九時半、十一時▲午後二時、四時、六時半
料金　終點迄三十錢、所要時間二十八分

優勝刀爭覇の劍道團體試合

十一日奉天滿鐵道場で

組合せ決定さる

滿洲劍友會主催の第十回滿洲三段以下有段者團體優勝刀爭覇戰は來る十一日午前九時より奉天滿鐵道場において擧行するが過般申込締切りの結果、前年度優勝團體ハルビン大道館以下二十六團體の參加あり六日午前本部に於て幹事及び各新聞社運動部員立會ひの上抽籤の結果組合せ左の如く決定した

東の部
1、旅順工大對營口武道奬勵會
2、大連二中對(1)の勝者
3、旅順警察署對奉天道場二組
4、南滿工專A組對(3)の勝者
5、大石橋滿鐵支部對奉天警察署
6、四平街道場對(5)の勝者
7、若葉會對大連道場一組

西の部
8、撫順道場二組對大連警察署
1、滿洲醫大對撫順道場一組
2、新京警察署對(1)の勝者
3、奉天道場一組對安東道場
4、鐵嶺體育協會對(3)の勝者
5、ハルビン大道館對鞍山體育協會
6、新京體育聯盟對(5)の勝者
7、瓦房店滿鐵支部對南滿工專B組
8、大連道場二組對撫順中學校

警務局長ら熱河へ慰問旅行

大場警務局長、本田高等課長は八日警察機にて、熱河方面警察官慰問の爲約一週間の豫定で旅行する

主家の金で店員の豪遊

千圓ちかくも費消

主人の銀行當座預金中から印鑑を盗用し、私文書を僞造して九月上旬から十一月三日までに九百五十圓を引出し、大連市內六十餘のカフェーで豪遊して最初九月上旬ごろ手始めとして百圓を引出し、更に同樣手段により九月中旬頃二百五十圓を越えて十月三日六百圓と都合九百五十圓が巧に拂ひ戻されたもので、主人の申し述べたところによると小切手帳の中程が一枚づゝ手際よく切り取られてゐたので十月

五日まで發見されずに居たものだが、主人が五日幾金整理を行つたところ右金額が拔き去られてゐることに初めて氣が附いたものであると

外務社員募集

希望者は履歷書携帶來談をこふ
地方よりは履歷書郵送ありたし
大連市山縣通四六
野村生命大連支店

急行列車の機關車脫線

六日午前二時五十二分蘇家屯發下り急行第十五列車が三分運轉のところ第一本線轍子番號五十號線器に乘り上げ機關車九五八號エンジン全部脫線、第一第三本線支障を來したが機關車を取替へ一時間十二分遲發した、原因目下取調べ中であるが線路は午前十時ぎ復舊した

滿鐵排球部明大を破る

【東京特電六日發】全日本男子排球選手權大會第一回戰において優勝候補の早稻田大學と對戰力戰の末惜敗した滿鐵は五日明治大學と對戰の結果次の如く二對一で勝つ
1―2
明大　二一―一九　一〇―二一　一九―二一
滿鐵

紅軍匪二百

警察隊が擊破

【奉天電話】五日某所に達した情報に依ると海龍縣警察隊は同縣第四區黑瞎子山において紅軍匪二百其他の合流匪約三百と遭遇、交戰の結果、匪賊を東邊道方面に擊退したが、此の戰鬪の結果匪賊の遺棄死體約八、押收五其他小銃彈藥多數を鹵獲した

蓋平驛道路

八米幅に改修

【奉天電話】奉天省蓋平縣城と蓋平驛とを繫ぐ二千米の道路を輻員八米の道路に改修する事となり省公署建設科においては去る十月中旬より大石橋日川洋行に請負はしめて工事中であつたが本月末までには竣工の豫定である、尙右道路は中滿鐵所管の驛附近の工事も來る十日頃を以て終了する筈であるが右道路完成の曉は同地今後の發展に多大の貢獻をなすものと一般より期待されて居る

櫛田民藏氏

【東京六日發國通】經濟學者で評論家である櫛田民藏氏は腦溢血で入院中のところ五日夜遂に逝去した享年五十、マルクス學者として知られ地味ながら經濟評論に堅陣を張つてゐた

天氣予報

七日

北西の風晴　天氣よくなる

暴風警報(午前九時)北西の風强かるべし、遼東半島及び近海を警戒す

滿潮(午前一〇時〇〇分 午後一〇時二五分)

干潮(午前三時〇〇分 午後四時四五分)

各地溫度(六日午前十一時)

大連	九	奉天	五
旅順	八	新京	四
營口	五	新義州	一
ハルビン	三		

今日の小洋相場(十一時半)　金百圓につき百十三圓七十錢

親鸞聖人（40）

梅檀篇　吉川英治作　山村耕花畫

北面亂星（六）

見てゐる者すら面をそむけるほどの烈しい折檻を加へられたが、曲者は頑として口をあかなかつた。

「主人の名を申せつ」

「……」

「頼まれたものゝ名をぬかせ」

「……」

「何の爲に、立ち聽きしたつ、六波羅のまはし者とは分つてゐるが誰のさしがねで、こゝへは忍びこんだか」

「……」

いくら拷問してみたところで石にものを訊くやうなものであつた。

そのうちに、曲者は、うめいたまゝ、氣を失つてしまつた。夜も更けてくるし、大きな聲をだしてゐるのは、近隣の館に對しても、考へなければならなかつた。

「忌々しい奴つ……」

と、右衛門尉は、手をやいたやうに呟いた。そして、この曲者を充分に調べあげるまで、どこか邸内の假牢に預かつておいてくれと云ふ。

「承知いたした」

範綱は迷惑にも思つたが、こんな繩付を、二人の使者が曳いて歩けないことは、平家の眼の光つてゐる京の往來ではむづかしいことが分りきつてゐるので、さうひきうけてしまふより他になかつた。

「箭三郎、この曲者を、裏庭の納屋へでも入れて、縛つておけ」

「かしこまりました」

氣を失つた曲者の體を、二、三人して雨の闇へ運んで行くと、右衛門尉は、足を洗つて、席へもどつた。そして藏人と共に、ふたゝび、新大納言の大それた謀叛の思ひたちを、熱心に説いて、範綱にも加盟をするやうにすゝめて、やがて、やつと立ち歸つた。

範綱は寢所にはいつても、まんじりとも眠られなかつた。自分は自分の分といふものを知つてゐる。不平をいだく北面の武士や、院の政客と聯脈をとつて、榮權を夢みるやうな野望はさらさら持つたことがない。決して、明るい御世とは思はないけれど、歌人として自然を相手に生きてゐる分にはこれでも不足とは思つてならぬし又、弟の遺した二人の幼子や若後家の將來などを思へば、猶さら自分の進退は自分だけの運命を決しるものではない。

考へは決まつてゐるのである。さう初めから決してゐる範綱であつた。

だが、後白河上皇も、新大納言の私怨にひとしい企らみにお心が傾いてゐるといふのは、彼として自身以上の危惧であつた。萬が一にも、上皇が御加擔となれば、臣として眺めてゐるわけにゆかない。

ことは當然である。おん自ら業火の裡へ、平家膺懲のお名宣をあげて、院の政權を武人の甲冑で埋めるやうな事態にでもなつたらばそれこそ怖ろしいことである。

（あゝ、どうしたものか）

惡夢のなかに、範綱はもだえた。西いろの都の空に、又しても惡鬼や羅刹のよろこぶ聲が聞える時の迫りつゝあるのではないかと戰慄した。

夜明けごろ、北の寢屋の奥に、朝麿がむづかるのであらう、幼な子の泣き聲がしばらく洩れてゐた。

（さうだ……。何よりは、上皇のお心が第一、上皇さへおうごきにならなければ――）

うと／＼と眠り際に彼は何か心の落着きを見つけてゐた。とたんに眠りへ入つたのである。

眼がさめたのは從つて常よりも遲かつた。雨あがりの陽が強烈に眸を刺し、空は碧く、五月の若葉は、新鮮であつた。

近畿地方風水害 義捐各派演藝會

八、九兩日大劇で開催

既報大連邦樂師匠有志主催の近畿地方風水害義捐演藝會は八、九兩日に亘つて大連劇場において開催されるが當日の番組は左の如し

初日

▲舞踊 大連銀鈴少女會
▲三曲「松竹梅」福永大勾當師その他
▲長唄「神田祭」杵屋六代音社中
▲清元「青海波」清元延美佐榮社中
▲常磐津「戻り橋」常磐津正三津社中
▲義太夫「野崎村の段」（掛合）竹本佐太夫師その他
▲舞踊 常磐津「三保の松」淡月

二日目

▲舞踊 大連銀鈴少女會
▲箏曲「秋の曲」一心會社中
▲常磐津「乘合船」常磐津正三津社中
▲清元「玉川」清元榮造社中
▲義太夫「壺坂の段」（掛合）竹本旭勝師その他
▲長唄「新曲浦島」杵屋六代音社中
▲舞踊「薄雪」「浮世車」快樂

米若日活再契約 乃木將軍撮影

日活では壽々木米若吹込み浪曲トーキー「佐渡情話」の興行的成功に鑑み、米若の再出演を請うて今度は「乃木將軍」を日活浪曲トーキー第二回作と銘打つて製作することになつた、これも「佐渡情話」同樣、米若十八番の演題で乃木將軍には名優山本嘉一が扮して一世一代の名演技を見せる筈である、因に米若出演吹込料は三萬圓であると日活幹部は語つた

若山千代子 けふ着連 ペロケに出演

ステップ欄既報の元松竹樂劇部若山千代子孃は六日入港うすりい丸で着連、ペロケ・ダンサー連に迎へられて上陸、關係方面を挨拶訪問したが、約一ケ月間ジャズ・シンガーとしてペロケに出演し、その後は北滿各地に赴きたい希望であると【寫眞は若山孃】

私語線

今日入港のうすりい丸で日活館中野館主夫妻が歸連したが▲中野氏の上阪、上京を繞つて離れ飛んだ噂の數々の中「メトロ映畫ターザン」に關する件は既報の如くメトロと決裂して、メトロは中央館と結んで一段落▲「松竹映畫上映權」に關する件には「最も馬鹿らしいデマデスヨ」と倉重支配人は一笑に附してゐてこれも問題にならず▲殘るところは「第一映畫社配給權獲得」だがこれは日本映畫配給會社の設立によつて、いさゝか事情が複雜化したが「とつたとも云へずとらぬとも云へず」と中野氏イミ深な處を見せてゐて、これだけがまだ疑問符のもの▲三映社關係の工藤氏も偶然中野氏と一緒の船で歸連「母の手」の大宣傳が始められる模樣

◇愛染草◇ 新興

次週 映樂館上映

新興キネマの花柳シリーズにおける第一作品、原作脚色は藤原忠、監督は曾根千晴、撮影三木稔で俳優は森靜子の主演、これを新入社の香住隆夫と同じく新入社の天才舞踊少女川口秀子を始め小宮一晃、浦邊条子、大野三郎等が助演してゐる

祇園の小靜は置屋の娘でのびのびと育つた祇園でも一流の妓であつたがフト知り初めた學生守垣信一と忘れられない仲になる小靜の母おつるは小靜に恰好な縁談を勸めるが小靜が耳をかさう筈がない、そこでおつるは小靜が實子でなく、今一人の母があることを打ち明ける、小靜には懊惱の日が續いたが、實母おのぶは信一の父信造に立てればならぬ義理があるため、二十年目に邂逅した小靜の幸福を失なはせやうとする……祇園の春の物語り

ストーリーは單なる花柳物の型にはまつた物で、その間何等新しみも無く、唯ヒロインを置屋の娘にした點に從來のやうな藝妓屋形の陰慘さはない、曾根千晴のメガホンも坦々としたもので、キャメラに對する特別の注意も見られなければ畫面構成に對する野心などさら／＼ない、京都の風景をそのまゝキャメラに收めたといふだけのものである、テンポの遲いことは花柳物の通弊であるが、この映畫も亦その例に漏れず殊に最初の踊りの場面の如き長々と約一卷固定したキャメラで「道成寺」を見せられるのなどはコマリ物だ

森靜子の小靜に何等得る所なく唯いつまでも若いと思はせられるだけ、新入社川口秀子は可憐香住隆夫はこの後を期待する、この映畫全篇を通じて最も光つてゐるのは三木稔のキャメラ京都の風物の美しさを充分見せてくれる――8――（寫眞は森の小靜と香住の信一）

金票の流通高遂に國幣を凌駕す
國幣制度統一問題注視の的へ

【新京電話】滿洲國に於ける經濟建設工作の進捗、殊に年額一億圓を突破する土建事業の進展は日本內地よりの金圓資本の流入となり滿洲における金圓の代表貨幣たる鮮銀券卽ち金票の滿洲國內における流通高は猛烈に增加を示してゐる、卽ち大同元年七月滿洲中央銀行創立時に於て滿洲中央銀行券卽ち國幣

發行額 一億三千九百萬圓に對し、鮮銀券の發行額は僅かに七千百萬圓に過ぎなかつたが、翌年九月には國幣の一億八千萬圓に對し一億一千六百萬圓となり、遂に國幣發行高を凌駕するに至つた、これは勿論鮮內流通の分を包含するものであるが、最近の金票の增加の主因は朝鮮內における需要の增加とは異り、滿洲國における流通の增加によるもので、この傾向は本年に入りて益々強く、八月末には國幣一億九百萬圓、金票一億二千六百萬圓を示し、いよいよ特產年度變りの十月に入り特產買實による滿人相手の商取引旺盛となり、國幣の需要も殷盛を來さんとする現在に於ても、國幣對金票の發行高は金票がはるかに凌駕してゐる

卽ち十月末現在國幣は一億一千八百萬圓にして金票は一億四千六百萬圓となり、前年十月の一億一千九百萬圓より二千七百萬圓の激增を呈し、これを大同元年七月に比すれば約二倍の增加にして鮮內における流通高を不變とみれば約七千萬圓の金票が滿洲國建設以來增加流通してゐるとみられ從來言はれる所の鮮內六割、滿洲四割の割合は完全に轉倒し、殊に去る八月金圓資本による會社設立が滿洲國によつて認可されて以來銀高に憫んでゐた日本資本の流入は今後益々期待されるがこれに加ふるに土建工事の活躍期を控へ金票の滿洲國における流通膨脹は當然と豫想され

一般的 にみてデフレーションの傾向にある國幣に對し滿洲に於ける金票のインフレ時代を來すのではないかとみられてゐる

今試みに新京に於ける本年九月の兩貨幣單位の卸賣物價を示せば、大同元年七月を標準として國幣建は九六、五なるに對し金票建は一五〇、一と大昂騰を續けてゐる、滿洲に於ける金票の流通增加は滿洲國幣制の統一國幣高等の問題と共に各方面より注視の的となつてゐる

鴨綠江採木公司存續に反對
安東木業工會が運動

【安東電話】鴨綠江採木公司條約改訂に際し、その事業擴張林區の增加が傳へらるゝや安東滿洲側の木業工會では單に林區擴張に反對するのみでなく、採木公司存續反對の運動を起すに至つた

卽ち採木公司が林區擴張によつて木材糧棧を壓迫し、我々の事業を奪ふ事になるとしての反對は採木公司打倒にまで發展したものであるが、此の問題に關して安東材木商組合では木業工會の認識不足より來る理由にして林區擴張はパルプ會社による林區獨占を防ぐ事になつても、糧棧の壓迫には絕對にならないとして、其の的はづれの運動から早く目覺める事を期待して居る

尙ほ此の運動に日本側木材業者も參加して居るとの風說に對し、安東材木商組合では寧ろ採木公司の存續擴充をこそ望んで居るのであり、速かに條約改訂を實現されたき旨六日關東軍特務部、駐滿全權大使、奉天特務機關長、實業部、外交部各大臣宛て誤解を解くため請願書を發送した

永久林區實現に
つとむる鴨綠江採木公司
舊伐採主義は廢棄

【安東電話】鴨綠江採木公司に關する日滿條約改正期は既に經過し延長された六ケ月の期限は來春三月となつて居りこの條約改正については目下外務省其他で立案を急いで居る、新年度豫算については過般八木理事長の上京によつて決定する所あり漸く鴨江上流地方採木計畫は百年の將來を期して樹てらるゝ事となつた、林區の擴張は勿論伐採搬出設備の完備其の他に努め軌道としては現在長白方面の二十道溝に三〇哩、十九道溝に三哩、十三道溝に十五哩、夫々山より鴨綠江へ結ぶものあり他に延長計畫ある外目下廿四道溝上流に三哩新敷設を行ひつゝある等其の發展を期しつゝあるが、一方從來の伐採主義を廢して產林の合理化を行ひ增林については殊に積極的政策をとることゝし一昨年よりは人工植林に乘り出して長白、帽兒山兩分局には苗圃を設けて植林を行ひつゝある、その外自然增林についても研究し同植林と自然增林の比較實益等についても目下研究を進めて居る、殊に火田民に近い鮮人が多數居る關係から特に上流住民に對する愛林思想普及すべく植林實驗を實見せしめ或はポスター等によつて宣傳する筈、林區の愛護を行ひ伐採と增林を併せ行ひ永久林區の實現に向つて進む事とな

日蘭會商
兩代表の意見纏まらず
最惡の場合を豫想して代表部引揚準備

【バタヴイヤ五日發國通】越田、ヘルデレン兩代表は會議場で五日午後六時四十五分より一時間に亘り報告書に就いて打合せを遂げたが、目下の情勢では報告書は最後の記錄となる惧れがあるので双方愼重を期し意見一致に至らず、近く重ねて會談する事となつた而して首席會談を行つても局面打開は困難で、代表部として之れ以上施す術なく、双方共本國政府に請訓しその決定を俟つ外なき情勢となつた、代表部も最早や最惡の場合を豫想し一兩日前より極秘裡に引上準備を開始した模樣である

明年度撫順炭の內地輸送數量
大體本年度と同樣
協定年度は變更されん

撫順炭の內地移出年度も漸く終りに近づき今年度の輸送總量も大體見當がつくと共に、明年度の輸出割當數量の協定に取かゝる事になつた、本年度の撫順炭輸入割當數量は三百十二萬五千噸だが、この內二十八萬噸は昭和七年度の內地備蓄補給數量で、將來にも有効な分だからこれを除けば二百八十四萬五千噸となる、これに對し本年度の實送數量は現在までの業績より推せば二百七十萬噸だから、昨年度の二百四十萬噸に比して三十萬噸の增進であり、大體に於いて割當數量一杯の輸入をなしたことになる、結局この實送數量が明年度の

割當 を決定する上においても最終的の材料となるわけで、明年度の分については目下內地の石炭聯合會に於いて研究中で、同會の方針が決定すればこれによつて滿鐵との間に交涉が開始されて本極りを見るわけだが、目下武部滿鐵商事部長が上京中なので同部長と聯合會側との間に東京に於いて下打合せが行はれるものと見られて居る、しかして日本の石炭界は明年度も依然好況を持續する見込みだから、數量そのものにおいてはあまり問題なかるべく、撫順炭のシエアも大體本年度並みでその範圍內で極力出炭につとむることゝなろう、たゞ問題となるのは數量算出の方法でこれに就ては色々の意見が出てゐる模樣である、卽ち現在あげられてゐる方法としては

一、前年度實送數量による方法
二、前年度割當數量による方法
三、昭和八年六月一日より九年五月三十一日に至る實送數量と昭和九年度割當數量とを加へて二で割る方法

等があげられて居り、又協定年度についても從來の曆年度は上半期と下半期に夫々需要期と閑散期があり、各半期の對策を決定する上において不自由な點があるので、明年度より四月一日より三月末日に至る會計年度制をとるべしとの議も有力に傳へられて居る、この方法による時は每年上半期は閑散期、下半期は需要期となり

送炭 政策の樹立において極めて便利となるので恐らくこれに決定を見るべく、從つてブランクとなるべき明年一月より三月に至る期間に對しては特別な取極めが行はれるにあらずやと見られてゐる

十月中に於る大連海運市況

本年十月中における大連を中心とした海運市況を見るに、風水害阪神地方復舊工事進捗による船腹需要を見越し、上旬內地市況は強調の一途を辿り、同月前半內地標準運賃若濱石炭は二圓五、六十錢を唱へ、一般運賃もこれにつれて昂騰を呈し、北洋材は百七十圓より二百圓唱へであつたが

後半 若濱は稍下押し二圓二、三十錢の保合となつた、一方傭船料も運賃市況先高を見越して船主は一般に高率を唱へ、短期傭船は三千噸型三圓五十錢、八千噸型三圓の記錄を見るに至りたるも、長期傭船者が比較的靜觀の態度を執りたるため短期に比し著るしい懸隔を見た

而して最近近海方面の就航船は百三十萬噸見當であつて、近海一、二區就航の外國船傭船は三十五萬噸內外に上るものと見られてゐる

れてゐる、大連マーケットは十月に入り近海向特產物の出廻漸次旺盛となり運賃もつれて硬化し月初阪神行豆粕九錢、袋物十一錢、伊勢灣橫行豆粕十一錢、袋物十三錢、九州方面行豆粕十錢、袋物十二錢、臺灣行豆粕九錢、袋物十一錢なりしも、下旬に入り

阪神 行十錢、袋物十二錢、伊勢灣濱行十三錢、袋物十五、六錢、九州方面行十二錢、袋物十四、五錢、臺灣行十一錢、袋物十三錢となり、目先特產物の出盛りを控へ運賃も更に強調し殊に臺灣行同島第一期米引當豆粕の大量入札により定期船々腹のみにては到底これを賄ひ切れぬと觀測されてゐる

次に南洋方面を見れば、歐洲よりの大豆新規商談は殆ど跡を絕ち、商況極度に沈頹し、運賃も月初二十五志唱へより月末二十二志見當迄慘落した、ドイツに於ては明年第一回半期の大豆輸入を極度に制限すべしとの風說あり、また同國政府は嚢に自貨自國船主義を執るべしとの號令を發したるやの報道あるも眞相判明せず、ドイツの外國爲替資金の激增は依然悲觀材料を提供してゐる、ドイツ以外の歐洲各地方は最近に至り少量ながら弗引合あり、ドイツよりも早晚何等かの形において引合復頭するものと一般に豫想されてゐる

大豆 の不振に引替へミール及び散豆油は小口ながら相當引合あり、また小麻子、蕎麥類の雜穀類も今後出廻期に入ると共に漸次活況を呈する見込である、米國方面行は粉粕、麻子等相當の積出しあり、今後雜穀、落花生の出廻を見るにつれ商況も活況を辿るものと豫測されてゐる、なほ南洋方面へは蘭領印度が大豆の輸入を極度に制減したため同方面への大豆輸出著減したが新嘉坡行は引續き引合あり輸出を見てゐる

材料不冴で鈔票暴落

大連錢鈔市場の鈔票は久しく低迷商狀を續けてゐたが、六日前場海外市況は倫敦銀塊現物先物共十六分一安、紐育同事、孟買銀塊十六分九安と不引立を報じ米英クロス一仙八分七高、米日爲替八仙高、米支爲替十三仙安、上海市場は標金鞘保合ながら日本向は百十四圓臺から十二圓臺と不勢を辿り、當市は買方の嫌氣投げを誘致し前日の百二十一圓臺から一氣に百二十圓臺を割り一圓七八十錢方の暴落を示した

南滿瓦斯上半期業績
新興景氣を反映して激增

南滿瓦斯九年度上半期（四月—九月）の全滿主要都市における瓦斯賣上量、瓦斯引用家戶數は左の通りで、昨年同期、同下半期に比しそれぞれ激增、新興景氣に伴ふ滿洲の發展振を反映してゐる

瓦斯賣上量（立方呎）

	九年度上半期	前年同期（增）
大連	[illegible]	[illegible]
鞍山	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

現在引用家戶數

	九年度上半期	前年度下半期（增）
大連	[illegible]	[illegible]
鞍山	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

なほ副生物としての骸炭、コールタール、硫安の前記各都市における生產高合計は骸炭一二、〇八五九三九噸、コールタール一、二三五、四七九立、硫安六七、七一〇噸で、昨年同期に比しそれぞれ一一三三噸、二一六、八六三立、一二噸を增加してゐる

"金本位制が本筋"
兩國經濟關係の發達に不利とし
日滿協會から近く政府に意見書

【大阪特電六日發】日滿經濟協會は元滿洲國總務長官駒井德三氏を五日午後綿業會館に招いて現下の滿洲國問題、北支問題等に就き種々意見の交換を行つたが、席上目下の滿洲國銀本位制度は兩國經濟關係の發達に不利の點多からぬ爲金本位制度に改變するが急務なりとの意見多數出で今後愼重な研究を行つた上右に關する意見書を政府當局に送る事となり高柳商議理事外五名の專門委員の選定をみたなほ成立近き駒井氏の康德學院に對しては協會としても精神的援助を行ふ事を申し合せた

石炭液化の委員會を新設
滿鐵液化計畫進む

撫順炭の液化についてはさきに山西理事一行が德山海軍燃料廠を視察して歸來し、その結果は五日の重役會議に報告された、德山の試驗は大體に於いて好成績であるが水素添加に關する技術的經濟的方面に相當問題が殘されて居り、これを直に工場實驗に移すべきや否やについては滿鐵內部にも相當意見があり、結局滿鐵社內に委員會を設け滿鐵の技術者に海軍、商工省等の專門家を加へて具體的な調査を進むることになつた

土建座談會

滿洲土建協會、大連土建材料商組合合同により本年度工事材料取引其の他に關する座談會は、六日午後

中央卸賣市場
十月中の賣上げ高

昭和九年十月中に於ける中央卸賣市場の賣上高は點數三千三百四十六點、金額五萬七百六十圓八十錢にして、前月に比し一千四百九十點、三萬四千八百十四圓五十六錢を增加した、これは朝鮮松茸の終末により第三部輸入品が六千三百餘圓の減少を餘儀なくされたが、其の他の輸入品は入荷季節の第一步に入りて一齊に增加第一部品において三萬五千餘圓、第二部品五千四百餘圓、第四部品三百餘圓の增加を見たに因る

尙之れを前年同期に比較し一萬六千四十九點、一萬七千三百八十六圓四十一錢を減少したのは地物の立賣所入荷と臺灣芭蕉實が不作により激減を示したに因るものだが、立賣實施により上場減少した二萬八千三十七圓を控除すれば昨年よりも一萬餘圓の賣上增加に當るを以て輸入品全體より見れば好調を示したといひ得る

而して本月中における立賣所使用料徵收額は一千百九十一圓五十錢で、其の推定取引高は四十九萬六千四百十九貫、九萬三千四百五圓七十四錢を算した、今各部により賣上高及前月、前年同期との比較增減を示せば左の如し

一、日本輸入品	蔬菜	三六、四八二、七二	一五、一三八、七七
	果實	一〇、三四三、〇〇	一、九五七、八〇
二、臺灣輸入品	蔬菜	一、二一九、一七	△一九一、四四
	果實	六、三七三、八五	△五、九七九、五五
三、朝鮮輸入品	蔬菜	一八四、八〇	△六九八、六四
	果實	三〇、六〇	二六、三〇
四、支那輸入品	蔬菜	四〇二、四五	三七九、〇二
	果實	一八、五〇	一八、五〇
五、滿洲、關東州、生產品	蔬菜	五一六、〇七	二八、〇七八、三一
	果實	一八九、七〇	四一、一四
▼合計		五五、七六〇、八六	△一七、三八六、四一
▼點數		三、三四六	△一六、〇四九

苹果の輸入解禁農林省も決意す
當局も準備を急ぐ

滿洲苹果の內地輸入解禁に就いてはその後兒玉新拓相、堀上次官の奔走並に當地販賣組合千葉理事の促進懇請等による結果、農林省でもいよいよ解禁を決意目下準備を急ぎつゝある、關東廳も事態の圓滿解決に伴ひ、農林省と同樣これが輸出方法に萬遺漏なきを期すべく計畫中で、紛糾を重ねた同問題も大體年內に解決するものとの確信を持つに至つた、販賣組合では六日午後二時より理事會を開催、解禁後に於ける販賣の統制、販路擴張等に就き種々協議することゝなつた

祭墳節休業

七日は祭墳節（陰曆十月一日）に付大連錢鈔特產兩市場及び滿洲各地取引所は休業する

黄塵

◇…石炭液化事業も大分目鼻がついて滿鐵も委員會を設けて一步を進めることになつた。

◇…海軍の試驗も大體においては成功と見られるがまだまだ企業として手をつけるまでには間があるらしく。

◇…滿鐵中央試驗所の試驗も好調とはいひ條これまた直に工場建設には自信がない。

◇…何分世界の科學者が競爭的に研究して未だに成功せぬ工業だけに、どこの實驗室でもよいから日本人の手で完成したら大變な手柄だ。

◇…軍事的には多少の疑問の餘地があつても直に工場設立と行つて強引に成功したからうが、株式會社たる滿鐵としてはあくまで踏むべき階段を經て、これならといふところで着手したからう、たゞそれだけの差である。

大連卸賣相場（六日）

果菜類

柿及蜜柑類は入荷量漸增しつゝあり、相場も仲買人の買氣強く高氣配、南瓜、胡瓜及松茸も賣行良好山葵、蔬菜類は相場保合

▲內地物（五日賣單位錢）

△甘柿（福岡）石油箱特大印二五〇△同上石油箱特印二三〇△同上石油箱一等二二〇△蜜柑（伊豫）石油箱イ印四〇〇△同上石油箱ヨ印三六〇△同上石油箱ノ印三八〇△同上石油箱カ印三五〇△同上（熊本）石油箱中玉三八五△同上石油箱小玉三〇〇△同上（大分）石油箱早生特四一五△同上石油箱一等三〇〇△同上石油箱溫州上三二〇△同上石油箱早生天四九〇△同上石油箱早特天溫天三七〇△同上石油箱溫特天三五四三〇△同上（福岡）石油箱持大玉四〇〇△同上石油箱大玉三三五△同上[illegible]〇△玉葱（泉州）[illegible]

▲地物（六日賣單位[illegible]）[illegible]

魚類

[illegible]

市況（六日）

特產

邦商買に大豆昂騰

今朝の定期は大豆は銀價の低落と邦商及び油坊筋買に昂騰を辿り、豆粕は南支及邦商買に強調、豆油は銀安を眺め強調を呈し、高粱は一般利喰の賣物殺到し軟弱を告げた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位厘／▲豆粕（強調）單位厘／▲豆油（強調）單位厘／▲高粱（軟調）單位厘／▲包米

限月	寄付	高值	安值	大引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 大豆 二百八十三車／豆粕 出來不申／豆油 三萬六千枚／高粱 六千箱／包米 百二十四車

豆

けさ大豆は銀價の低落を眺め邦商大手筋並に油坊筋の買進みに三錢乃至六錢方高と昂騰を見せる▲仕手に瓜谷四〇、三井五、三菱五、日清五と實需筋の買物目立つ▲豆粕は南支筋及び邦商買あり強調、豆油も銀高を眺め強調を辿る、高粱は奧地筋高に強調に寄付きたるも後一般利喰の賣もの殺到し結局軟調に引けた▲現物大豆も三錢方高と昂騰、瓜谷また四〇、三菱一〇、日清一〇、豐年一〇、油坊筋三三〇と四百車の近來大量の出來高、豆粕も昨前場に比し三錢五厘方高と強調を見せた

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	三五九〇	三六一〇
出來高	四百車	
普通大豆（袋込）（裸物）	三五〇〇	三五三〇
出來高	五車	
豆粕	一一九五	一二一五
出來高	五萬四千枚	
豆油	八六〇〇	八六五〇
出來高	千二百箱	
高粱	二六四〇	二六四〇
出來高	三車	
包米	出來不申	

定期喰合高（五日入）

		前日對比（△印減）
大豆	三八五八車	△一〇車
高粱	一一六〇車	二〇車
豆粕	二〇八〇千枚	六一千枚
豆油	二〇七五百箱	五五百箱

豆粕生產高

七日	七五、〇〇〇枚	二十三軒
八日	八三、〇〇〇枚	二十四軒

錢鈔

材料不引立に鈔票急落

海外市況は倫敦銀塊現物先物共十六分一安、紐育銀塊同事、孟買銀塊十六分九安、米英クロス一仙八分七高、米日爲替八仙高、米支爲替十三仙安、滙申九四圓四五、滙票九五圓、大洋九六圓五〇、滙水百十四圓臺から十二圓臺、標金六七元安を入れ一圓六七十錢安と急落した

◇定期前場（單位錢）寄付 高值 安值 大引

期近 [illegible]

出來高 六百二十四萬圓

◇現物前場 [illegible]

銀

海外銀塊は倫敦十六分一安、紐育同事▲上海市場は日本向百十四圓臺から十二圓臺と軟調を辿り▲標金は寄景軟弱ながら當市は海外銀塊安と同爲替高の嫌氣から氣崩れを生し一圓六七十錢安と急落▲さきの安値を下廻るの慘狀を呈しますます氣ちを惡くした▲米國方面から何等かの好材料を齎らすものと買方も一縷の望みを持つてゐたが海外も依然不引立の市況にあるところからいよいよ買方も氣が持てず投げ出したらしい▲弱氣は早くも十五圓說を唱へてゐる

株

大阪は諸株共七八十錢乃至一圓八九十錢安と續落し▲新東は五圓臺の弱保合乍ら安と依然不引立の商狀を呈し日產は一圓二三十錢安と續落し▲地株も不引立乍ら突込んで賣る向もなく氣乘薄閑散の市況であつた▲豫算案を繞つて政局も暗雲低迷の空模樣となり陰欝な空氣を漂はしてゐるので株界も一層人氣を曇らせてゐる▲當市買方は手を拱いて臨時議會終了後の陽發相場を待つ外あるまい

商品

綿糸布軟弱 麻袋踉り

●麻袋 產地情場は續、青共同事乍ら爲替八分一高、當市は當限品薄見越して輸入商筋及び軟派の煽れあり一方買方も值頃には手仕舞物あり商內活況を呈した

銘柄	約定期	值段	枚數
鑛筋	十一月限	四一六	一〇〇
同	十二月限	三九八	二〇

出來高 二十九萬枚

●綿糸 米棉現物五ポイント安、先物六、七安、印棉保合大阪三品は各限二、三圓方安と續落を入れ當市は氣迷ひ見送つた

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）一志二片[illegible]
紐育同電賣（金百圓）[illegible]
同上海電賣（百弗）[illegible]
同 賣（銀百圓）[illegible]
日本向電賣（同）[illegible]
同 一覽拂買（同）[illegible]

株式

內地株軟弱 地株保合

北濱定期の前場は寄引にて大株八十錢安、大新七十錢安、鐘新一圓九十錢安、鐘紡一圓安、東京短期の新東は三十錢安、日產一圓三十錢安と軟弱を入れたが地株變らず新東三十錢安、日產八十錢安に引けた

銀對金 銀對洋 金對洋

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 十八萬二千圓／銀對洋 四萬五千圓）

前場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	一九六	一九六
	中引	一九六	一九六
土木	寄引	二〇一	

◇延取引

銘柄	寄值	高值	安值	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇爲替及受渡日歩

銘柄	爲替	受渡	代引代渡	日歩
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式出來高（五日）

定期	[illegible]
延	[illegible]
合計	五、五六〇枚

市場電報（六日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]
同 先物 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
スチール [illegible]
アナコンダ [illegible]
英米爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]

神戸日米

第一回 [illegible]
第二回 [illegible]
第三回 [illegible]

棉花

●米棉 現物 十二月 一月 三月 五月 七月 十月 [illegible]
●印棉 ベンゴール ブローチ [illegible]

大阪株式

銘柄 前場寄 前場引：大株、大新、鐘紡、鐘新、日糖、郵船、滿鐵、滿鐵新、東株、東新、（短期）大新、東新、鐘新、日產、帝人、滿鐵 [illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米／神戸期米／東京期米

當限 中限 先限 前場寄 前場引 [illegible]

大阪綿糸

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積 [illegible]
青筋直積 [illegible]
爲替相場 [illegible]

會葬御禮 河村一夫

満洲日報
朝夕刊共十二頁

華府條約廢棄に伴ふ最高統帥事項御決定

元帥會議開催の結果

【東京特電六日發】ワシントン條約廢棄の根本方針は九月七日の閣議で決定したが海軍では去る十月二十九日非公式に軍事參議官會議を開き大角海相より承認を求めた依つて伏見軍令部總長宮殿下には同日大元帥陛下に

拜謁

仰付けられワシントン條約廢棄に伴ふ兵力量決定に關し委曲上奏、元帥府に御諮詢あらせられ度き旨奏請遊ばされた結果三十一日宮中に閑院宮、伏見宮、梨本宮三元帥宮殿下御會同元帥會議を開かれ、大元帥陛下御親臨、閑院元帥宮殿下より兵力量について奉答遊ばされ、ワシントン條約廢棄に關する統帥事項の

手續

を完了せられるゝに至つた、よつて同問題は國務上の手續が殘されたのみで大演習終了後來る三十日の閣議に附議決定の上岡田首相より上奏樞府に御諮詢の手續を執ることになる筈で樞府においても既に非公式に政府から内容を聽取し同意を與へて居るから御諮詢に接すれば直に可決する方針である

通告完了次第

外相から聲明發表

【東京特電六日發】華府條約廢棄通告に關する手續きは大體二十四五日頃までに完了する事となるが通告時期は一にロンドンの交渉經過を見極めた上廣田外相が最も適當なりと思料する時期を選び米國政府に對し公文を以て通達する事となるのでその期日は未だ決定して居ないが恐らく十一月下旬若しくは十二月上旬となるべく右通告完了次第廣田外相談の形式により廢棄理由を内外に聲明する筈である

米國對日感情惡化

浮說頻々と傳へられ

【東京特電六日發】ニューヨーク來電、ロンドン豫備會商や滿洲國石油問題などで米國民の神經が尖つて居る折柄、日本の南洋諸島防備、英國と滿洲國との經濟的交渉の進捗、日本のフイリッピン懷柔などに關する浮說が諸新聞に頻に掲載され對日輿論を著るしく惡化せしめつゝある

九日の閣議でも豫算案の決定困難

政治的折衝に俟たん

【東京六日發國通】政府は六日の閣議において豫算案審議方針に關して協議した結果各省の復活要求に關しては速かに決定し大藏省と各省との間で折衝を重ね八日までに事務的折衝に依つて解決を圖りそれで決定し得ないものは九日の第二次豫算閣議で審議、同日の閣議で決定したいといふ事になつたが、各省の復活要求は非常に巨額に上つてゐるに對し、大藏省では財源なしと稱してゐるから事務的折衝で片附くものは極めて少部分に過ぎず重要なものは九日の閣議に持越されるものと見られ、同日の閣議は復活要求に關して相當緊張を示すであらうが決定は到底困難であると見られ結局藤井藏相と各省大臣の政治的折衝に移される事にならう

各省の復活要求

拓務省

【東京六日發國通】拓務省は六日省議の結果新規事業費六百萬圓關東廳及び樺太に對する補給金四百萬圓計一千萬圓を復活要求することゝなつた、内譯左の通り

海外植民事業保護奬勵費	百六十萬圓
滿洲移民費	三百三十萬圓
東拓補給金	三十萬圓
棉花緬羊協會補助金	二十七萬圓
其他	五十三萬圓
計	六百萬圓
補給金	
關東廳	三百萬圓
樺太廳	百萬圓

遞信省

【東京六日發國通】遞信省では六日省議を開き内地北鮮間航空路新設費その他内地各都市間航空路新設飛行場完成費船舶改善補助費新航路補助費その他計八百萬圓を復活要求に決した

商工省

【東京六日發國通】商工省は六日省議の結果液體燃料自給促進費八十萬圓その他各種の保險監督費を合せ二百七十八萬圓の

陸軍復活要求

約八千三百萬圓

【東京六日發國通】陸軍では六日午前九時五十分豫算省議を開き協議の結果復活要求總額は約八千三百萬圓見當でその内容は

一、標準豫算中の資材整備費一千萬圓
一、新規要求の滿洲事件費三千萬圓
一、同航空防空充實費三千萬圓
一、同兵備改善費八百萬圓
一、其他新規要求五百萬圓

見當で此の結果陸軍豫算總額は五億三千四百萬圓見當となる

内務復活要求

【東京六日發國通】内務省では明年度豫算復活要求に對し五日午後八時二十五分から六日午前四時迄徹宵省議を開き愼重協議の結果道路改良費一千二百萬圓を始め土木衞生、警察關係、失業保護施設等各項目に亘り約二千萬圓の復活を要求する事に決定した、なほ地方財政調整交付金、警察救護費等は一先づ保留に決定した

西園寺詣での歸り

藤井藏相は二日午前ひそかに東京を出發して興津の西園寺公を訪問、經濟界一般の事情、政府の財政方針並に明年度豫算編成の實情、災害復舊豫算の内容等を說明し更に財政難の現狀よりして増税實行の必要につき諒解を求め種々質問に答へ午後八時二十五分東京驛着にて歸京した(寫眞は東京驛にて)

通常議會召集期日

來月廿四日と決定

開院式は二十六日

【東京六日發國通】第六十七回通常議會召集期日は六日の定例閣議において十二月二十四日と決定し開院式は例年通り二十六日午前十一時擧行されるに内定した召集期日を決定した、尚復活要求の討議については七日の閣議を開き協議する筈

臨時議會召集

期日閣議で決定

【東京六日發國通】六日の閣議は午後二時開會全閣僚出席臨時議會

閣議決定事項

【東京六日發國通】本日の閣議決定事項左の如し

關東州及び南滿洲鐵道附屬地に於て警察官々吏に協力援助し仍て死傷したる者に對する給與に關する件

那珂副長に博義王殿下

六日附海軍辭令

【東京六日發國通】海軍大學專攻科御在學中の伏見宮博義王殿下には六日御優等にて御卒業遊ばされ同日附左の如く親補あらせられた

海軍辭令(六日附)

補那珂副長 海軍中佐大勳位 博義王

青島特務艦長中佐 犬塚惟重
補軍令部出仕
那珂副長中佐 佐藤波藏
補青島特務艦長
海軍航空廠總務部員 中佐 八島元徳
補磐手副長
なほ海軍省新任副官は來る十五日發令される定期異動に際し左の如く更迭を見ることになつた
海軍省副官大佐 岩村清一
補扶桑艦長
軍令部出仕兼海軍省出仕
補海軍省副官
大佐 田結穣

海軍異動

【東京六日發國通】別項の外軍令部副官も左の通り更迭する事となり十五日發令される事となつた

軍令部副官 海軍大佐 伍賀啓次郎
補青葉艦長
軍令部出仕 海軍大佐 代谷清志
補軍令部副官

滿洲國入り地方官

發令は九日の閣議後

【東京六日發國通】後藤内相以下内務省首腦部は六日午後滿洲國入り地方官の補充に伴ふ異動につき人選を開始したが知事勅任部長級で滿洲國入りするものは和歌山縣知事清水良策氏の總務司長熊本縣内務部長別宮秀夫氏の安東省總務[illegible]、愛媛縣警察部長連修氏の同警務[illegible]三氏決定既に本省に辭表を提出してゐるが更に警察部長から一名錦州省警務[illegible]に就任する事になつてをりその他事務官、屬の滿洲國入りは約二十名に上る見込みでこれ等の發令は九日の閣議後に出される筈である

謝外交部大臣 羅振玉參議

あじあで來連す

謝滿洲國外交部大臣、羅振玉同參議は六日午後六時半着あじあで來連近親者の出迎へを受け各自別莊に向つたが兩氏共二三日滯在の上歸京するさ

止むなくんば總務制か

民政黨々首問題

【東京六日發國通】民政黨では聯合會への出席者を正午より丸の内會館に招待し懇談會を開き席上若槻總裁の辭任を申出た事情を詳細に述べ尚町田商相に後任總裁たる事を懇請せる旨報告し富田總務より町田商相への交渉顚末を報告した上意見を交換、代表委員を擧げ町田商相を訪問承諾を懇請する事に決定したがこれが成功しなければ最後策として總務制を適用して町田商相を筆頭總務とし待機姿勢を執る外なしとの意見有力である

委任統治問題

平穩裡に終了

【東京六日發國通】聯盟委任統治委員會出席中の伊藤ポーランド駐劄公使より六日外務省着報告によれば、我南洋委任統治領問題に關する討議は五日の委員會を以て無事終了した、更に同公使よりの報告によれば、いろ〳〵の質問も出たが新聞の報道は甚だ誇張的の嫌ひがあり事實は寧ろ平穩裡に終始したと

櫻井拓務次官來滿

【東京六日發國通】櫻井拓務政務

凡てが驚異

百年一足跳びの感あり

齊王一行新京に歸る

【新京電話】蒙古民衆を代表して盟邦日本を訪問、初めて船に乘り初めて飛行機を見、初めて近代都市の華麗に目を見張つた興安總署長官齊王は興安東分省長額勒春氏北分省長凌陞氏、同參與官日濱晴澄氏一行とともに一ケ月振りで六日午後五時三十分着〃あじあ〃にて歸任した、一行は日本各方面に對して建國以來滿洲國への盟邦の援助に感謝の敬意を表すると共に歸路は朝鮮經由平壤、京城の地を視察、到るところ歡迎攻めにあひ訪日の目的と使命を達成したもので新京驛頭齊王は白濱參與官を通じて語る

約一ケ月にわたつて先進國日本の國情をつぶさに見て來た、何處へ行つても見るもの聞くもの驚異のだれでまるで五十年も百年も一足跳びに飛んでしまつた樣な感じがした、日本に一歩を印して以來日本官民各位が寄せられた好意は忘れられない、殊に一行が東京に滯在中畏くも天皇陛下に拜謁仰付けられ優渥なる御言葉を賜つたが恐懼感激した、日本の土地津々浦々に至るまで天然の美しさに包まれてゐるのは驚歎の餘りであつた、我が滿洲國もお蔭で建國以來確實に向上の一途をたどつてゐるが、盟邦日本が飽く迄援助して下さることは實に力強い限りだ、我々の見聞は無駄にしないつもり、必ず何等かの形で役立たせたいと思ふ

白衣の勇士を出迎へませう

七日午前八時着驛

ソ聯側新提案

ユ大使昨日廣田外相を訪問

【東京六日發國通】ユレニエフ大使は六日午前九時官邸に廣田外相を訪問し午後二時まで五時間に亙つて會談して辭去したが此の會談においてユレニエフ大使は本國政府の訓令に基き北鐵交渉に關する左の如き新提案をなした

一、支拂に用ひる物資は米、絹物、機械類、船舶及滿洲大豆、小麥等とす
一、退職資金は一時拂とす
一、物資支拂は三年に讓歩す
一、北鐵に附屬する建物の施設中領事館の外に學校圖書館の書籍及病院を蘇側に移讓す
一、支拂に對する日本政府の保證については今迄の要求を主張す

之等ソ聯側の提案に對して廣田外相は何等回答を爲さず六日は單に之を聽き置くに止めた、尚ほユ大使は去る三十、三十一兩日の會議に於て提示せるソ側の提案に對する廣田外相の回答を求めたが廣田外相が定例閣議に出席する時間が來たので六日は一先づ會談を打切り次の機會に交渉を繼續する事となつた

退職金支拂方法で滿ソ間に意見對立

滿洲國直接交付主張

【新京電話】北鐵讓渡交渉はソ滿外交當局においてなほ細目に亙り折衝をつゞけ双方共意見の開きあり、北鐵從事員の退職金三千萬圓の支拂方法についてソ滿兩國間に現在意見の衝突を來し注目されてゐる、卽ち滿洲國側では退職金は交付すべき退職從事員に對しそれぞれ滿洲國内に於て各個に交付すべきことを主張するに對しソ聯側では一旦自國政府に交付を要求し然る後ソ聯政府より本國に於て手交することを主張してゐる、斯の如くソ聯政府の主張通り退職金を政府の手より本國に於て手交するとせば本國政府に於て赤大概と睨まれたる從事員の如き歸國不能のものは退職金を受領することが出來なくなり又ソ聯政府において退職金交付に際して國防獻金又はその他種々の名目で獻金せしめることは必定であり、この結果本人の手取りは甚だしく減額される事になるので滿洲國政府では右の不合理を防ぐ爲に極力退職金の滿洲國内における直接交付を主張してゐる

駐支公使館昇格せず

英外相の言明

【ロンドン五日發國通】サイモン外相は五日の下院で駐支公使館の昇格問題につき左の如く言明した

イタリー政府は駐に在支公使館の昇格を決定したが、英國政府としては目下の所北平公使館を大使館に昇格する意圖はない

心點

チチハル邦人の難題引受役

高原漸氏

◇…チチハルの電氣は水力に非ずして火力なり、といつたところで全滿ども火力である以上自慢にもならなければ謙遜にもならないが、少くともチチハル電燈廠顧問たる高原漸氏にとつてはいひわけの言葉になる。

◇…といふのは、高原さんは南國九州平戸の產であり、幼い時から潮風の洗禮をうけて精力絕倫、皇軍がチチハルに入城するや、滿電から選ばれて現職につき、近く電業會社に合併さすまで、その心勞は筆舌につくすことが出來ない。

◇…それだけ市民の人望も厚く、二回にわたつて居留民會長に選出され、躍進途上のチチハル在留邦人をリードして居るので、御面相が赤銅そのものであるが、御本人のいひわけによると「火力で發電さすために顏一面煤けさつたい…」

◇…市民は何か難題にぶつかると高原さんに持込むが、電燈料金納以外の要求なら何でも解決してくれること請合。

◇…この夏大連から遙々令閨を招き琴瑟相和する散步姿を時々みうける。

滿洲國々務院會議決定事項

【新京電話】第二十四次滿洲國々務院會議は五日午後二時より開催左記二件を審議可決した

一、日本國駐在外交官官制中改正の件
二、康德元年度第二準備金支出の件
イ、滿洲軍用犬協會に對し一萬圓を補助金として交付すること(總務廳所管)
ロ、滿洲計器公司に對し七千五百圓を補助金として交付すること(實業部所管)

滿洲國十月中商標登錄件數

【新京電話】十月中の滿洲國商標登錄件數は三百五十一件で、國別件數左の如し

英國一五二、日本九九、米國六五、滿洲國一八、ドイツ八、フランス七、イタリー一

滿洲パルプ會社設立無効訴訟

【東京五日發國通】大阪に本社を有する滿洲パルプ會社は五日東京本郷區居住田島正光氏より會社設立無效の訴訟を大阪地方裁判所に提起された、訴訟内容は滿洲國々有林拂下げ困難のため何等事業に着手したる事實なく漫然と投機的に會社を設立したもので事業遂行は不可能であるからその設立は商法第二百三十二條の規定により無効であるといふにある

實業廳教育廳不設置省公署

【新京電話】滿洲國新行政制度は愈々十二月一日より實施されるが新省公署中黑河省には實業廳、教育廳を置かず、又三江省並に間島省には實業廳を設けない事に決定

安東省公署員先發六日來安

【安東五日發國通】安東省公署の事務開始も來月一日に迫つたので取敢ず籌備處が滿洲國憲兵隊跡に開設せられる事となり署員先發として警月經理科長他五名が六日來安する事となつた

錦州省公署

【奉天電話】新省制度の實施に伴ひ錦縣は省公署の所在地となるので同地の都市建設のため奉天省公署土地科では多數の科員を派遣して目下土地測量中であるが終了次第新廳舍の建設に着手する筈

人事

▲宇佐美勝夫氏(前滿洲國顧問)六日午後六時三十分着あじあにて來連遼東ホテル投宿
▲謝介石氏(滿洲國外交部大臣)同上
▲羅振玉氏(滿洲國參議)同上
▲實吉吉郎氏(滿鐵經濟調查會第二部第三班主任)六日午後四時五十分發列車にて京城へ
▲小坂隆雄氏(關東廳衞生課長)同上奉天へ
▲高崎祐政氏(鐵路總局囑託工兵中佐)同上北行

大觀・小觀

國策を確立しかれて國策審議會を設置し、財政と財政審議會を作る▲斯様にして片端から別の審議調査機關に轉嫁して行つて國務大臣の仕事は何が殘るかと聞きたい▲折角議會を開くに何も一週間と限る必要はあるまい。會期を短くして置いて審議未了を恐れることが可笑しい▲在滿機構問題を腫物扱ひする向がある。一寸のがれのための會期一週間であるやうにも思はれる▲國民政府と西南政權の間の緩衝地帶をなした共產軍が遂潮し始めたこれより又軍閥の直接抗爭期に入りさうな支那の政局である▲國民政府が日本の憲法に則つたものを制定するといふ▲制定と發布だけなら何時でも出來る、問題は續度そのものでなくして運用能力の如何にある▲新官僚の母體「國維會」が揭棄された▲「國策官僚」へでも飛躍するか▲國償百億突破は遠しい。これも積極論者に曰はせると、國力がそれだけ發展したことにならう。

社說　更新期に瀕する政黨

我が國臨時議會の召集を目睫の間に控へて、二大政黨の一たる民政黨々首の更迭を見んとして居るのは、一般世人も黨自體に於ても頗る意外の感を禁じ得ない。若槻總裁の談として傳へられる辭任動機なきけば、濱口前總裁生前の懇請默止し難く、暫定的に黨首の任を埋めて居たさあつて、その間自から機を見て後進の適材を俟つて居たらしい。而して今次退任の前後に於ける模樣を概觀すれば、當然後繼者たるべき閲歷輿望ある町田商相の態度甚だ消極的であり、極力その材にあらざることを自ら主張してゐる。商相の性格から推定して決して形式的思はせ振りでないだけは明らかだ。少くとも一般人の眼に映ずる所では、若槻男に優る積極主義が、黨首の更迭に依つて期待されるとは思はれぬ。それほど若槻男の總裁退任は民政黨に取つての一大事件である。隨つて男退任決意の動機は、縱しその就任當時から夙に潜在して居たにしても、今がその好時期であるか否かは多言を要しない。

◇

この時期にあらざる際に、黨內外の意外とする辭意が決定發表された所に、吾人は今の政黨の立場が如何に困難な試煉の俎上に置かれて居るかを想像したい。就中少數黨たる民政黨はその最も隆盛な時代に於ても、所謂苦節十年の戰鬪を續けざるを得なかつたが、それだけ政界に於ける或る輿望を繋いで來た。而してその中堅を築き上げたのは若槻男が率ゐた幹部であつて、男が廉潔高邁な人格に依つて、朝にあると野にあるとを問はず、國家に貢獻した功績は實に多かつた。

◇

所謂政黨政治の積弊も各政黨共にその責任を負はねばならぬが、併し量的に責任の大小を論ずれば、民政黨のそれは比較的少く、且つ個人的には故加藤、濱口兩總裁の如き何れも堂々たる國家の柱石であつて、その間に進退した若槻男また閲歷功業の卓越した者がある。唯だ男は不幸にして前二者の如き財閥的後援の濃厚なものもなく、人をして何となく政黨政治家としての孤立的淋しさを思はせて居た。各政黨を通じて最近の勢力失墜は、その因つて來る所の如何を知るに難くないが、それだけ政界積弊の罪は必ずしも政黨のみの責任でないことも思はせる。隨つて政黨政治家の將來に期する所は、さうした奇縁なしに獨自の境地を開拓するにある。

◇

勿論國家の內外に對する政策運用からいへば、資本主義の有する或る利點は、一も二もなく解消さるべきでない。唯だそれが一個閥族化するに於て民衆の福利を損傷し混濁させた。立憲政治はこの國民大衆の福利を普遍する爲の機構であり、政黨の責任はこの機構の運用を常道化するにある。されば最近政黨凋落の過渡期に於ても、國民は決して衷心から政黨その者を排棄しては居ない、唯だそれが立憲政治の本旨を發揮するに於て更始一新せんことを望んで居る。然るに現存各政黨の動向を見れば、この點に於て何等の新經綸を示して居ない。

◇

國家の進運は非常な勢を以て各方面に擴充され、就中國際關係に於て諸種の重要問題に直面して居る。之は國を擧つてその間に善處すべき所以の道を講ずべきだが、その中の最も大なる音頭取の一は政黨でなくてはならぬ。又た國際問題の解決は同時に內國財政並に社會問題の解決を伴ひ、政治家のこの間に有する責任は枚擧に遑ない。今や國民は種々な意味でその據所を失つてゐる。所謂過渡期の混惑狀態が散見されるが、それを正常に誘掖輔導すべき識見は、常に大衆に先んじて唱道提示されればならぬ。然るにこの責任を有する政黨が一律に無爲無策却つて喘々焉として時代の大勢に引摺られつゝある狀態は譽めた事でない。その意味に於て、吾人は總裁更迭問題に逢着した民政黨前後の情景を以て、各政黨共通の運命を卜すべき一大轉機だと評したい。

大阪に設ける　駐日公使館辦事處
日滿貿易發展に滿洲國努力

【新京電話】滿洲國政府においては日滿兩國通商貿易の發展をはかりこれがための一般調査並に情報を蒐集して商取引の斡旋等に資し更に在日本華商との連絡をはかつて直接間接に日滿支三國間の經濟貿易關係の發展を期すべくこれが準備研究を進めてゐるが、今回これが第一歩として日本における商業中心地たる大阪に滿洲國商務機關として駐日公使館の辦事處を新設することゝなり五日午後二時より開催された第二十四次國務院會議に右新設に伴ふ「日本國駐在外交官々制中改正の件」を審議可決した、よつて滿洲國政府では近く右大阪辦事處開設に着手することゝなつたが、これが辦事處諸般の事務は東京にある公使館に近く增員される商務參事官又は商務秘書官が當ることになつてゐる

市産業課の無方針に非難
山縣通市場の善後措置に絡み

大連市産業課では七日午後二時より先般火災のため燒失した山縣通小賣市場十店舗の善後措置につき市會産業委員參集の上協議を行ふことゝなつたが、右措置に關し現在まで示されて來た市産業課の無方針に對し罹災者側は勿論同市場關係方面より漸く非難の聲が揚げられるに至り延いて産業課内においてもこの非難と關聯し丸山産業課長の統制を缺いた執務狀態に對し潜在せる不滿は相當表面化し熾烈となり始めてゐる

卽ち災害後既に一ヶ月に垂んとする今日未だに確固たる燒失後の應急方策を建て得ず丸山課長が所謂腹案として提示した二、三は何れも組織的檢討を經たもので無く單なる思ひ付き程度以上に出でざるものである、例へば罹災店舗の假建築を許可するや否やの基本問題に對して何等的確な裁斷を爲し得ざるのみか假建築を許可するとしても罹災者全部にそれを認めるかそれとも店舗を縮小するか、將又假建築は罹災者側の私費に依るか或ひは市費に待つかに對し或る時は前者を又或る時は後者をと方針一貫せず、唯だ徒らに外部諸事情のため動搖するのみで、市政本來の趣旨、正しき市場政策の建前より斷乎獨自の計畫を樹立するの明敏を缺き荏苒日を經るのみで罹災者に極めて不自由な生活を餘儀なくせしめてゐる有樣であると云ふのである、舊市場の改組、中央卸市場の移轉等難問題を控へた市産業課としては現在の無統制なスタッフで果して十分に活動し得るか頗る疑問視されてゐる

宇佐美勝夫氏
昨夜あじあで來連

在滿約二ケ年滿洲國々務院顧問として滿洲國建設に盡瘁した貴族院議員宇佐美勝夫氏は顧問を辭任、六日午後六時半着あじあで歸京の途次來連、宇佐美滿鐵理事、岩井大連在鄉軍人分會長等の出迎へを受け、遼東ホテルに投宿いよ〳〵歸國する、歸れば隱居生活でもするさと前提し、現下の滿洲國に關し次の如く語つた（寫眞は宇佐美氏）

兎も角滿洲國は立國の精神からいつても、歷史上からいつても重大な使命を持つてゐる而して滿洲國今後の推移進展如何は單に滿洲國だけではなく支那、日本或は東洋のためにも種々な意味で非常な影響を與へるものだ

この意味で同國將來の發展に就いては日滿要人はその使命のため一意邁進すべきだ、がそのために功を急ぐことなく、時勢、民度等を充分考慮し、適切な施政を行ひ、所謂王道樂土、換言すれば、人民をしてその生に安んじ、その土地に樂しませることが必要で、この重大性を在滿中自分は痛感した、而してかゝる王道樂土の建設のためには滿洲國自身は勿論同國のため聯盟を脫退した日本も國力を傾けて助成してやるべきだ、自分はいよ〳〵滿洲を去ることになつたが今後とも微力を盡したい決心である、機會があれば度々來るつもりだ

なほ同氏は八日出帆のうすりい丸で歸京するさ

政府の增稅斷行と我財政の不安
國民負擔の重壓危惧

◇政府の增稅決行は甚だしく不人氣で、特に證券界は著るしく悲觀材料を加へ、株式市場は連日暴落の慘狀を呈するに至つたが、軍需インフレの非常利得を目標とする僅々三、四千萬圓の特別課稅が斯くも深刻な影響を與へるとは、若い藤井藏相は全く考へてゐなかつた。それは直に一般的增稅に移行せずとも、近き將來に國民負擔に全面的の重壓を加へることが明かで、增稅を轉機とする今後の財政經濟が甚だ不安であり、殊に藤井藏相に信賴し難いといふ當面の危惧と、食言を平氣でやる無定見の現內閣は、危險この上なしとする不信任の態度を表明するものであつて、政府は一層苦味を加へた。元老重臣方面が明年度豫算の編成を重要視し、政機の危局を豫想してゐるのも大に理由あることで、增稅問題は今後更に論議と衝擊の渦を捲き政府は益々苦窮の境地に陷る模樣である。

◇而して此の如き尖鋭過敏の影響を與へる原因が那邊にあるか、窮極する所、昭和六年度以降膨脹に膨脹を重ねて來た軍事費の增加に在る。當面に於てインフレの天井と見た失望もさることながら、わが財政の危機が不可避的に襲來してゐる實情が經濟事態を正視する者をして戰慄せしめるからである。試みに昭和六年度以來增加しつゝある軍事費の數字を檢すると六年度は豫算總額十三億三千四百萬圓中、軍事費は四億六百萬圓で比率三割四厘に當り、七年度は豫算總額十八億五千萬圓中軍事費六億九千六百萬圓で三割七分六厘に增進し、八年度に至りては二十一億二千九百萬圓中八億五千萬圓に躍進して三割九分九厘となつた、九年度は更に飛躍して二十一億四千三百萬圓中實に九億三千六百萬圓の軍事費を計上し、總豫算の四割三分七厘に該當する。

◇滿洲事件の前年度迄は軍事費は總歲出豫算の二割七分——二割九分の間を往來してゐたが、昭和七年度から高度の躍進を續け、此の勢ひを以てすれば何所迄進むか豫想がつかぬ有樣である。陸海軍互に相競ふが如く轡を並べて進軍する概あり、又滿洲事件費が漸く恒久性を帶び來りて、事態の平常化どころか事件費そのもの、恒久化を見る近狀が軍事費膨脹に拍車をかけてゐるが、明年度は更に一億六千萬圓を要求してゐるので、この分では何時果つべしとも見當がつかなくなつた。昭和六年度以降の滿洲事件費は實に左の如き數字を示してゐる

年度	滿洲事件費
六年度	八千八百九十六萬一千圓
七年度	二億九千四百二十六萬三千圓
八年度	一億九千一百四十七萬九千圓
九年度	一億六千三百六十三萬八千圓
合計	七億三千七百三十六萬二千圓

右は一般特別兩會計を通じての合計であるがこれに十年度の一億六千萬圓を加へると約九億圓に達する。事態の平常化に依り六七千萬圓で足るといはれた期待は斷然裏切られ、之を支辨する恒久的財源を必要とすることを想はねばならぬ。

◇軍事費膨脹の主要なるものは陸軍の兵備改善及び資材整備費と海軍の補充計畫とであるが、其の豫算は臨時費が多く經常費が少額であるとはいへ、繼續的性質を有するもの及び連續計畫を要するものは多分に經常的性質を有し、軍需造費の如き、滿洲事件費と共に實質的經常費と看做される。勿論軍事費は生産方面を有せず、消費方面を表すもので、軍需工業の如きも生産的ではなく再生産されて還つて來るものは無いから、これ等の本質的檢討を內容として國家財政の全體から見て深き考慮が拂はれねばならぬ。これを赤字公債を以て賄ひ、軍部の要求通り容認して來た過去數年の集積後に、今回突如增稅を以て十年度以後の財源を補塡せんとするのだから、三、四千萬圓の臨時課稅だけの問題として簡單に片つける譯に行かぬ事實が右の如く財界への衝擊となつて現れた。

◇如上の大數字の軍事費——今後も繼續さるゝ——の始末は、今日以後の財政經濟に關する所甚だ重大で、結局國民負擔の增加は免れないが、藤井藏相が案外容易に斷行を決意し、岡田首相が之を容れた今度の計畫は、その數字の小なるに拘らず、影響の大なるに顧みて或は增稅の結果國庫の減收を見るかも知れぬと危まれてゐる。軍需インフレを大體段落と見て軍事費を節減する既定の筋書の表現であつても、既に右の如き大數字が集積されてゐる以上、明日の財源は必ず一般的增稅を招來するものとして、疲弊困憊せる農村や苦境に立つ小商工業者などを見渡しつゝ其所に悲觀材料を高めて行くし、明年度豫算の數字が未だハッキリしないのに突如增稅を決した政府の行爲に大なる不安が加はつてゐる。（東京にてYH生）

八相

不親切週間

◇四日日曜の午前十時半頃電車の回數券を買ふべく常盤橋の滿電事務所に行つたが係員がなかなか出て來ない、見れば奧の方で四、五人集まつて話をしてゐるやうだ。

◇日曜とはいひながら窓口はお留守だ、仕方がないから大聲で「お願ひします」と叫んだら、その中の一人が赤い腕章をつけた監督さんらしい人に促されて漸々出て來たそして一圓券に九圓の剩錢を突出した、無言で。

◇日本語を知らぬ滿人なら兎も角見れば立派な日本人らしい、お待ち遠でもなければ、お待たせしましたでもない、勿論有難くも何んともなさそうだ、三錢切手一枚買つても近頃のお役人樣が「有難う」をいふ時代に。

◇一圓買つて一圓券を賣つてやれば五分と五分の掛合には相違ないが、いつたい滿電の親切週間とは乘務員の訓練のみなのか。（片山生）

株屋の甘言

◇私は最近大連某株式現物店何某といふ名刺を持參した人の訪問を受けその人の甘言に乘り株を買入れた處、其後法外に高く買はされた事に吃驚し損害を請求してその殘金の返却を請求したが一向に姿を見せんから某株式店に照會した。

◇處が其の人は今使つて居らず、又外交員の行つたことには責任は持たぬとの事に一時は立腹したが、自分の名譽のため泣き寢入して居る、廣い世間には私同樣隨分非道い目にあつてゐる人も澤山あることゝ思ふ。

◇一體外交員といふ者の身分はどういふ者か、且その店も未だ新しい無届のやうだが警察署保安係、民政署の稅務係や現に外交員を使用する株式店主の意見を伺ひたい。（損害生）

手持ち資金で年內は大丈夫
大淵滿鐵理事談

【東京特電六日發】滿鐵が新設鐵道工事、中間配當等のため多額の資金を要する折柄最近資金逼迫が頻に傳へられるが右につき大淵理事は語る

現在の手持ち資金は約三千二三百萬圓でこれに簡易保險引受けの一千五百萬圓を合せると四千五、六百萬圓となる、經理部の調査になつたはつきりした數字ではないが大體一日七十萬圓程度の支拂ひ高がある、これで見ると年末まではトン〳〵で持ち越せると思ふ、最惡の場合を豫想しても五百萬圓位の不足となる程度だらうからこんな金額なら先づ心配はない、それに市場の條件さへ備はれば社債を出すつもりで居る、又十二月から一月、二月といふ月は收入の最も多い月でこの點からも心配はない、單名手形で金繰りをやるなど傳へられて居るがそんな必要は全然ない

九月中の全滿對外貿易
著しい發展振り

【新京六日發國通】財政部發表＝本年九月中の全滿對外貿易額は（單位國幣千圓）

輸出	三二、九〇五
輸入	五八、四一一
計	九一、三一六

で前年同期貿易額に比し五一六萬九千圓の發展を示して居る、之を國籍別に見ればその主要貿易國は

▲輸出　日本九四二六、支那五〇三八、獨逸一四八四八、英國二九〇九、朝鮮五二〇〇

▲輸入　日本三六八八八、支那七二九三、朝鮮二〇三八、北米一九一九、英印一八九九

等である、尚一月以降累計は輸出三二八〇八六、輸入四二七七八五、計七五五八七一、入超九九六九九と言ふ數字を示し滿洲經濟發展に伴ふ貿易額の異常な增大を示してゐる

北鐵東部沿線　發展狀況

【ハルビン六日發國通】森島總領事は約二週間の北鐵東部線方面の管下視察を終へ歸任したが語る

滿洲事變後の北鐵東部線ポグラ牡丹江、東京城、寧古塔、海林等各地を視察して來たが、寧古塔、東京城、牡丹江方面は建設氣分橫溢し內鮮人の增加振りは全く驚異の外ない、殊に東京城は全く朝鮮人の街といつてもよい位で、內鮮人がどし〳〵入り込んで來てゐる、この結果鮮滿人間に土地問題とか水利稅問題等の紛爭が起らぬとも限らないが、大使館、朝鮮總督府、滿洲國側と折衝して善處する心組である、寧古塔、東京城、ポグラ牡丹江等の人口增加に伴ふ教育問題だが、牡丹江、東京城では目下校舍建築中で來年早々開校の運びとなつてゐる、圖寧線の開通により從來ハルビン方面から供給されて居た物資は北鮮方面から入り込んで來る事になり牡丹江以東の地區は自然北鮮市場に奪はれる事にならう、新設鐵道の開通、國道の建設と相俟つて北鐵東部線の治安は益々確立される

滿洲穀物下落
上海米輸入から

【奉天六日發國通】未曾有の水害に襲はれた滿洲の農作物は各穀物とも非常な減收で一時價格の急騰を見たが最近再び下落の一途を辿るに至つた、之が原因は滿洲國の穀物暴騰を見越し上海米が大量に大連に輸入され全滿に賣捌かれた結果とみられ農民に大打擊を與へてゐる

英商務官サ氏　新京着

【新京電話】駐日英國大使館商務參事官サンソム氏は五日午後五時半着あじあにて朝鮮經由來京したが、同夜は谷參事官の招宴に臨み大使館關係者初め神吉外交部政務司長、源田財政部稅務司長等と流暢な日本語で種々懇談を交す所あつた、同氏は一兩日滯在後ハルビン、チチハルに向ふ豫定である、なほ今回の氏の來滿は英國の對滿經濟工作上一進展を齎すものと注目されてゐる

圖們稅關竣工
工費廿一萬圓で

【圖們六日發國通】圖們稅關の新築落成式は四日正午より新廳舍會議室に開催、圖們、延吉、琿春、龍井、淸津各關係地方の官民二百名の參列があつた、今回の圖們稅關の新築は敷地四千百十四坪、建物坪數七百四十四坪の煉瓦二階及平家建でその中に稅關長及各課長の官舍四棟、獨身官舍一棟十二戶建官舍一棟、傭人官舍一棟等を含み監督は滿洲國々務院總務廳需用處營繕科これに當り日滿土木株式會社の請負にて今年五月二十五日着手十一月二日を以て竣工せるもの總工費國幣二十一萬圓である

産業企畫局
來月中に設立されん

【新京電話】滿洲國の産業調査事業のため總務廳が立案した産業企畫局は既に十九萬八千圓の創立豫算及び官制も承認され決定をみたところ、參議府の反對に遭ひ設立に行惱みを生じたがその後政府首腦部の意向が同局設立に傾き本年十二月中にいよ〳〵設立されることに內定した、新設の産業企畫局は滿洲國産業開發の必要上から國內諸産業の調査及び企業家による組織的立案計畫をなすもので今後の國內資源調査について重要なる役割を演ずるものである、なほ設立の曉において同局が滿鐵經調との間に如何なる關係を保つかは注目される

關東廳辭令

任關東廳監獄看守長　兼關東廳看守長　竹下義雄

依願免本官並兼官　正五位勳五等　吉武龜作

叙從四位　特旨を以て位一級を被進　伴東

後場市況（六日）

株式　諸株保合

內地主力株保合を入れ當市も氣配變らず五品十錢安、新東二十錢高日産同事に引けた

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	一九七	一九六
	中	—	—
	引	一九七	一九六

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一九六	一九六	一九四	一九四
電々	一六〇	一六〇	一六〇	—
電乙	一三六	一三六	一三六	—
滿鐵	六六八	六六八	六六八	—
土木	一〇二	一〇二	一〇一	—
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	一〇〇	一〇〇	一〇〇	—

特産　大豆弱保合

後場の定期は大豆は奧地筋の賣物あり弱保合を辿り、豆粕は大豆の不勢に邦商買も効かず弱保合、豆油は大豆につれ弱保合を呈し、高粱は南支筋の買進みに强調に大引

◇定期（銀建）

▲大豆（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百四十七車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六萬九千枚

▲豆油（弱保合）單位錢

▲高粱（强調）單位厘

出來高　七千五百箱

出來高　八十一車

▲包米　出來不申

◇現物（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	三五九〇	三六〇〇
出來高	二百車	
普通大豆（袋込）（裸物）	三五三〇	三五三〇
出來高	二車	
豆粕	一二一五	一二一〇
出來高	九萬枚	
豆油	八六五〇	八六五〇
出來高	六千五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　鈔票弱保合

後場人氣弱く安値は八圓臺を突き込んだが結局前場より十錢安に止めた

◇定期（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一二九〇	一二九〇	一二八〇	一二九〇

出來高　期近二百三十九萬圓

◇現物（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一二九五	[illegible]	[illegible]
二時	一二九〇	[illegible]	[illegible]
三時	一二九五	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金二十九萬八千圓）（銀對洋二萬三千圓）

商品　麻袋綻り

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋 綫筋	十一月限	四一六	一〇
同	十二月限	三九九	四〇
同	一月限	三九八	三〇
同		三八七	四〇

出來高　十二萬枚

銘柄	約定期	値段	梱數
綿糸 福助	三月限	一九五九	一〇〇
同	四月限	一九七二	三〇

出來高　二百三十梱

市場電報

株式（單位十錢）

大阪（長期）

銘柄	寄値	引値	銘柄	寄値	引値
大株	[illegible]	[illegible]	大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]	東新	[illegible]	[illegible]

大阪（短期）・東京（長期）・東京（短期）　[illegible]

期米

	當限	中限	先限
大阪（寄値）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪（引値）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶（寄値）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶（引値）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京（寄値）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京（引値）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸（單位十錢）・橫濱生糸（單位十錢）・神戶特産（大豆現物、豆粕現物、滿洲小麥）　[illegible]

縣內優良子弟を拔擢 先づ村行政刷新

縣治の根本は村治からとして 躍進遼陽縣の新計畫

【遼陽】遼陽縣では王縣長を初め之を補佐する濱田、毛利、瀧川の正副參事官、長濱、甲斐、久馬警務指導官等の指導宜しきを得縣治大いに揚り縣經濟も良く整ひ最近經理官も常置されたが更に縣治の根本は村治から上云ふ事に着目し濱田參事官は王縣長と諮り縣內千二百餘箇村を漸次合併して完全な村治を布く爲め縣內富豪の子弟にして相當學力素養ありながら親の脛かぢりで遊んで居る者の內から有能者を選拔一定期間縣公署において村治の講習をなさしめ之等を各村に有給村吏として配置し村治の改革向上に努めしむべく計畫が進められて居る、滿洲建國以來遼陽縣は奉天省內における一等縣として又縣治その他においても常に模範縣として推賞されて居る上に今回の計畫が實施さるれば更に一段とその實績を擧げ得るものと期待されて居る

おいて全滿に優秀なることは先般皇帝の御巡狩に際し各地應援警察官と比較せられて實證された所で、地方自治に未だ幾分不安を殘す今日これ等素質優秀なる警察官を退職せしめることは人物經濟上賢明の策でないと見られて居る等の點もあるらしくこれが詳細の發表は遲くとも旬日を出でないのではないかと觀測されて居る

主副村制を捨て、新部落制度を確立

開原縣政漸く本格化

【開原】開原縣における王道的建設工作は縣當局の不斷の努力に依り着々其の實を擧げ今や本格的建設工作に入らんとしてゐる

縣當局の建設工作は第一に治安の確保を目的として爲され日本側軍警の絶大なる援助と縣下官民の自覺協力とに依つて顯著なる成績を擧げ本年の如き縣下に匪影をすら見出し得ない程であつた、第二には從來の無軌道的なる縣財政の自給自足を目標として整理し去る大同二年度に於て既に其の目的を達し益々良好なる傾向をたどりつゝある、こゝにおいて建設工作は次の段階に進み從來の暗黒農村をして變じて明朗性ある自治郷村を建設することゝなりその第一歩として村の併合を計畫するに至つた

現在開原縣下には主村一六八ケ村副村二一二ケ村ありて主村には村長村副、副村には村副ありて村政を掌理し來りしも是等主副村の關係明確ならず加ふるに村會計紊亂し爲めに紛糾絶えず人件費巨額にのぼりて農民の負擔過重にすぎ他方村數多きに過ぎて縣との連絡圓滑を缺き村民福利の增進に對して見るべき何物もなき狀態であつた

今回斯る亂雜なる村を變じて統一性を有する村となすべく從來の主副村制を捨て、各部落を單位とし各部落固有の歷史性、地理性に考慮を加へ戸數五百戸、耕地面積一萬五千畝を標準として數個の部落を合して一村を構成せしめ、各部落を屯と稱することゝし、各村には村公所一箇所を村の中心地點に設置し將來小學校、廟、合作社等を是等の地に設け村民の政治、經濟、宗教、文化等の生活の中心ならしめんとしてゐる

更に村長は全村民の選出によることゝし、助理員は縣より派遣し村の事務一切を掌ることになつてゐる、今夏來各區毎に村長副會議を岡部副參事官、內務局科員指導の下に開催しよく民意のあるところを採り十月三十一日を以て完了し一個の成案を得るに至つた、それによると合計七十八ケ村となり現在の五分の一に縮制することゝなつた

此の案は省に申請の上康德二年一月より實施される豫定にして本案の實施の曉は各村政の改革はもとより農民の負擔輕減、郷村教育の警備、地積の調査、産業の開發等百般の建設工作の基點となり偉大且つ良好なる結果をもたらすものと期待されてゐる

異動は小部分

瀋陽警察廳管下の警官 優秀性を認めらる

【奉天】瀋陽警察廳管下には現在警正二十名、警佐五十七名、巡官四千百餘名あり、滿洲事變以來大奉天都市奉天の治安維持の重要任務に當つて來たが、事變後茲に三年、今日の治安確立を見るに至つたのであるが既に治安諸工作の充實した現在では多少人員過剩に陷つた感があり、加ふるに十二月一日全滿の新行政區劃變更に伴ひ多少の異動はあるものと豫想されて居る

探聞する所によれば右異動は極めて小範圍でないかと見られ、異動の大部分も他に轉出を見るだけで、退職者は極少數に止まるのではないかと見られてゐるこれは退職者を多く出すことは退職賜金その他財政上種々困難なる事情あり、又他方瀋陽警察廳管下の警察官は犯人搜査、檢擧能率、規律保持等その素質に

商業美術講習 修了式を擧行

【奉天】八月より十月に亘る奉天商工會議所主催の第二回商業美術講習會は開講前後二十七回去月末を以て終了したので五日午前十時より商工會議所において修了式を擧行した

式は石田會頭の式辭に始まり會頭より三十二名の講習生中十六回以上出席者左記十六名に終了證書及成績優秀者に賞品の授與を行ひ、入江商店協會長より祝辭を述べ兒玉理事の閉會の辭にて式を閉ち引續き茶話會を開催した

修了者氏名左の通り

池田豐治、泉清、內村滿義、王子清一、大西利吉、加來祿、工藤森八、齋藤友信、高田健吉、中野豐雄、長澤艷太郎、松下吉之助、宮本次男、宮本貴、宮本義夫、村岡包夫

瓦房店少年團 入團式擧行

勇ましい姿の廿少年

【瓦房店】瓦房店少年團入團式は明治節の佳節を卜して小學校講堂に於て擧行、勇ましい姿の新入少年團二十名、中根團長、廣瀨副團長、指導員等颯爽たる團服に身を固め入場、來賓五十餘名參列

倉田指導員の「全員氣をつけ」の號令で中根團長に敬禮嚴肅裡に君ケ代合唱一分間默想、次に小泉重忠君代表して「神明を尊び皇室を敬ひ人の爲世の爲めに盡します」と少年團の掟を堅く誓をたて、次に中根團長白虎隊の歷史を說いて愛國心を激勵訓辭、次に廣瀨副團長少年團旗三種の神器を巧に引用して剛健の氣象を涵養續いて末光警察署長來賓を代表口の誓いは實行の誓ひでなければならぬと實行の尊い事少年團の進展は軈て國家の消長に至大の關係がある事を力說して祝詞にかへ團歌も高らかに記念の撮影をなし校庭に於て中根團長に對し呼名申告元氣のある敎練を點檢、更に龍冠山山頂に於て嚴肅裡に國旗掲揚式を行ひ竿頭高く揭げ健兒團を表象遙に皇居伊勢神宮を遙拜谷川の清い水で米を磨ぎ大根葱を切り混ぜて豚汁飯盒炊爨に舌鼓を打ち鷲班、鷹班、獅子班、虎班の四個班に編成して野外敎練をなし彌榮を三唱小國民の意氣大いに昂り大なる効果を收め午後二時終了した【寫眞は式後の記念撮影】

日本と交換する 漁撈映畫製作

營口水產學校で着手

【營口】奉天省立營口水產學校にては今回文敎部と日本文部省とのフキルム交換の目的で奉天省敎育廳の命により營口水產高級中學校學科授業其他漁撈實習の狀況養殖場の捕魚等々撮影すべく二日敎育廳より活動寫眞班の技師派遣に基き三日水產學校の內外より學科授業狀態附屬罐詰工場の撮影を終り三日午前十時より前日迄に大連より回航した大鯤丸に校長以下職員學生を乘せ遼河の狀況を撮影しつゝ下航して河口に至り引網を卸して漁撈の實際其他作業を撮影したこの日は南風強くて船上動搖甚しかつたが恙なく諸動作を完全にフキルムにキヤツチした、五日は午前九時より斯の廣漠たる養殖場四百七十萬坪の面積を縱横に掘立られたるクリークに船を操りて養殖されたる成魚を捕漁し一々フキルムに納めた

滿洲國唯一の水產學校を國立に昇格せしめ唯一の漁場渤海を確保せる滿洲國は水產局と相連繫して漁撈の發達を爲さしめたらば現在疲弊に泣く漁民も王道樂土の恩惠に浴する日も遠くはあるまいと期待してゐる

避難鮮農に 救恤金傳達

【撫順】事變以來妻子を奪はれ家を燒かれて安住の地をもとめ東邊道通化方面より撫順に避難した白衣の鮮人は百七十八名に達してゐるがわが外務省ではかねてこれら避難鮮人に對し救恤金を支給すべく調査中であつたところこの程撫順署を通じ前記百七十八名の被害鮮人に救恤金として千五百圓を送附して來たので同署では五日避難鮮人を本署に呼び出しそれぞれ傳達した

哈市護岸工費 寄附を懇請

【奉天】夏期水害のために要した哈市としての水害工事費は莫大なる額に達した、例年雨期において

かゝる災禍を蒙るため河岸防護工事は頭痛の種となつてゐるが、一方これが費用の捻出方に就いても各方面で硏究中であるが、今年度の狀況は左の如くである

△哈市水害工事費　四六五、八四七圓
△國庫補助その他收入　四二六、〇〇〇圓
△差引不足額　三九、八四七圓

水運局關係の河岸防護に要したる費用は二三、八四〇圓で差引不足額の寄附を仰ぐため某機關を通じて市內某處に五日懇請する處があつた

滿人妓女の檢黴 チチハルで斷行

【チチハル】チチハルの歡樂境たる永安里には約七百名の滿人遊女が脂粉の香をたゞよはせて嬌笑に吳越の客を迎へてゐるが、これ等の〃夜に咲く花〃の大半は花柳病に蝕まれ、當然の結果として市民に傳播されつゝあるので、取締官廳たるチチハル警察廳、警務廳、市政局にてはその前途を重大視し對策を考究中のところ、あらゆる難關を切拔け檢黴を斷行する事に決定した、滿人妓女の檢黴に關しては全滿各地とも多年の懸案でありながら今日まで實施するに至らなかつた理由は、云ふまでもなく彼女等が嫌惡するためであり、チチハルに於ても各樓主擧つて反對意思を表明し、一時は實施困難にみられてゐたが、遂に花柳病をチチハルから一掃すべくその第一回を五日午前九時より永安里廣濟醫院にて實施に決定したもので、その成績を注目されてゐる

ニセ官吏の 詐欺

登用してやる…と 滿人を騙る

【奉天】鹿兒島縣生れ霞町七虎屋旅館止宿坂上實(三五)は去る十月八日より虎屋旅館に滿洲國官吏と稱して投宿、その後宿屋主人より現金三十七圓を借用

更に本月一日同宿の山東省生れ滿洲人楊文島(二一)が日本語を話せるのをよい事にし、楊を巧みに欺き「俺は滿洲國官吏で多數の密偵を使つてゐるが一寸金が必要だから――」とて前後三回に亘り楊より百三十五圓を借り受け、楊を滿洲國官吏に世話すると履歷書を書かして信用させ、その金は八十圓を宿に支拂ひ殘金を遊興に費消してゐたことを吾妻町派出所員に探知され四日詐欺被疑者として留置取調中

更生の協和會 各分會發會式

【新京】今回改組を斷行し面目一新した滿洲國協和會では、續々各地方分會の發會式を擧行してゐるが十一月中においても四日樺皮廠分會發會式を皮切りに十日朝陽縣新荒地方會、十三日朝陽縣東大板分會、十六日朝陽縣商務、農務分會、十八日朝陽縣官吏分會、二十日北票分會の發會式を擧行するといふ

美術版畫展

【鞍山】鞍山圖書館の美術版畫展覽會は五日から開催され同好者並に一般の好評を受けて盛況を呈してゐるが、出品畫は第一部日本版畫歐歷廣重北齋外古今名家二十餘氏筆の興味深き逸品が安東圖書館間野鞍山滿鐵病院長、堀越鞍中校長、佐藤英八郎諸氏から百數十點の出品あり、第二部は西洋版畫で某氏所有の歐米露支諸外國の珍しい版畫約三十點第三部は浮世繪圖書文獻でこゝには大連圖書館外沿線各地圖書館並に堀越氏秘藏の文獻五十餘冊が飾られ參觀者に興を添へてゐる

漁船顚覆溺死

【旅順】四日午後七時頃旅順營內龍王廟屯廟屯三二漁業李氏(四〇)は舟夫王乘君(三二)李方治(四九)と共に出漁歸途同海岸東方約二里の海上において顚覆し李方治は激流の爲め遂に溺死行方不明となつた

ジヤンク顚覆

【旅順】山東省登州府蓬萊縣劉明基(四〇)は他の船員六名と共に十五石積みのジヤンクへ大豆を積載、營口より龍口へ向ふ途中三日午後七時頃旅順老鐵山沖合南方約十二海里の海上に於て暴風雨に出會、顚覆したがいづれも救助された

日滿官民招待

革命記念祭

【奉天】駐奉蘇聯總領事シエンセフ氏は十月赴任以來最初の十月革命を迎へるに際して十一月七日午後八時商埠地三經路の同領事館において日滿官民並に各國領事を招待し革命記念祭を催す

郭仕德氏節孝碑

【旅順】旅順市會議員郭仕德氏の母堂は本年八十三の壽辰を迎へたので、今回長嶺子における農園內に節孝碑を建設中這般目出度竣工したるを以て氏及び日本人側は米岡規雄氏滿洲人側林基永氏等により來る九日午前十時日滿人數百名を招待し盛大なる除幕式を擧行し、正午昭和園において更に賀宴を開催することゝなつた

山林を燒く

【旅順】四日正午旅順市外火石嶺の山林に滿人墓地の燒紙から山火事あり、十年生松樹五百本烏有に歸した

日本國防婦人會 四平街支部成立

四日盛大に發會式擧行

【四平街】大日本國防婦人會四平街支部發會式は四日午前十一時より小學校講堂に於て開催された

來賓として關東軍司令部より陶村少佐、四平街〇〇〇〇隊長代理小川少佐、四平街憲兵分遣隊長代理須田軍曹、猪苗代警察署長、下田地方事務所長、佐藤在鄉軍人分會長、溗田地方委員議長、韓滿洲奉天婦女會副會長其の他計二十餘名の臨席あり老若會員は制服である「大日本國防婦人會」と白地に黑く染め拔いた襷と純白のエプロンを着けて續々と講堂に詰め寄せ其の數約五百名に達した

式は池田夫人開會の辭に始まり次で一同起立正面に揭げられた大國旗に向つて最敬禮、皇居及皇大神宮の遙拜、君が代合唱、支部長下田夫人の挨拶、上野夫人の創立經過報告と所定のプログラムに依り進展、關東軍代表陶村少佐、小川〇〇隊長代理、下田所長、佐藤分會長、韓夫人それぞれ起つて祝辭を述べ次いで新京支部よりの祝電朗讀、陶村少佐の訓辭、杉山夫人の閉會の辭を以つて滯りなく發會式を終了し終つて講堂に於て一同記念撮影をなし盛會裡に午後一時散會茲に大日本國防婦人會支部の成立を見た

鮮人後續移民 營口で越冬

四日九百餘名着營

【營口】十月十九日來營せる鮮內水害罹災鮮農收容に關しては既報の通りなるが朝鮮總督府當局においては既定方針通り四日午前四時三十分臨時列車にて第二回罹災鮮農を輸送して來た、今回の鮮農は殆ど全羅南道內においての罹災民にして百六十戸九百五名にて營口農村に收容すべき家屋の建築は冬期不可能なる爲め明春解氷を待つて建築收容することゝし當分營口附屬地內において越冬せしむべき豫定でこれに依つて高島總督府派遣員は滿鐵地方事務所に交涉し北本街の最端にある隔離所病舍三棟を借り入れこれに收容し引續き本月七日第三回の移民を輸送し來るを以て又同所に收容するといふ

紺の香新しい 洋車夫の制服

瀋陽で先鞭

【奉天】瀋陽警察廳管下には現在約一萬七千人の洋車夫、三千七百人の馬車夫あり、之が取締當局として種々の困難を感じて居たところ、去る八月一日民政部佈告の人力車取締規則によつて全滿の洋車夫は皆一樣に紺地に黃の緣のついた半纏を着用することになつたが瀋陽警察廳は滿洲に於ける大都市として右規則の實行に先鞭をつけることになり、五日より順次管下全部の洋車夫に右半纏を着用させると共に登錄替を行つて居る、近く馬車夫に對しても何等かの制服が制定されるのではないかと見られて居る

工大惜敗す

ラグビー・リーグ戰

【奉天】インターカレツヂ・リーグ戰醫大豫科對旅順工大豫科ラグビー試合は四日午後二時より醫大グラウンドにおいて開かれたが接戰の末

醫大 14―13 工大

にて工大惜くも敗れた

この肉親愛

別れた妹を求めて叫ぶ 若き實兄の願ひ

【奉天】幼にして別れた妹を求めて叫ぶ兄の肉親愛――五日領警宛に書留が一通到着し、開封してみると平壤南門町三山家具店方劉仁成(二〇)よりの說諭願であつた

それは――昭和六年十一月二十七日月星會と名乘る劇團の副團長南相成にだまされて、妹劉富玉(九)を二ケ年の契約で弟子として入團させたが其の後何等の音信なく不安にかられて妹懷しの思ひつのる折、風の便りに聞くところ奉天西塔大街三丁目扶桑館方盧愛羅なる婦人の手元に養はれ、方々の子守りや女中にやられ、ひどい目に會うてゐるとの噂を聞くにつけ肉親の身として裂かれる思ひ遂に堪へ兼ねて盧愛羅に說諭願を訴へたものである

◇

（原文のまゝ前半略）妹一人位は食はして行く道が出來ましたから盧愛羅をよく說諭して下さい、色々と理窟を述べるかも知れませんけれど、貴官から妹を思ふ兄の眞情を憐んで何んとか私の手元に歸へる樣に御高配を仰ぐのみです、旅費を送れと命令下されば直ぐ御送りします、又私に出頭する樣に命令があれば直ぐ出頭しますから何分此の若い兄妹二人を憐んで是非此の希望、今の私の神そのまゝの肉親の愛を滿足さして下さる樣御願ひ致します

十月三十一日　劉仁成

日本警察署殿

營蓋鹽業會

【營口】四日午前十一時營口鹽務署に於いて二道溝、三道溝、塘窪、藍旗廠、紅旗廠、白旗廠六ケ所の灘董二十餘名を招集し營蓋鹽業會を成立せしめた

會長張冠三副會長于品芝各一名宛灘董五名を選擧し事務所を當分陳家花園に設くる事にした

鞍山署射擊會

【鞍山】鞍山警察署第三習射擊大會は五日午前九時より石家峪射擊場に於て開催され、長山署長以下全署員並に警察官、婦人達二十餘名も參加騎銃及びモーゼル拳銃の實彈射擊を行つたが次の通りの成績を以つて午後四時頃終了した

△騎銃　一等四三點岡本、二等三六點田內、福田、三等小林警部、栗原警部補、四等三四點大長、加藤、五等三三點福井警部補、山口(作)

△モーゼル拳銃　一等四四點高木二等四〇點岡本、三等三九點長山署長、中村、四等三五點山口兵事主任、五等三二點小板橋、六等三一點大長、三瀨、七等板倉

△婦人モーゼル　一等三六點山口夫人、二等三〇點高木同、三等二七點坂本同、四等二五點佐藤同、五等二四點德永同、六等二三點鈴木同

鞍山劍道選手

【鞍山】十一日奉天道場において開催さるゝ全滿三段以下有段者劍道大會に出場する全鞍山の選手は左の通り決定したので猛練習中である

大久保三段、宮崎同、根本二段阿部同、貝原同、妹尾同、牛島初段

會と催し

◇飯島鍛曹長慰靈祭【鞍山】昭和四年十一月中所屯で匪賊と激戰名譽の戰死を遂げた故飯島鍛曹長の慰靈祭は五日午後二時より湯崗子驛西側山頂の記念碑前にて鞍山地事主催の下に擧行森所長、久留島鄉軍分會長、長井地委議長外鞍山、大石橋地方關係者有志多數參列盛儀であつた

◇電氣知識普及映畫會【瓦房店】瓦房店電燈會社では需用家への謝恩と電氣知識の普及の爲め六日午後六時より市民倶樂部に於て映畫の夕を無料で開催

◇武本喜代藏氏講演【營口】七日午後七時より營口滿鐵社員倶樂部に於て日本精神に立脚せる活基督の信仰と題し武本喜代藏氏の靈化講演を開催す

◇金融合作社役員決定【營口】營口縣金融合作社では三日午後一時より營口總商會特別董事中央商業兩銀行首腦部各區長等を總會に招集、金融合作社の人事に關する件を協議せる結果、縣長を首席社員に總商會幹部各區長等二十五名を董事に推擧することに協議決定

◇新入會員宣誓式【安東】滿洲青年同志會安東支部では四日午前六時半安東神社に於て新入會員五名の宣誓式を擧行した

◇鞍山童話會【鞍山】圖書館主催にて七日午後六時より社員倶樂部、山田健二氏「高粱の花環」

◇チチハル卓球大會【チチハル】四日午前九時よりチチハル日本小學校講堂に於て開催

◇蒙古事情硏究會【チチハル】チチハル日滿青年會主催、二日午後七時より龍江飯店に於て開催

東洋美術圖書 熱河寫眞展

撫順圖書館の催し

【撫順】一日より七日までの合同圖書館週間に際し撫順圖書館では週間行事の一つとして本年は東洋美術關係圖書と滿日本社並に鐵路總局、撫順圖書館主催の「熱河寫眞」の兩展覽會を四日より七日まで四日間同館閱覽室において開催してゐる

東洋美術圖書展は美術一般、繪畫、文學及び書、建築工藝の粹を集めた圖書二百五十七册、圖錄七〇六枚で多くの貴重稀覯書を含んで居り「熱河寫眞展」は東都座右寶刊行會が莫大な犧牲と苦心を拂つて撮影せる世界の秘境熱河の全貌と細部の寫眞八十九點で熱河離宮を眼前に髣髴せしめ觀覽者をしてその壯美なるに驚歎せしめてゐるが第一日來入場者非常に多く好評を博してゐる（寫眞は展覽會々場）

圖書館週間標語

鞍山で應募作審査發表

【鞍山】鞍山滿鐵圖書館では今回の全國圖書館週間の催しとして豫て讀書普及の標語を一般に募集中であつたが、月末締切迄の應募者數二百八十九人、八百二十九句の多數に達したが審査の結果次の通り十六句を當選句に選んだ

一等　生かせ圖書館殺すな良書　北四條二〇山田方　宮本正廣
二等　心の糧は讀書から　北十條　池谷光榮
同　朝に勤勞夕に讀書　北四條二三　佐藤淑子
三等　今日の讀書は明日の智識　鞍山高女　笠間田鶴子
同　戸外で運動戸內で讀書　井々寮一四號　田邊龜之助
同　讀書の家に光あり　元町二九　大長伊登
佳作　讀書の一頁向上の一步　北五條二一　合志立身
外十五點

營口の標語

【營口】營口圖書館にては圖書週間中の行事として豫て標語募集中の處去る一日締切を爲し其後淸記して各審査員の手許に回附し各審査員は嚴密なる審査を行ひ五日午前十時より營口地方事務所會議室において嚴封されたる審査拔擢語を各審査員が持寄り採點の結果一二三等、等外佳作十語の發表を見た應募語數は二百五十三語で入賞六語佳作十語合計十六語の發表を見た

一等尊き一秒讀書に使へ（營小高等科二年服部喜一郎）二等長き書を一日十分（附柴華子）二等一家揃つて圖書館利用（西島千代子）三等吾等の圖書館社會の大學（利根太郎）三等圖書館は心の道場（黑目泰）三等讀書は向上の第一步なり（長田六）等々

で當選發表後直に營口圖書館に右標語を大書揭示し當選者には賞品を贈呈し大成功裡にこれを終つた

正金窓口の怪事

預けたつもりの二千四百圓 何者にか竊取さる

【奉天】奉天春日町三森直助氏は五日午前九時五十分頃現金二千四百圓を預金せんと正金銀行に到り手續をなし、現金を金網內に入れ待つてゐたが、却々濟まぬのでその催促をした、所がその直後某氏が森直助の小切手を正金に持參支拂方を請求した所銀行では森直助の預金はないとの事に某氏は森方に通知したので、森氏は今朝二千四百圓を預金したばかりだ、そんな事はないと云ふ事から早速奉天署司法係に知らせたので、西村刑事が取調べた所森は預金したと云ひ、現金收納方では金網に入つてゐないと云ひ、始めて竊取された事判明目下手配搜査中である

最近銀行窓口に於ける盜難頻發するが、一般もこれには充分の注意を拂はれたいと

學生雄辯大會

【營口】營口外國語學校主催協和會營口分會後援營口地方第一回學生雄辯大會は四日午後一時より藝市街劇場小紅樓に於て開催、定刻岡部主催者開會の辭に引續いて學生雄辯に移り、邦人の滿語、滿人の日語交々雄辯にて所懷を述べ、日滿の壁界を超越した雄辯振りは僅々一ケ年の修業とは受取れぬ巧妙さであり場內は森として傾聽してゐたさしもの小紅樓も立錐の餘地なき程の聽衆の盛況であつた

南滿中學堂化學展

【奉天】滿洲國學生生徒に化學知識普及のため南滿中學堂では來る十一日（日曜）同校に於いて化學展覽會を開く事となつた主として電氣に關係ある電信、電話、電車その他の實驗をなし活動寫眞の上映をも行ふことゝなつてゐるので、盛會が期待されてゐる

苦力群過營

【營口】今春北滿各所の工事に從業してゐた苦力連は最早結氷期となり工事を終つたもの工事の終らぬものも夫々歸國することゝなり日々營口を通過する苦力千名を下らず着車毎に溢れ出で營口港より乘船思ひ〳〵に天津を經由するもの芝罘、龍口を經て山東省に歸るもの等で營口滿人汽船は出帆毎に滿員超滿員で船會社はほく〳〵ものである

各地人事

▲大幸中佐（關東軍特務部）四日撫順へ、一泊の上五日炭礦發電所、アルミニユム、製油工場視察の後歸任

▲堀切善次郎氏（元內閣書記官長）八日午前九時十二分着列車で鞍山へ、同日午後五時五十三分南下豫定

▲松木勤十郎警視（營口署長）五日在營口各機關首腦部を歷訪、機構問題終局に付き挨拶をなす

▲傷病兵五名　六日午後二時十分旅順發內地へ

家庭

あすは立冬
晝間の長さ約十時間で 日は詰まる一方

暦の知識

十一月八日の日ごよみには立冬さかいてあります。二月八日の立春が「春たつ」さいつて、初めて春らしくなるさいふしるしの日であるさ同じやうに、立冬はいよいよ季節が冬に入るさいふつもりで、昔の人のきめた日です。なほその頃のこよみでは、これが十月のはじめに當り、十月の節さ呼ばれてゐました。立春さ同樣に正午のお日樣の高さが角度にして三十八度。ひるまの長さはどちらも十時間さ三十一分。だいぶ日が短く夜が長くなつてゐます。尤も立春の時は、それから一層日が長くなつて行くわけですが、立冬以後はまだまだ日は短く夜は長くなります。つまりこの日から二ケ月經たつさ一年中で一番夜の長い冬至が來るのですが、立春後五ケ月たつさ日ながの絶頂の夏至になります。氣候の移り變りは、お日樣の位置さ、その照らす時間さが大體のもさになつてゐますから、かうしてその時間をきめて氣候の目安にしたわけです。

昔の本 を見るさ立冬の説明に面白いことが書いてあります「水はじめて氷り、地はじめて凍る。」さいふ所までは、いかにも冬になつた證據さして誰にもわかりますが、「雉が大水に入つて蜃さなる。」さいふ文句が、その後についてゐます。これはずゐぶん奇拔な考へ方で、雉が海に入つて蜃さいふ大蛤になるさいふのですやはり支那ではこの頃から急に雉がゐなくなるわけです。さいふのから、日本内地では十月一日から狩獵は十月十五日から許されますが、雉は特に十一月一日からでないさつていけない事になつてゐます

つまり 子雉までさられる事になるさ、大切な鳥の數がグングン減つて來るので、かうして雉の子育て時代を護つてやるのです

從つて 風が出て……

固く冷く光る ラヂエーター飾り付
これは如何でせう?

昔から の種々な煖房装置を考へて見ますさ、先づ原始的な焚火や圍爐裏などのぞいても、初期の石を積上げて拵へたマントルピースから煉瓦になり、大理石、テラカッタさ進み、燃料も木から石炭へさ變り、時代が進むにつれて實用の上に著るしく裝飾を加へるやうになりました。その後暖爐又は鐵製のストーヴが作られ更に温水或は蒸氣煖房器さいふやうなものに進んで、今日の煖房裝置なるものは多分に、或は完全に

機械化 してしまひました一方今日の建築も昔さ全く一變して機械的要素を増し、昔々の住宅できへ生活の爲めの機械さ考へられるやうになりました。そして近代建築ではロマンテイシズムを排した簡潔さが尊ばれ、そしてスチームや温水煖房のパイプ、器具の銀色はある意味での室内裝飾さへなりました。しかし其處まで徹底すれば別さして、ムキ出しのラヂエーターの銀色の冷たい光澤さ餘りに機械的なその型さは、優美なものや裝飾的要素を愛する吾々の應接間や居間にはどうも

殺景風 なやうです。で何さか煖房の機能をそこなはず、しかも美的で實用向なラヂエーター飾付の方法についての二三の試案を掲げて見ませう。

(1)パイプに金屬板を取付けた簡單なもので、三四年前の外國雜誌にもこの程度のものがあつたやうです。

(2)三本の支柱へ太い針金で荒……

(3)フランスの雜誌に多く見られる壁付小棚からヒントを得ました、ほんものは鐵の打ち……

(4)一寸モダンな部屋でないさ不似合です。昔のマントルピースを思はす型です。……

(5)モダンな好みです。……

異鄕に咲く
大和撫子の作業服

米國シカゴーセントルイス間のアルトン鐵道特急のパーラー・カーで働く三人のニッポンムスメに、國際觀光局から贈る立派なキモノが出來上りました、今度贈るキモノは江戸紫のあでやかな友禪縮緬に目のさめるやうな名古屋帶、燃えるやうな緋の長じゆばんのこぼれるのも艶になまめかしく、これがアメリカの急行車内に日本色を振りまくかと思ふと愉快なもの、この着物は一揃百圓、二組を十一月八日横濱出帆の淺間丸で積出し、アルトン會社に寄贈したうへ異鄕の職業戰線に活躍する内村さわ子(二一)さん等三人の大和撫子が世界で一番美しい作業服さして一入サーヴイスのさえを見せ樣さいふわけです。

(寫眞は異鄕にさく大和撫子の作業服)

保護者の爲 母の會

……「母の會」さ稱して、これを保護者多數の來聽を希望します。

簡易榮養獻立
紫藤孝子

赤ン坊のお尻 赤くたゞれる

十一月の論壇 (三)
再び美濃部博士の所說
室伏高信

滿洲美術家協會展評 (2)

夏 永原織治作

花鳥 市村力作

滿洲關係新著二三 (下)

新刊紹介

俳壇 次回課題

スポーツ

滿洲陸上軍内鮮遠征記 (1)
「陸上滿洲」の躍進めざまし

立上武三

今春滿洲陸上競技協會が今回大英斷を以て企てた全滿洲陸上競技チームの内鮮遠征は、滿洲の陸上競技界の實力強化の重要な手段として敢行されたものであるだけに、その成果は非常な期待と興味とを以て迎へられて居た。

◇

然もその遠征は全滿洲軍としてこの方面への七年振りの遠征であり、かたがた對全朝鮮戰及び全日本陸上競技選手權大會への出場、並に對東京文理科大學戰の三大競技を二週餘の短日間に敢行せんとするものであるが故に、監督以下選手一同の緊張、自重振りは非常なるものであつた。

◇

その結果は遠征第一戰たる對全朝鮮戰には大勝し、甲子園における全日本陸上競技選手權大會には選手權獲得者一名、入賞者十名を出し、更になか一日おいて東京で敢行した對東京文理科大學戰に總得點においては僅少の差で惜敗したとは言へトラック七種目中、六種目の優勝者を出し、日本學生陸上競技界の覇王文大の心膽を寒からしめたこと等は、その蓄積した力の爆發であり「陸上滿洲」の躍進を物語るに充分な輝かしい戰績であつた。

◇

當初この計畫が發表された時、或者はその無謀をそしり、又或者はその危險性を說き、滿洲陸聯の監督機關たる滿洲體育協會理事中に今年度の滿洲選手の殘した戰績より推して、その成果を疑ひ反對したものもあつた。然しながら戰績を以て實力の總てなりと斷定するは甚だ早計である。

◇

從來滿洲軍は遠征、或は遠征軍を迎へるに際して、豫想以上の好戰績を擧げて居るが、これは根づよく植ゑつけられた團結力の發露である。今回の遠征中にもこの精神力の昂揚が各所に於て現れ、日本陸上競技界に未だ滿洲衰へずの感を深うせしめた。

對全朝鮮戰

本對抗競技は從來全滿鐵對全朝鮮鐵道局戰として擧行されて居たものであつたが、昨年滿洲陸聯と京城陸聯との協議に依り、全滿洲對全朝鮮戰に改められたものである。而して昨年度第一回戰は朝鮮軍遠征し來り、大連運動場に於て丈を交えた結果、滿洲軍武運拙く敗退した。今次の對戰は滿洲軍にとつては是が非でも勝たねばならぬ雪辱戰である。濱田主將以下全員の緊張と意氣は戰前すでに敵を呑むの槪があつた。

◇

大會開催の十四日はあたかも朝鮮神宮大會の第二日目にあたつて居たので非常な興味を以て迎へられて居た。然るに朝來の曇天は午前十時頃より細雨にかはり、更に開會前三十分頃よりは猛烈な降雨となつて最惡のコンデイシヨンとなつた。然しながらこの興味ある一戰を見んとする觀衆は、折からの豪雨をついて來場、屋根のないスタンド上に雨傘で見ると言ふ熱心さで、漸く對抗氣分横溢の感があつた。午後一時擧行する筈であつた入場式は豪雨のため中止し、直ちに八百米より開始することに變更された。(つづく)

本社特選 新進高段棋戰【其二】

香落　七段 小泉兼吉　五段 建部和歌夫

【圖は一五歩迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香車	△桂馬	△銀将	△金将	△玉将	△金将	△銀将	△桂馬	
二							△飛車		
三	△歩兵	△歩兵	△歩兵	△歩兵	△歩兵		△角行	△歩兵	△歩兵
四						△歩兵			
五							△歩兵	▲歩兵	▲歩兵
六			▲歩兵						
七	▲歩兵	▲歩兵		▲歩兵	▲歩兵	▲歩兵	▲歩兵		
八		▲角行						▲飛車	
九	▲香車	▲桂馬	▲銀将	▲金将	▲玉将	▲金将	▲銀将	▲桂馬	▲香車

△小泉氏 持駒ナシ　▲建部氏 持駒ナシ

△三四歩　▲七六歩
△四四歩　▲二六歩
△三五歩　▲二五歩
△三三角　▲一六歩
△三二飛　▲一五歩

△四二銀　▲四八銀
△六二玉　▲六八玉
△七二玉　▲七八玉
累計十六手

講評 土居八段

▲建部君は、香落の缺點より徐ろに攻勢を執る意圖の下に、一先づ一五歩と突き出し而して自玉の防備を整へたは至當。
△さて、小泉君は如何なる方法を用ふるか? 現今、上手が得意としてゐる三四銀の常套手段であらうか、こゝ頗る興味ある場面である。

觀戰記　七段 荻原淳

◇俊敏兩士の對陣

小泉、建部兩氏は共に輕快俊敏の棋風で、特に建部氏は鋭い攻撃力に惠まれた天成の特異性を有つてゐる。

本局に於いて建部氏が七五歩の力戰趣向を事更らに避けて、二六歩と指したのは、譜のやうに次に一五歩と指して直接端を攻撃しやうとの意味で、これは香落の場合の常套手段である。

小泉氏が三二飛で三二銀として次に早くも三四銀の構へに出て、そこで間接に端を防ぎながら、四二飛即ち最近多く用ひられ、その變化複雜で至難とされてゐる四二飛の趣向に出るのは上乘の策であるが、輕快な同氏の棋風から推して想ふにこの三二飛出は、輕く飛角を捌く含みであつて、卽ち香落の要點であるところの「指させて捌く」趣向に出たものゝやうである。

日本棋院 大手合戰譜(十九局)

先　三段 宮下秀洋　初段 松浦勝治

制限時間各七時間(但し一分以內は切捨)

——【10】——

●一八三ろ十二(3分)　○一八四へ十二(1分)　●一八五と十二(4分)　○一八六り四(5分)
●一八七ろ十四　○一八八い十二　●一八九に十四　○一九〇は十五
●一九一り五　○一九二る七　●一九三を七　○一九四へ十
●一九五は十一　○一九六と十一　●一九七と十　○一九八る五
●一九九る六　○二〇〇劫トル　●二〇一を十七　○二〇二り十三
●二〇三を十八

二百三手完(黑中押勝)——所要時間累計白六時二十八分、黑六時四十四分——

對局者の言葉

(黑)百八十三は劫を見越して自重したのですが—
(白)百八十四とコスミツケるより外に見生の道はありません
(黑)百八十七、百八十九なども大事なところだつたのです
(白)百九十二のキリもあざからでは間に合ひませんので—
(白)二百二と取切つて見たものの

戰跡を顧みて

◇白二十八、三十と取切つたのが面白くなかつた、二十八で二十九を先占し黑(ろ十五)ならば白百三十七と下邊に高く構へで居るのが、棋勢を大きに導いたであらう ◇黑三十一、白三十二の交換は白から六十二の點を打込からしめる意味があるが、三十三と圍ふ前提とすれば止むを得まい ◇黑三十五は(わ十三)にトビ(ぬ十)のボーシを含みたい氣分である ◇黑四十一は(よ十六)にツイで見るのが皮肉の筋で、白四十三ならば黑百三十八と切るのである ◇白四十六と黑の出路を遮つたのは、得失は姑く措き、氣持がよかつた ◇黑四十七は七十一の一間を本手とするが、四十八の二間も一策として考へられる ◇黑六十七又は六十九で、百五十三に守勢の態度を採り(ろ十五)の筋を狙ふ方が賢明だつた ◇白七十以下の手段は露骨ではあるが、實利は否定出來ない ◇黑七十七は六十九と關聯した侵略であるが、此の六十九、七十七が白七十八と輕くあしらはれて嚴しい後續手段がないとすると、確かに詰らなかつた、これで漸く細棋の形勢になりかけたのは爭へない ◇黑九十一の下りは九十二にハネツグ方が得だつた ◇白百二十二は保留し、單に百二十四とノビるのがよかつた ◇黑百二十五又は百二十九では死に角百八十に突張つて連絡して置かねばならなかつた ◇黑百三十七、百三十九と淺いだのは必死だつた、此の如き危機に直面したのも、白百三十と切斷させた罪に歸する、かくて、黑百四十三で死活の境地は脫し得たものゝ、白百四十四以下先手で地を荒された上、五十一以下三子の取りを殘した—此の結果から顧みると、黑百二十五で百八十に聯繫して置く方が遙かにましであつた ◇白百五十二は百五十四を先きにするのが手順だつた ◇黑百五十三と此方から出たのは面白かつた ◇黑百六十一で百六十四の消極手法では、白百六十二黑百六十三白百九十三と打たれて勝味は覺束ない ◇白百六十六と勝負に行つた意味は首肯出來るが、黑百六十七以下百七十一と切斷されて急轉白が敗兆を示して來たのは否めない、此の百六十六で百六十七に押へて居れば、勝敗は依然不明であつたらしい

ラヂオ　七日

新京百キロ(MTCY・五六〇KC)
午後の部

六・〇〇(東京より)ニユース
六・二〇 政府公報(滿語)
六・三〇(東京より)講演一、精神作興詔書煥發週間に際して 文部大臣松田源治 二、如何に精神を作興せん 高島米峰
七・〇〇(東京より)連續講談「青砥政談」(終席)一龍齋貞山
七・三〇(名古屋より)東海道漫藝道中(第十三夜)四日市附近=湊座より中繼=解說西村樂天 前奏曲(お江戸日本橋)一、四日市祭(イ)唐子踊囃子…四日市堅町有志(ロ)大名行列…同比丘尼町有志(ハ)鯨舟囃子…同南納屋町有志 二、笑劇 彌次喜多道中記の内饅頭喰 田村邦男、武田正憲、伏見直江外 三、獅子舞と御神體送り 三重縣鈴鹿郡石藥師村有志 四、庄野大念佛踊 三重縣鈴鹿郡庄野村有志 五、四日市小唄 西條八十作詞 中山晋平作曲、四日市連中
八・四五 國民の時間「王道論」(滿語)文敎部彭壽
九・〇〇 哈爾濱の時間(露語)主催 ハルビンスコエウレーミヤ社 一、ラヂオ劇「狂へる共產黨員の手記」ウオロキーテイン作 ▲配役=狂へる共產黨員 コズイリヨフ、赤軍兵士の聲 グラズゴリーツイン、女の聲 グイリナ、子供の聲 ランベルト 歌Aブーブイチキ B鈴がなる Cロシアを覆ふた オーケストラ白矢音樂團、指揮シユワイコウスキー、A涙、Bペトログラード街に沿うて 二、シンホニーオーケストラ白矢音樂團、指揮シユワイコウスキー Aボツカチオ序曲 Bポピユーラー
八・四五 天氣實況、番組豫告(日滿語)
九・〇〇(奉天より)滿洲國樂(細樂)一、落江怨 二、漁翁樂 三、蘇武牧羊 四、高山流水、暢情音樂社

大連(JQAK 六五〇KC)
午前の部

六・三〇 ラヂオ體操
七・〇〇 ラヂオ體操
八・三〇(東京より)經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇(奉天より)料理獻立

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況、ニユース、レコード
一・〇〇(新京より)滿洲音樂
四・四五(東京より)子供の時間 お話「見えない光線」氏家隆武 コドモノシンブン
六・〇〇 ニユース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇 講演(新京百キロと同じ)
七・〇〇 連續講談(新京百キロと同じ)
七・三〇 東海道漫藝道中(新京百キロと同じ)
八・三〇(東京より)時報
八・三一 ニユース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ
八・五〇 マンドリン獨奏(一)プレリユード、カラーチエ作(二)マンドリン獨奏の爲めの小品二曲—伊藤十五郎作、滿鐵音樂會伊藤十五郎—引續き—滿洲音樂(レコード)

奉天(MTBY 八九〇KC)
午前の部

六・五〇(東京より)ラヂオ體操(日語)
七・一〇(新京より)ラヂオ體操(滿語)
八・三〇(東京より)經濟市況
八・四五 天氣實況(日滿語)
一〇・〇〇 料理獻立
一〇・四〇(東京より)經濟市況
一一・四〇(東京より)ニユース
一一・五九 時報

午後の部

〇・〇五 經濟市況(日滿語)
〇・三〇 ニユース
一・〇〇(新京より)演藝(滿語)
二・五〇(東京より)經濟市況、ニユース
三・三〇 經濟市況(日滿語)
四・〇〇 公示事項、ニユース(日語)
四・二〇(新京より)滿語講座高宮盛逸
四・四〇 日語講座近藤喜助
五・〇〇 子供の時間(滿語)
六・三〇 講演(新京百キロと同じ)
七・〇〇 連續講談(新京百キロと同じ)
七・三〇 東海道漫藝道中(新京百キロと同じ)
八・三〇(東京より)時報、全國ニユース

新京(MTCY 六五〇KC)
午前の部

六・五〇(東京より)ラヂオ體操
七・一〇 ラヂオ體操(滿語)
八・三〇(東京より)經濟市況
八・四五(奉天より)天氣實況(日滿語)
九・三〇 演藝(レコード)(滿語)
一〇・〇〇(奉天より)料理獻立(日語)
一〇・四〇(東京より)經濟市況
一〇・五九(東京より)時報
一一・〇一(東京、大連より)經濟市況
一一・二〇 經濟市況(日語)
一一・三〇 ニユース(滿語)
一一・四〇(東京より)ニユース
正午(大連より)經濟市況

午後の部

〇・一五 ニユース(日語)
一・〇〇 演藝(滿語)艷春院美娟
二・〇〇(大連より)經濟市況
二・二〇 家庭講座(滿語)萬國道德會新京總會石濟泉
二・四〇 日用品値段(日滿語)
二・五〇(東京より)經濟市況、ニユース
三・二〇 ニユース(日語)
三・三〇(大連より)經濟市況
三・五〇 經濟市況(日語)
四・〇〇 ニユース(鮮語)
四・一〇 ニユース(滿語)
四・二〇 滿語講座、講師高宮盛逸
四・四〇(奉天より)日語講座、近藤喜助
五・〇〇(奉天より)子供の時間
五・三〇 氣象通報、番組豫告
五・三五 氣象通報、番組豫告(滿語)

京城(JODK 九〇〇KC)
午後の部

一・〇〇 婦人講座「女性としての反省」津田節子
五・〇〇 講演「精神作興週間實施に就て」京城府尹伊達四雄
五・二〇(東京より)コドモの新聞、關屋五十二
五・二五(大阪より)英語講座(四の三)弁橋雄
六・〇〇 ニユース、天氣豫報
六・三〇(東京より)講演「近時の國際情勢と圖書館」法學博士高柳賢三
七・〇〇 連續講談(新京百キロと同じ)
七・三〇 琵琶「西鄕隆盛」松井清水
八・〇五 フリユート・トリオ、一、フリユート・チエロ、ピアノの爲めのトリオ・ト長調—ハイドン作曲、アレグロ・アンダンテ・フイナーレ(アレグロ・モデラート)フリユート・金勢鵬、チエロ・本昔伸光、ピアノ・T・Bストヅニー 二、心と踊れ—クラーク作曲

年産七千万足突破記念
福助祭

懸賞
賣出期間
十一月三十日まで
全國福助足袋有名販賣店（沖縄臺灣を除く）

福助足袋

特等　一千本
ポータブル
八日巻置時計
山葉オルガン
本場銘仙夜具
パーレット寫眞機
一等　五千本
宣徳火鉢一對
白節羽二重
高級手提金庫
リードミシン
綾八端座蒲團五枚

二等　一萬五千本
吸物膳五客分
袋物セット
男持朱子張洋傘
三等　十萬本
割烹着
日傘巾レース附

懸賞規定
問題 (1)足袋は福○に限る (2)恰好のよい○助足袋
方法 問題のどちらかへ一字入れて宛名用紙は御商品の名として下さい。答案紙又は其他買求め品に添附の答案用紙、郵送の方は販賣店で取次ぎます。
封書三錢切手貼付（十五瓦迄）の上
送り先 左記へ
堺市…町 福助足袋株式會社懸賞係
締切 昭和九年十二月…日限
抽籤 本社に於て所轄署員・新聞社員御立會の下に嚴正公平に執行
發表 昭和九年十二月全國主要新聞紙上

福助製品
福助足袋
家庭足袋
萬歳足袋
寶船足袋
大象足袋
上記の商品お買上の方には
お楽しみの
答案用紙
進呈
賣出商品
お買上の方
五百萬名様へ
特撰
化粧石鹼
洩れなく呈上

昭和九年十一月七日
滿洲日報
（水曜日）
第一萬二百六十六號
由比正雪
悟道軒圓玉 演
武田一路 畫
滿日案内
各眼科医院指定
水晶堂眼鏡店
本店 大連磐城町四四 電六〇四三
支店 鞍山北三條町 電六七〇
中毒性なき鎮咳剤
ベルマン
新發賣
咳
セキ
醫學博士 唐澤杉三先生推奬
特に喘息
百日咳
氣管支炎、
肺炎の咳等に
安全良効を誇る
三大特色
A 鎮咳、祛痰の作用舊來品を凌ぎ
B 中毒性なく、心臓の衰弱を防ぎ
C 少量にて老人、小兒に安全奏効
舊來の咳止め剤と異り頭痛、嘔吐、耳鳴等の不快危険なる中毒症状を來すことなく、咳を鎮め、粘液を溶解して痰を切り、息苦しきを和らげ、而も心臓衰弱を防止する作用ある故、一般の痰咳には勿論、特に心臓衰弱の憂ひある喘息、百日咳等慢性症状のものに最も好適の良剤也
主効
喘息、百日咳、肺炎
氣管支炎、毛細氣管支炎、肺結核、麻疹の咳、感冒の咳、咯痰喘聲、呼吸困難に奏効
ベルマン
VELMAN
發賣元
大阪市道修町
東京日本橋通
丹平商會藥房

(日刊) (明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)　昭和九年十一月七日　夕刊　(水曜日)　第一萬二百六十六號　(一)

滿洲日報
十一月六日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

審議調査機關を設け將來の財政々策確立
藏相、閣議で所信を表明

【東京特電六日發】五日の豫算閣議で藤井藏相は床次遞相、山崎農相より將來の財政計畫に對する所信を訊されたのに對し、今後できるだけ各方面の人士の意見を聽取して遺憾なきを期したい旨答へた、右は藤井藏相が將來の財政計畫確立に際し財政審議會乃至財政調査會を設置する意向があるのを物語るもので、早晩表面化するのではないかと觀られる

復活要求熾烈
總額三億に上らん

【東京特電六日發】大藏省の豫算査定案に對する各省の復活要求は熾烈を極めて總額三億圓に達すべく、既に判明せる復活要求額左の通りである(單位千圓)

外務省	一〇、〇〇〇	商工省	三、八〇〇
陸軍省	九五、〇〇〇	拓務省	八〇〇
海軍省	一〇〇、〇〇〇	計	二三七、六〇〇
司法省	二、〇〇〇		
文部省	一一、〇〇〇		
農林省	一五、〇〇〇		

なほ內務省の豫算省議は六日に持ち越し相當巨額に上る模樣である

新機構豫算案不提出論漸く濃厚
審議未了に陷る懸念

【東京特電六日發】在滿機構改革に伴ふ豫算案は來る臨時議會に提出すべく豫定されてゐるが之に就いては政府部內に異論があるのみならず、貴衆兩院側でも恐らく機構豫算は提出しないだらうとい構ふ觀測が濃厚になつて來た、それは機構改革が本質的に臨時議會に提出して協贊を求むる程の火急性を有しないといふことゝ、機構豫算を提案することに依りてこの問題に聯關する貴衆兩院の言論戰が猛烈な展開を見るべく豫想されるのみならず僅々一週間の會期では結局審議未了の運命に陷る懸念なしとせぬので、この議會は避け、從ろに通常議會に提出して成るべく安全なる處置を執らうといふのである、これに對しては政黨出身閣僚は概ね不提出論に傾いてゐるので機構官制案と豫算案が閣議に附議さるゝ場合は更に閣僚間の論議が行はれる模樣であるが、陸軍が强ひて臨時議會提出を敢行せんとすれば自然意見の對立を見ることとなしとせず、未だ何れとも定まつた譯ではないが如上の事情に依り政黨方面では政府は不提出に依り滿洲問題の論議を回避する魂膽だらうと見てゐる

本年度災害豫算一億一、二千萬圓

【東京六日發國通】災害豫算概算一書は大體大藏省に出揃つたが、藤井藏相は災害豫算も本豫算と併行して審議するのであるから之が決定は本豫算と同時に行はれる譯である、而して災害豫算の要求額は追加豫算の形式で九年度、十年度或は十一年度、十二年度と數ケ年計畫を以て計上されてゐるため來る臨時議會に提出の九年度追加豫算のみを切離して概括することは頗る困難であるが、大體において九年度は一億一、二千萬圓、十年度一億四千萬圓、其他後年度數千萬圓、通計災害豫算要求額は約三億圓と稱せられてゐる、而して藤井藏相は災害豫算に關しては嚴査方針を堅て農村の現狀に鑑みて相當額尠くとも一億圓以上の承認を爲すべき決意を言明してゐるが、飽まで公債漸減方針を堅持するから全國的に農村を滿足せしめる事は頗る困難であらう

公債遂に百億圓
漸減は望み薄

【東京六日發國通】明年度歳入豫算に計上された、公債發行豫定額は六億四百餘萬圓にして本年度豫定額八億一千萬圓に比し二億六百萬圓の減少となる筈で、大藏省當局が財政基礎强化の見地から赤字公債の漸減に異常なる努力を見せた結果として一應公債政策の好轉を示すに至つたとも見られるが、今後の各省復活要求及び災害豫算に伴ふ公債發行等を考慮すると之は未だ必ずしも樂觀を許さない、即ち藤井藏相は今後の復活要求及び災害復舊に伴ふ追加豫算及び交附公債を合して一億圓程度にしたい意向で復活要求により發行を餘儀なくされる赤字公債は早くも五千萬圓以上に達するものと豫想され、十年度公債も本年度の八億一千萬圓に接近する惧れあり、なほ十年度の豫定額六億四百萬圓、これに災害豫算その他を考慮すると十年度末には愈々公債は百億圓の線に緊迫する事となり公債漸減は空想に終らんとしてゐる

アメリカ空軍の此威容

不謹愼な大見得と濟してゐてはそれこそ大變なことになるだらう、米陸空軍を新に參謀本部直屬としてGHQ空軍(ゼネラル・ヘッドクオーターズ・エア・フオース)と稱し一瞬にして西は加州より東はヴアジニアに至る全航空陣を總動員ぜんとする等近代戰における殊に空軍の可能性を極度に發揮し得るやう着々準備中の米國では航空機の進步と共に太平洋を横斷し得る大空軍の編成も決して一つの空想ではないであらう(寫眞は航空母艦「サラトガ」號の艦載機(八十六機)がこの寫眞に寫つてゐる)

「五十隻の飛行船があれば日本を二日間で全滅さして見せる」とアメリカ大統領直屬の空軍委員會席上で力み返つたウイリアム・ミッチエル將軍の壯言も單なる氣狂ひ將軍の

白衣の勇士を出迎へませう
七日午前八時着驛

後任總裁と民政黨內の空氣

【東京六日發國通】民政黨の後任總裁問題は町田氏の固辭により暗礁に乘り上げるに至りこれが解決迄には相當の曲折は免れぬものと見られる、町田氏が推さんとしてゐる後任總裁は川崎卓吉氏であるが、川崎氏は黨內外の現狀から後任總裁には飽くまで町田氏を推すため盡力してゐるのと、黨內外の現狀から自ら出馬するには時期尚早なる事を確信してゐるので、假令町田氏が拒絕し川崎氏を推す事になつても辭退する事は町田氏同樣の信念である、かくして黨內の空氣は飽くまで町田氏を推戴するの一本調子で進む以外に他に名案なき狀態にあるから、議黨一致町田氏の出馬を懇請する事になり、その場合町田氏が受諾すれば問題はないが、然らざる限り町田氏自身適當な時期に川崎氏の後任總裁を切札にして自分の責任を全うせんとする態度に出づるであらうから川崎氏に落つくとも考へられるが、最後の決定はなほ一兩日を要するであらう

わが報告を審議
常設委任統治委員會

【ジュネーヴ五日發國通】國際聯盟常設委任統治委員會は五日午前午後に亘り非公開會議を續行、南洋委任統治領に關する帝國政府の年次報告書を審議したが、特に帝國政府が南洋群島の港灣修築に八十萬圓を支出してゐる點が論議の焦點となり、更に群島內數ケ所に飛行場を設置してゐるとの報道があるが、眞僞如何等との質問が出て、委員長テオドリー公爵は飛行場設置の報道につき特に外國の飛行機も着陸を許されるかと質問したが、伊藤代表は明答を與へず、更に委員長は外國人が南洋群島訪問を許されぬこと、同群島訪問には頗る嚴重な監視を受けるとかいふ非難を一掃するには外人旅行者に對する制限を一切取除くのが最善の方法だと指摘して警告したところ伊藤代表は南洋群島における帝國政府の施設に關する兎角の報道は故意の揑造が多く根據なしとの旨を强調するところあつた

滿蘇直接交涉委員會設置
愈よ細目條件協定

【東京特電六日發】廣田、ユレニエフ第六次會談は六日午後行はれるが同會談の結果、現金及び物資に對する日本政府の保證設定問題を除き曲りなりにも細目條件の協定に到達すべき見込みが確實となつた、よつて廣田外相は同會議において滿蘇兩委員より成る引繼委員會を構成し滿蘇直接交涉を開始すべきことを提言すべく同日の蘇側の提起すべき對案が豫期の軌道に乘つてゐる場合は該委員會は今週中にも成立することゝならう(カットは廣田外相とユ大使)

ユ大使、我回答要求

【東京六日發國通】駐日ソ聯大使ユレニエフ氏は六日午後廣田外相を訪問する筈の所定例閣議が午後二時開會となり廣田外相が之に出席する爲午後は會見出來なくなつたので豫定を繰上げユレニエフ大使は午前九時外相官邸に廣田外相を訪問、去る三十、三十一兩日大使の提示せるソ聯側案に對する廣田外相の回答を求めた

フランス國民は親日を望む
私の餘生は日本に捧げる
本社訪問のバレー氏語る

パリの政治、經濟情報誌「ビユルタン・コチヂヤン」編輯局長ゼー・セー・バレー氏は安東經由四日來連、ヤマトホテルに滯在中であるバレー氏は去月二十五日來朝したが今度で八度目、初めて日本へ來たのは今から四十三年前の一八九一年、その時は名古屋の商業學校と第三師團で佛語を敎へ、當時の師團長桂太郎將軍や豐橋第十一旅團長乃木將軍(當時大佐)の知遇をうけ、その後パリに歸つて

日露戰爭 が勃發するや從軍記者として派遣され、東洋における日本の立場を世界に紹介し爾後外務省の仕事をしたりしてゐたが、一九二三年佛國に歸り駐獨佛國大使ボンス氏が設立せる世界經濟情報研究會の東洋部長として前記の日刊雜誌を編輯する傍ら十年前からパリの日本大使館から出してゐる「日本財政經濟情報」の編輯にもたづさはり日本の實狀紹介に盡力してゐる

滿洲事變 の際はパリ、ジユネーヴの各地で屢々滿洲問題の講演をなし日本の正しい見解を世界に闡明した、今度の來滿は滿洲國の政治經濟狀況を視察の目的とするものであるが、佛國朝野に依頼された重要使命も帶びてゐるらしい、氏の著せる書物の主なるものは「戰國日本」「日本の欲するもの、支那を救ふもの」「歷史、政治、經濟上より見たる滿洲」「日本產業の躍進」等であるが後者は世界各國で非常に賣れた書物である、バレー氏は六日朝本社を訪れ滿洲の事情を知るは滿日に限るとて一年分の購讀豫約をなしたが左の如く語る

自分はフランス人であるが魂は日本魂です、自分は前後十六年も日本にゐたが、皆さんが親切にしてくれるので、自分の餘生は日本に捧げるつもりです、大連でも何か講演會を開きたいと思ひますが、今各方面と打合せてゐます、八日は伍堂さんと一緒に鞍山を視察する豫定です、乃木大將は私の古い友達で將軍の手紙や扇子なども澤山持つてゐます、フランスの國民は親日を望んでゐるのですが、從來の行懸り上ジユネーヴではあんな風になつて誠に殘念です、いづれ日本の立場は世界に諒解されるでせう(寫眞はバレー氏)

世間の誤解を惧れ"國維會"解散か
新官僚結成僅に三年

【東京特電六日發】官界、華冑界、軍人等の各新分子で組織してゐる國維會は世間の誤解を避けるため解散すべしとの意見が同會の理事會員間に昂まり、解散する形勢である

國維會は昭和七年一月陽明學者安岡正篤氏を中心に近衛文麿公、酒井忠正伯、岡部長景子その他華族の新人三十數名、伊澤多喜男氏、後藤內相、廣田外相、藤井藏相、香坂東京府知事、河田前書記官長、それに荒木前陸相以下の軍人等が國家研究團體として組織したものであるが、同會が既成政黨排擊の本家の如く、或は新日本建設の無血革新をめざしてゐるものなどと世間から見られるに至つた、この世上の疑惑を避ける爲め遂に解散說が濃厚になつて來たので、所謂新官僚の機關的存在も形の上では僅かに三年で消える事になる

新機構の廳員振當打合せ

關東廳では鹽原秘書官が近々新京へ歸任するのでこれに先だち五日午前十時から大場、日下、中村三局長及び鹽原秘書官は新機構の南滿事務局及び關東州廳に二分さるゝ關東廳職員の振當に關して種々打合せるところあり正午散會した

日本憲法研究
支那法官渡日

【南京六日發國通】國民政府は日本の憲法制度視察のため司法行政部次長石志泉、同部民事部長洪文瀾、法官訓練所長張育海の三名を日本に派遣することに決定した、日本が憲法發布以來近年數十年にして世界一の憲法國といはれるまでに異常な發達を遂げたるに鑑み國民政府は支那新憲法を來年秋頃公布する豫定の下に特に日本憲法の發達狀態を研究することゝなつたものである、右三名は近く渡日の途に就くが、渡日後は約一ケ月間に亘り司法、行政、立法各機關の首腦部と親く懇談研究視察を遂げる筈である

滿洲國要人の歡迎午餐會

【東京六日發國通】岡田首相は目下來朝中の滿洲國實業部大臣張燕卿氏及び各參議一行並に丁公使を六日正午首相官邸に招待歡迎午餐會を催し、大角海相、藤井藏相、兒玉拓相の三閣僚を除く各閣僚、吉田書記官長その他出席午餐の後種々歡談を交へ二時近く散會した。

宇佐美勝夫氏
けさ新京出發

【新京電話】滿洲國々務顧問を辭した貴族院議員宇佐美勝夫氏は六日午前十時發あじあにて大連經由歸國の途についたが、驛頭には鄭總理はじめ熙財政、臧民政、丁交通、沈宮內府、張軍政各大臣、西尾、岡村關東軍正副參謀長、岩佐憲兵司令官、小林駐滿海軍部司令官等日滿要人多數の見送りがあつた、なほ同列車にて遠藤總務廳長は地方視察の爲奉天へ向つた

有吉公使北上

【上海特電六日發】有吉公使は豫定の通り五日午後四時上海發北上した

要港部會計檢査

佐世保海軍經理部第二課長海軍主計大佐桑原憲氏は旅順要港部會計檢査のため書記三名を帶同、六日入港うすりい丸で來連した

時目少佐歸任

築城本部會議に出席のため上京中だつた旅順要港司令部員工兵少佐時目清氏は六日入港うすりい丸で歸連した

あめりか丸

七日午前八時二十分大連港外着の豫定

人事

▲生田準三氏(步兵大尉)六日入港うすりい丸にて來連
▲桑原憲氏(海軍主計大佐)同上
▲高久甚之助氏(ツーリスト專務理事)同上
▲時目清氏(工兵少佐)同上歸連
▲五百旗頭佐一氏(本社記者)同上
▲伊藤勝氏(奉天自動車會社專務)六日午前七時二十分着列車にて來連遼東ホテルへ
▲芳本秀雄氏(吉林省城第二軍管區司令部附)同上遼東ホテルへ
▲長永義正氏(大連商議書記長)六日午前九時發あじあで奉天へ
▲郝鵬氏(元中國安徽省長)同上
▲藤岡勇少佐(野砲兵第七聯隊副官)六日正午發はとにて錦州へ
▲草間茂登氏(大連觀測所長)同上奉天へ
▲山本隆志氏(奉天稅務署副署長)同上

一蛇角

◇可哀さうに、藤井財政が寄つて集つて、袋叩きにされてゐる。
◇叩かれて出るのは赤血?ぢやなくて赤字だから悲慘。
◇山本男が嫌なら町田氏へ、町田氏が嫌なら川崎氏へ、と順繰し。
◇民政黨の總裁選み、宛然モーダンガールの婿選みの如し。
◇新官僚派の明哲保身術、國維會の解散說となる。黨人よりは稍利巧な處を見せる肚らしい。
◇一人犯行說、二人犯行說、痴情說、怨恨說、そして强盜說。四人殺し搜査線上の七彩變化。
◇探偵味と獵奇味はいゝが、事實は小說ぢやない、市民の不安はどうして吳れる。

哭くな青春 (34)
三上於菟吉
吉邨二郎畫

鏡は見た!(その五)

さつきは、夜露にしつとりした籐椅子に、勸められるまゝに掛けた。

冷たく吹いて來る夜風は、飲みつけない、アルコールにほてつた頰を、快く撫でて過ぎるのだつた。

二人は、しばし、星空や、黑い山を、ながめながら、潺れ〱とした溪流の響きに、耳を傾けるのだつた。

義文は、あたりを見まはすやうにして、呟くやうに言つた。

「この家も夏場には、一ぱいだつたのでせうが、しーんとしてゐますね。この露臺にしても、きつと若い男女の、戀の囁きを、毎晩聞かされてゐたに相違ない」

さつきは、答へられなかつた。

彼女は、義文と二人だけで、この暗い露臺にゐることに、不思議な昂奮を、彼女自身、感じてゐたのだつた。

「秋になると、みんな寂しくなつてしまふ——」

と、言つて、苦く笑ふやうな口調で、

「丁度、僕の氣持のやうなものだ」

さつきは、はじめて答へた。彼女は、心の中に蟠まつてゐたことを、吐き出さずにはゐられなくなつた。

「さうおつしやいますけど、わたし、何もかも伺つてゐますわ」

彼女の目の前には、蘭子の、ひどく潤みの強い、眞黑な瞳と、病氣のせゐか、凋んだ花のやうに見えて、それが却て、センジュアルな唇が、見えて來るのだつた。

義文は、さう言はれても、愕くでもなく、むしろ訝かしげに、訊れ返した。

「何を君は言つてゐるのです?何を聞いたと言ふのです?」

さつきは、ます〱身體中の熱が、增して來るやうにおぼえて、胸苦しかつた。

けれども、言つた。

「この間、銀座で、あの方にお目にかゝつたら、隨分、複雜なお話をして下すつたのよ。あなたが蘭子さんと、大さうお親いとか——」

義文は、あからさまに笑つた。

「僕が蘭子さんと、何か交涉があると言ふのですか?僕はあなたに言はなかつたでせうか?世の中で不健康ほど、いまはしいものがないと言ふことを——僕の生活が、鎌倉にゐる人の不健康のために、どんなに累はされてゐるか——その上、どんな不幸も、重ねて味はひたくはないと言ふことは、はつきり告白したつもりですが——」

さつきは、昨夜の百合子の言葉を、あの時は、一種の天の誡めのやうに聞いたのだつた。義文といふ男が、さも學者肌に、さも靜かな詩人肌にさへ見えるにもかゝはらず、相當な女たらしでもあるといふことを、耳にしたとき、自分のこの激しい心の傾きを、どうにかして、いまの中に押へればならないとも考へたのだつた。

が、いま、義文から、さも何でもなげに釋解されて、それを聞くと、忽ち、さうした重苦しい想念が、追ひ拂はれてしまふのだつた。

義文は、つゞけて言つた。

「世間では、いろ〱なことを言ふものです。僕が銀座で、自棄でごろんこに醉つてゐるさまを見ても、相變らず、あの快樂兒が、自墮落な樂しみに溺れてゐると、批評するのが、あたり前ですから。文學なぞ、弄つてゐる者の不幸は、そこに萠してゐるのですよ」

さう言ふ、彼の聲には、不思議な佗しさが添はつて、響くのだつた。

江守氏の陳述から强盜說が有力化
沙河口署の怨恨說に對抗して
大連署 獨自の捜査陣

【怨恨—單獨犯行—犯人二人說など聖德街母子四人殺し事件に對する沙河口署搜査本部の搜査方針が常にぐらつき、六晝夜に亘る不眠不休の大活動は何れも見込み違ひで奏功せず頗る難事件を思はせてゐる折柄、大連署司法係では五日夕刻より獨自の立場から果然積極的活動を開始し同夜八時ごろ再び被害家族の主人江守順太郎氏を本署に呼び出し刑事全員立會の上搜査資料に關する種々訊問を行つた結果、今日まで江守氏が沙河口署及び刑事課の取調べに際して一言も洩さなかつた窃盜品に關する重大な新事實を陳述し、果然今迷の殺人事件は强盜說が有力化し、大連署では沙河口署の怨恨說に對抗し强盜說を中心に今後の搜査陣を張るに方針決定しこゝに端なくも沙河口署と大連署との華々しい搜査競爭が展開され注目を惹くに至つてゐる

華々しい＝腕くらべ＝

江守氏を怨む……元滿電の臨時傭人
失職してルンペンになつた滿人
新索線・金庫の盜難

大連署司法係では母子四人殺し事件が意外にも難事件化したのでいよいよ積極的應援に乘り出すことゝなり五日正午江守順太郎氏を同署に召喚、種々參考

資料に 就いて訊問中、午後八時頃に至り江守氏は未だ何れにも口外したことない新事實として兇行當夜手提金庫が盜難にかゝつてゐる事實を申立てた、同金庫は縱一尺三寸橫八寸の大きさで約十年間使用し器具類は既に破損したものであるが金庫の中には保險通帳外家事上の重要書類が在中してゐた意外な新事實に驚いた大連署では沙河口署搜査本部の怨恨說には犯行二人說と全然異る强盜說を樹て更に有力容疑者をさへ指名するに至り同夜

滿電の 滿人傭人數十名をトラックに積んで本署に連行首實檢したが、指名容疑者は遂に發見せず、引續き强盜殺人被疑者として全市に亘り嚴重搜査網を張つた、卽ち大連署では件の容疑者某(搜査上特に名を秘す)はかつて滿電臨時傭人であつたが江守氏にひどく叱責されその翌日から出勤せず多分に江守氏に怨恨を抱いてゐた、某は其後ルンペンになり下り見すぼらしい生活を送つてゐたが、彼は滿電在社中、江守氏が屢々多額の社金を自宅へ持ち歸つてゐる事實を知つてをり彼自身でも江守氏の使ひで大金を聖德街の自宅に届け、また屢々

自宅で 饗應されたこともあり被害者萬壽子夫人とも懇意であつた、從つて江守家の內情には通じてをり、ルンペンの彼が金錢欲しさに一日深更江守方を訪れた風を裝うて入り込み妻女の隙を窺つて兇行を演じ三人の子供も顏見知りである關係から事件發覺を恐れて道連れに慘殺し、神棚の下に在つた件の金庫に現金が在中してゐると思ひ込み兇行後これを奪つて逃走したものであるとの見解を有してゐる、更に大連署をして彼を有力容疑者と確定付けた新事實として犯人某は金庫を奪つたが現金在中してゐない爲奥地方面に

高飛び すべく兇行後の二日後、去る三日午後市內某所の友人宅を訪れて借金申込みをなしてゐる事實があり、周圍の情況、彼の行動から推し大連署では九分通り某を眞犯人と睨み六日早朝から各刑事を督勵大搜査を開始してゐる

野菜行商人の容疑うすらぐ
沙河口署の方針變更

沙河口署並に刑事課が單獨說を還し犯行二人說に方針を變へ、これが濃厚な容疑者として全署主力を注いで搜査した小崗子管內居住野菜行商人張仁義(三)及び實弟仁喜(二五)＝何れも假名＝の行方に就いては五日夜から六日午前三時に至るまで大活動を續けたが遂に兩名發見に至らず、六日拂曉立石刑事課分室主任の一行が寢込みを襲ひ小崗子署に兄弟を連行嚴重取調を行つた結果、これも嫌疑薄らぎ、又も沙河口署では搜査方針の樹て直しを行ふことゝなつた、しかし怨恨說は依然として捨てず、これを基本に今後の搜査方針が樹立される模樣である

容疑者脫走を企つ
奇怪な郭の行動

五日午後九時頃四人殺しの有力なる參考人として大連署に檢擧されてゐた郭慶德(二)は六日午前十一時四十分頃遠藤刑事が取調べ中、矢庭に脫兎の如く刑事室を飛び出し大連署に續く英國領事館の中に逃げ込んだ、居合せた刑事多數によつて難なく取押へられたが郭の昨夜からの態度等から推察して相當此の事件に緊密な關係を有するものではないかと俄然大連署は重大視してゐる

江守氏の怪態度
搜査上に錯誤を與ふ
再度召喚か

妻子四人を一時に失ひ絶望のドン底にあるとはいへ江守順太郎氏の態度に奇怪な點あり一般から疑惑の眼を以つて見られてゐる、卽ち江守氏は五日夜大連署の取調べに際し、事件發生以來所轄沙河口署並刑事課等で十數回に亘る證人調べを受けてゐるに拘らず手提金庫を盜まれてゐるといふ重要なる事實の申立を怠り、これが爲め搜査當局をして强盜說に一顧も與へしめなかつたといふ重大な錯誤に陷らしめた、更に兇行當夜係官には夜勤から歸つて慘劇を發見したと申立てゐるが實はカフエー遊びの歸りであつたり或は林德生を犯人の如く自信あり氣に證言し沙河口署をして兇行直後非常線を張らしめなかつたなど幾多取調上に奇怪な點があり、當局では江守氏がなほ搜査上重要な參考資料を持つてゐぬとも限らぬので今後屢々召喚取調べることゝなつた

國民精神作興週間
克己デーや家庭向上座談會等
十日から擧行する

來る十日の國民精神作興詔書渙發記念日に際し大連市では民政署、滿鐵、婦人團體聯合會、愛國婦人會、敎化聯盟、大連新聞社並に本社共同主催、國民精神作興週間を十六日迄左記日程に依り擧行する

- ◇十日 午前六時より大連神社に於て詔書渙發記念式
- ◇十一日 克己デー
- ◇十二日 午後七時より彌生高女に於て小原國芳氏の講演會
- ◇十二日 克己デー
- ◇十四日 午後一時より社員倶樂部に於て婦人を中心とする家庭生活向上座談會
- ◇十五日 克己デー
- ◇十六日 各中等初等生徒の歌詞懸賞募集〆切

小野田線のバス運轉開始

滿電當局で豫て準備中であつた常盤橋小野田セメント會社間のバス路線は來る十五日より愈々運轉開始の運びとなつた 營業粁十四粁のこの路線は小野田セメント會社從事員の爲には至極便利なものとなるべく又周水子大連間の途中乘客の爲にも便利となる譯である、經過地は

常盤橋—地方法院前—同壽醫院前—西市場—香爐礁—三春柳—周水子—郭家屯—小野田

大連發—▲午前七時、八時、十時▲午後二時、四時、六時半

小野田發—▲午前七時半、九時十一時▲午後二時、四時、六時半

料金 終點迄三十錢、所要時間二十八分

優勝刀爭覇の劍道團體試合
十一日奉天滿鐵道場で
組合せ決定さる

滿洲劍友會主催の第十回滿洲三段以下有段者團體優勝刀爭覇戰は來る十一日午前九時より奉天滿鐵道場において擧行するが過般申込締切りの結果、前年度優勝團體ハルビン大道館以下二十六團體の參加あり六日午前本部に於て幹事及び各新聞社運動部員立會ひの上抽籤の結果組合せ左の如く決定した

東の部

1、旅順工大對營口武道獎勵會
2、大連二中對(1)の勝者
3、旅順警察署對奉天道場二組
4、南滿工事A組對(3)の勝者
5、大石橋滿鐵支部對奉天警察署
6、四平街道場對(5)の勝者
7、若葉會對大連道場一組
8、撫順道場二組對大連警察署

西の部

1、滿洲醫大對撫順道場一組
2、新京警察署對(1)の勝者
3、奉天道場一組對安東道場
4、鐵嶺體育協會對(3)の勝者
5、ハルビン大道館對鞍山體育協會
6、新京體育聯盟對(5)の勝者
7、瓦房店滿鐵支部對南滿工事B組
8、大連道場二組對撫順中學校

警務局長ら熱河へ慰問旅行

大場警務局長、本田高等課長は八日警察機にて、熱河方面警察官慰問の爲約一週間の豫定で旅行する

病院の三階から飛び降り自殺
妻女の病氣に對する責任感
自殺未遂で入院中

大連聖愛醫院に自殺未遂患者として入院加療中であつた市內聖德街二番地撫順炭販賣會社々員伊田政吉(三)は、五日午後八時五十分頃同醫院本館三階北廊下の窓より高さ約三丈餘の裏庭に投身自殺を企て頭部を粉碎して危篤に陷つたので院長自ら手術を行つたが遂に十時半絶命した、伊田は性來非常に眞面目な男で妻君が口頭結核になつて長い間加療してゐたが快方に向はないのを自分の責任であるかの如く悲歎し、三日午後十一時半頃自宅八疊の間でアダリンを嚥み一度自殺を企てたが死に切れず長さ二尺五寸の日本刀で頭部三ケ所を斬つたがそれでも自殺の目的を果せず苦悶してゐるのを同僚町野達樹君が發見して聖愛醫院に擔ぎ込み加療中だつたのだが、入院後は順調に快方に向つてゐたところ附添婦が熟睡を見計らつて入浴に行つてゐる間に再びこの擧に出たものである、附添婦山田みな子＝假名＝さんは恐縮しながら當時の模樣を語る

私が附添にたのまれたのは四日の晝頃でした、その晩は伊田さんも私も一睡もしませんでしたが、五日の午後になつて伊田さんは〃明日僕は奉天に行かなければならない、ぢていにこんなに血がついてゐては困るから拭いてくれないか〃などと變なことばかり言つて居りました、入浴に行つた時も看護婦の方に後をお願ひして行つたのですが別に不審なこともなく便所に行くのを見屆けて歸つて來たその直後にやつたのです、附添婦として私もほんさうに申譯ないと思つて居ます(寫眞は飛降りた窓)

江川氏語る 伊田政吉の勤務先きである撫順炭販賣會社大連出張所長江川忠弌氏はお通夜……て眞赤になつた眼をこすり乍ら語つた

伊田君は眞面目ないゝ男でしたよ、死なうなどとは全く思つたこともありませんでした、妻君の病氣が餘程氣にかゝつてゐたことだけは事實です、親戚もないやうですから私達が葬式は出してやるつもりです

鷄冠山邦人にチフス蔓延
人口の約一割が罹病

去る十月八日以來、安奉線鷄冠山に腸チフスが流行し同月十七日までの間に十七名の患者を出したが當局必死の防疫に一時終熄を告げたものと見られたところ再び二十日より新患者出で遂に十一月五日迄に三十七名、累計五十四名の患者を出し而も現在六名の容疑者がある、これが全部日本人で內廿一名は小學校兒童であるが、鷄冠山在留日本人の人口六三三名の約一割に當るわけで未曾有の現象である、滿鐵衞生課からは去月卅一日小見山衞生課員が、四日村川防疫係主任が出張して現地機關と共力して防疫陣をかため上水道には一日一回のクロールカルキの投入、豫防注射、便池の消毒その他野菜のクロールカルキ消毒、保菌者の檢索、檢疫戶口調査等を行ひ萬全の策を講じてゐるが尙ほ益々蔓延の傾向を辿つてゐる

主家の金で店員の豪遊
千圓ちかくも費消

主人の銀行當座預金中から印鑑を盜用し、私文書を僞造して九月上旬から十一月三日までに九百五十圓を拐ひ戾して、大連市內六十餘軒のカフエーを軒並みに飲み步き全部その金を費消した男が五日夕屆け出でにより濱町の警官派出所員に逮捕され大連署に突き出された、犯人は本籍愛媛縣西宇和郡田濱村七五五久世正幸(二)といひ濱町九〇番地光學堂眼鏡店に雇はれてゐたが、同店主人織田正雄氏の抽斗の中から正隆銀行の小切手を盜み出し、同じ抽斗の中にあつた同氏の印鑑を押して最初九月上旬ごろ手始めとして百圓を引き出し、更に同樣手段により九月中旬頃二百五十圓を越えて十月三日六百圓と都合九百五十圓が巧に拐ひ戾されたもので、主人の申し述べたところによると小切手帳の中程が一枚づゝ手際よく切り取られてゐたので十月五日まで發見されずに居たものだが、主人が五日殘金整理を行つたところ右金額が拔き去られてゐることに初めて氣が附いたものであると 犯人は滿洲國の彩票三十枚と、樫村洋行から六十圓の寫眞機を一個購入した外、殘額全部を料理店西海その他市內カフエーバー六十餘軒をブルジョア氣取りで飲み步いて居たものである

急行列車の機關車脫線

六日午前二時五十二分蘇家屯發下り急行第十五列車が三分遲着發のところ第一本線柢子番號五十號脫線器に乘り上げ機關車九五八號エンジン全部脫線、第一第三本線に支障を來したが機關車を取替へ一時間十二分運發した、原因目下取調べ中であるが線路は午前十時過ぎ復舊した

〃機構〃を改革
在滿ツーリスト・ビウロー
高久專務來連

滿洲各地における支部と連絡打合せのためジャパン・ツーリスト・ビューロー專務理事高久甚之助氏は六日入港うすりい丸で來連したが艦中語る

本部では佛伊にあるやうな日本旅行倶樂部を十月一日より設けました、將來は四、五十萬の會員をもつ計畫で現在「旅」といふ機關雜誌を出版してゐますから滿洲各地の支部も滿洲國の健全な歩みに連れて視察、觀光團が增加してゐるので現在の機構では不便であるため目下機構改革の研究中です、單なるツーリスト・ビューローでなくして滿洲國のツーリストも兼ねる氣組みで一生懸命に宣傳を行ふ考へです

互に腹藝の應酬
反組合派馘首要求問題
圓滿に諒解成立

【大阪特電五日發】停船騒ぎに次いで異常の注目を集めてゐた宮田大阪商船專務と濱田組合長の會見は五日正午より大阪市內の某所に於て二人きりで對坐折衝したがこれより先四日午前十一時四十三分單身大阪商船本社を訪れた濱田氏は會談僅か數分にして宮田專務と共に人目を避けて自動車に打ち乘り何處ともなく雲がくれしたもので逼迫した兩者の衝突を談笑に包みながら兩氏互に腹藝が續けられてゐるわけだ、これに關し奈良橋船舶課長は

どこで會つてゐるのか僕にも判らない、荒井德次等反組合員數名の馘首要求問題は彼等の反組合的行動を中止せしむるやう會社として盡力することにより解決する筈だ、組合が互に二派に分れて爭ふことは洵に遺憾なことで聊くとも商船は海員の內部對立に就いて融和提携せしむるやう斡旋の勞を惜まぬ考へだ

と語り非常に樂觀的な空氣である

【大阪特電五日發】新聞記者をまいて雲隱れした宮田專務、濱田組合長の會見は約五時間餘に亘り市內北濱の坂口旅館で密かに行はれ極めて打解けた會談のうちに各種の折衝を終つたが兩者の間に圓滿な諒解が成立しさしも險惡と見えた紛議も一先づ茲に大團圓を告げた

松本・馬淵の兩孃
鄭文教部大臣を訪問

【新京六日發國通】東京新京間二千五百キロの鵬程飛破、黎明アジアの空に日本女流飛行家としての新記錄を樹立した白菊號の松本菊子、黄蝶號の馬淵蝶子兩孃は六日午前十一時半交通部關係者に伴はれて文教部に鄭首相兼文相を訪問訪滿の挨拶と共に日本各婦人團體から託されたメッセージ數通を手交したが之に對し鄭首相は兩孃の劃期的征空の成功を祝ひ美麗な記念品を贈り犒ひの言葉を述べた

日本ワサビの少量
三分間で惡疫菌を絶滅

【東京特電六日發】海軍々醫學校教官ショプル博士は帝國女子醫學藥學專門學校の諸教授とゝもに昭和七年來研究の結果、日本ワサビの一滴は僅か三分間にコレラ、チフス、赤痢、結核菌などを全滅せしむる强烈な殺菌力を持つてゐることを發見した

2—1 滿鐵排球部
明大を破る

【東京特電六日發】全日本男子排球選手權大會第一回戰において優勝候補の早稻田大學と對戰力戰の末惜敗した滿鐵々道工場排球チームは五日明治大學と對戰の結果二對一で勝つ

工場 [illegible] 明大

紅軍匪二百
警察隊が撃破

【奉天電話】五日某所に達した確報に依ると海龍縣警察隊は同縣第四區黒頂子山に於いて紅軍匪趙旅其他の合流匪約二百と遭遇、交戰の結果、匪團を東豐縣虎子溝方面に撃退したが、此の戰鬪の結果匪賊の遺棄死體八、捕虜五其他小銃彈藥多數を鹵獲した

蓋平驛道路
八米幅に改修

【奉天電話】奉天省蓋平縣城と蓋平驛とを繋ぐ二千米の道路を幅員八米の道路に改修する事となり省公署建設科においては去る十月中旬より大石橋白川洋行に請負はしめて工事中であつたが本月末までには竣工の豫定である、尙右道路中滿鐵所管の驛附近の工事も來る十日頃を以て終了する筈であるが右道路完成の曉は同地今後の發展に多大の貢獻をなすものと一般より期待されて居る

櫛田民藏氏

【東京六日發國通】經濟學者で評論家である櫛田民藏氏は腦溢血で入院中のところ五日夜後に逝去した享年五十、マルクス學者として知られ地味ながら經濟評論に堅陣を張つてゐた

天氣予報

七日

北西の風晴 天氣よくなる

暴風警報(午前九時)北西の風强かるべし、遼東半島及び近海を警戒す

滿潮(午前一〇時〇〇分 午後一〇時二五分)

干潮(午前四時〇〇分 午後三時四五分)

各地溫度(六日午前十一時)

大連	九	奉天	五
旅順	八	新京	四
營口	五	新義州	一一
ハルビン	三		

今日の小洋相場(十一時半)

金百圓につき百十三圓七十錢

親鸞聖人 (40)

吉川英治作
山村耕花畫

梅檀篇

北面亂星（六）

見てゐる者すら面をそむけるほど烈しい折檻を加へられたが、曲者は頑として口をあかなかつた。

「主人の名を申せつ」

「………」

「頼まれたもの、名をぬかせ」

「………」

「何の爲に、立ち聞きしたつ、六波羅のまはし者とは分つてゐるが誰のさしがねで、こゝへは忍びこんだか」

「………」

いくら拷問してみたところで石にものを訊くやうなものであつた。

云ふ。

「承知いたした」

範綱は迷惑にも思つたが、こんな縄付を、二人の使者が曳いて歩けないことは、平家の眼の光つてゐる京の往來ではむづかしいことが分りきつてゐるので、さうひきうけてしまふより他になかつた。

「箭三郎、この曲者を、裏庭の納屋へでも入れて、縛つておけ」

「かしこまりました」

氣を失つた曲者の體を、二、三人して雨の闇へ運んで行くと、右衛門尉は、足を洗つて、席へもどつた。そして藏人と共に、ふたゝび、新大納言の大それた謀叛の思ひたちを、熱心に説いて、範綱にも加盟をするやうにすゝめて、やがて、やつと立ち歸つた。

範綱は寢所にはいつても、まんじりとも眠られなかつた。自分は自分の分といふものを知つてゐる。不平をいだく北面の武士や、院の政客と職賑をとつて、榮耀を夢みるやうな野望はさらさら持つたことがない。決して、明るい御世とは思はないけれど、歌人として自然を相手に生きてゐる分には、これでも不足とは思つてならぬし、又、弟の遺した二人の幼子や若後家の將來などを思へば、猶さら自分の進退は自分だけの運命を決しるものではない。

考へは決まつてゐるのである。さう初めから決してゐる範綱であつた。

だが、後白河上皇も、新大納言の私怨にひとしい企らみにお心が傾いてゐるといふのは、彼として自身以上の危惧であつた。萬が一にも、上皇が御加擔となれば、臣として眺めてゐるわけにゆかない。

（さうだ……。何よりは、上皇のお心が第一、上皇さへおうごきにならなければ――）

うと〳〵と眠り際に彼は何か心の落着きを見つけてゐた。とたんに眠りへ入つたのである。

眼がさめたのは從つて常よりも遲かつた。雨あがりの陽が強烈に眸を刺し、空は碧く、五月の若葉は、新鮮であつた。

そのうちに、曲者は、うめいたまゝ、氣を失つてしまつた。夜も更けてくるし、大きな聲をだしてゐるのは、近隣の館に對しても、考へなければならなかつた。

「忌々しい奴つ……」

と、右衛門尉は、手をやいたやうに呟いた。そして、この曲者を充分に調べあげるまで、どこか邸内の假牢に預かつておいてくれと

た。

夜明けごろ、北の寢屋の奥に、朝麿がむづかるのであらう、幼な子の泣き聲がしばらく洩れてゐた。

（あゝ、どうしたものか）

惡夢のなかに、範綱はもだえた。茜いろの都の空に、又しても惡鬼や羅刹のよろこぶ聲が聞える時の迫りつゝあるのではないかと戰慄した。

こゝとは當然である。おん自ら業火の裡へ、平家解怨のお名宣をあげて、院の政職を武人の甲冑で埋めるやうな事態にでもなつたらばそれこそ怖ろしいことである。

近畿地方風水害義捐各派演藝會
八、九兩日大劇で開催

既報大連邦樂師匠有志主催の近畿地方風水害義捐演藝會は八、九兩日に亘つて大連劇場において開催されるが當日の番組は左の如し

初日

▲舞踊　大連銀鈴少女會
▲三曲「松竹梅」福永大勾當師その他
▲長唄「神田祭」杵屋六代音社中
▲清元「青海波」清元延美佐榮社中
▲常磐津「戻り橋」常磐津正三津社中
▲義太夫「野崎村の段」（掛合）竹本佐太夫師その他
▲舞踊　常磐津「三保の松」淡月

二日目

▲舞踊　大連銀鈴少女會
▲箏曲「秋の曲」一心會社中
▲常磐津「乘合船」常磐津正三津社中
▲清元「玉川」清元榮造社中
▲義太夫「壺坂の段」（掛合）竹本旭勝師その他
▲長唄「新曲浦島」杵屋六代音社中
▲舞踊「薄雪」「浮世車」快樂

米若日活再契約
乃木將軍撮影

日活では壽々木米若吹込み浪曲トーキー「佐渡情話」の興行的成功に鑑み、米若の再出演を請うて今度は「乃木將軍」を日活浪曲トーキー第二回作と銘打つて製作することになつた、これも「佐渡情話」同樣、米若十八番の演題で乃木將軍には名優山本嘉一が扮して一世一代の名演技を見せる筈である、因に米若出演吹込料は三萬圓であると日活幹部は語つた

若山千代子
けふ着連
ペロケに出演

ステップ欄既報の元松竹樂劇部若山千代子孃は六日入港うすりい丸で着連、ペロケ・ダンサー連に迎へられて上陸、關係方面を挨拶訪問したが、約一ケ月間ジャズ・シンガーとしてペロケに出演し、その後は北滿各地に赴きたい希望であると【寫眞は若山孃】

◇愛染草◇
新興

次週 映樂館上映

新興キネマの花柳シリーズにおける第一作品、原作脚色は藤原忠、監督は曾根千晴、撮影三木稔で俳優は森靜子の主演、これを新入社の香住隆夫と同じく新入社の天才舞踊少女川口秀子を始め小宮一晃、浦邊粂子、大野三郎等が助演してゐる

祇園の小靜は置屋の娘でのびのびと育つた祇園でも一流の妓であつたがフト知り初めた學生守垣信一と忘れられない仲になる小靜の母おつるは小靜に恰好な縁談を勸めるが小靜が耳をかさう筈がない、そこでおつるは小靜が實子でなく、今一人の母があることを打ち明ける、小靜には懊惱の日が續いたが、實母おのぶは信一の父信造に立てればならぬ義理があるため、二十年目に邂逅した小靜の幸福を失なはせやうとする……祇園の春の物語り

ストーリーは單なる花柳物の型にはまつた物で、その間何等新しみも無く、唯ヒロインを置屋の娘にした點に從來のやうな藝妓屋形の陰慘さはない、曾根千晴のメガホンも坦々としたもので、キャメラに對する特別の注意も見られなければ畫面構成に對する野心などさら〳〵ない、京都の風景をそのまゝキャメラに收めたといふだけのものである、テンポの遲いことは花柳物の通弊であるが、この映畫も亦その例に漏れず殊に最初の都踊りの場面の如き長々と約一卷固定したキャメラで「道成寺」を見せられるのなどはコマリ物だ

森靜子の小靜に何等得る所なく唯いつまでも若いと思はせられるだけ、新入社川口秀子は可憐

香住隆夫はこの後が期待する、この映畫全篇を通じて最も光つてゐるのは三木稔のキャメラ京都の風物の美しさを充分見せてくれる――S――（寫眞は森の小靜と香住の信一）

私語線

今日入港のうすりい丸で日活館中野館主夫妻が歸連したが▲中野氏の上阪、上京を繞つて亂れ飛んだ噂の數々の中「メトロ映畫ターザン」に關する件は既報の如くメトロと決裂して、メトロは中央館と結んで一段落▲「松竹映畫上映權」に關する件には「最も馬鹿らしいデマデスヨ」と倉重支配人は一笑に附してゐてこれも問題にならず▲殘るところは「第一映畫社配給權獲得」だがこれは日本映畫配給會社の設立によつて、いささか事情が複雜化したが「さつたとも云はらぬとも云へず」と中野氏イミ深な處を見せてゐて、これだけがまだ疑問符のもの▲三映社關係の工藤氏も偶然中野氏と一緒の船で歸連「母の手」の大宣傳が始められる模樣

金票の流通高遂に國幣を凌駕す

國幣制度統一問題注視の的へ

【新京電話】滿洲國に於ける經濟建設工作の進捗、殊に年額一億圓を突破する土建事業の進展は日本内地よりの金圓資本の流入となり滿洲における金圓の代表貨幣たる鮮銀券即ち金票の滿洲國内における流通高は猛烈に增加を示してゐる、即ち大同元年七月滿洲中央銀行創立時に於て滿洲中央銀行券即ち國幣

發行額 一億三千九百萬圓に對し、鮮銀券の發行額は僅かに七千百萬圓に過ぎなかつたが、翌年九月には國幣の一億八千萬圓に對し一億一千六百萬圓となり、遂に國幣發行高を凌駕するに至つた、これは勿論鮮内流通の分を包含するものであるが、最近の金票需要の增加の主因は朝鮮内における需要の增加とは異り、滿洲國における流通の增加によるもので、この傾向は本年に入りて益々強く、八月末には國幣一億九百萬圓、金票一億二千六百萬圓を示し、いよいよ特産年度變りの十月に入り特産買による滿人相手の商取引旺盛となり、國幣の需要も殷盛を來さんとする現在に於ても、國幣對金票の發行高は金票がはるかに凌駕してゐる

即ち十月末現在國幣は一億一千八百萬圓にして金票は一億四千六百萬圓となり、前年十月の一億一千九百萬圓より二千七百萬圓の激增を呈し、これを大同元年七月に比すれば約二倍の增加にして鮮内における流通高を不變とみれば約七千萬圓の金票が滿洲國建設以來增加流通してゐるとみられ從來言はれる所の鮮内六割、滿洲四割の割合は完全に轉倒し、殊に去る八月金圓資本による會社設立が滿洲國によつて認可されて以來銀高に慣んでゐた日本資本の流入は今後益々期待されるがこれに加ふるに土建工事の活躍期を控へ金票の滿洲國における流通膨脹は當然と豫想され

一般的 にみてデフレーション傾向にある國幣に對し滿洲に於ける金票のインフレ時代を來すのではないかとみられてゐる

今試みに新京に於ける本年九月の兩貨幣單位の卸賣物價を示せば、大同元年七月を標準として國幣建は九六、五なるに對し金票建は一五〇、一と大昂騰を續けてゐる、滿洲に於ける金票の流通增加は滿洲國幣制の統一國幣高等の問題と共に各方面より注視の的となつてゐる

鴨綠江採木公司存續に反對

安東木業工會が運動

【安東電話】鴨綠江採木公司條約改訂に際し、その事業擴張林區の增加が傳へらるゝや安東滿洲側の木業工會では單に林區擴張に反對するのみでなく、採木公司存續反對の運動を起すに至つた

即ち採木公司が林區擴張によつて木材糧棧を壓迫し、我々の事業を奪ふ事になるとしての反對は採木公司打倒にまで發展したものであるが、此の問題に關して安東材木商組合では木業工會の認識不足より來る理由にして林區擴張はパルプ會社による林區獨占を防ぐ事になつても、糧棧の壓迫には絕對にならないとして、其の的はづれの運動から早く目覺める事を期待して居る尙は此の運動に日本側木材業者も參加して居るとの風說に對し、安東材木商組合では寧ろ採木公司の存續擴充をこそ望んで居るのであり、速かに條約改訂を實現されたき旨六日關東軍特務部、駐滿全權大使、奉天特務機關長、實業部、外交部各大臣宛て誤解を解くため請願書を發送した

永久林區實現に

つとむる鴨綠江採木公司　舊伐採主義は廢棄

【安東電話】鴨綠江採木公司に關する日滿條約改正期は既に經過し延長された六ケ月の期限は來春三月となつて居りこの條約改正については目下外務省其他で立案を急いで居る、新年度豫算については過般八木理事長の上京によつて決定する所あり漸く鴨江上流地方採木計畫は百年の將來を期して樹てらるゝ事となつた、林區の擴張は勿論伐採搬出設備の完備其の他に努め軌道としては現在長白方面の二十道溝に三〇哩、十九道溝に三十三道溝に十五哩、夫々山より鴨綠江へ結ぶものあり他に延長計畫ある外目下廿四道溝上流に三哩新敷設を行ひつゝある等其の發展を期しつゝあるが、一方從來の伐採主義を廢して產林の合理化を行ひ增林については殊に積極的政策をとることゝし一昨年よりは人工植林に乘り出して長白、帽兒山兩分局には苗圃を設けて植林を行ひつゝある、その外自然增林についても研究し同植林と自然增林の比較實益等についても目下研究を進めて居る、殊に火田民に近い鮮人が多數居る關係から特に上流住民に對する愛林思想普及すべく植林實驗を實見せしめ或はポスター等によつて宣傳する等、林區の愛護を行ひ伐採と增林を併せ行ひ永久林區の實現に向つて進む事となつた

日蘭會商

兩代表の意見纏まらず

最惡の場合を豫想して　代表部引揚準備

【バタヴィヤ五日發國通】越田、ヘルデレン兩代表は會議場で五日午後六時四十五分より一時間に亘り報告書に就いて打合せを遂げたが、目下の情勢では報告書は最後の記錄となる惧れがあるので双方愼重を期し意見一致に至らず、近く重ねて會談する事となつた而して首席會談を行つても局面打開は困難で、代表部として之れ以上施す術なく、双方共本國政府に請訓しその決定を俟つ外なき情勢となつた、代表部も最早や最惡の場合を豫想し一兩日前より極秘裡に引上準備を開始した模樣である

明年度撫順炭の內地輸送數量

大體本年度と同樣　協定年度は變更されん

撫順炭の內地移出年度も漸く終りに近づき今年度の輸送總量も大體見當がつくと共に、明年度の輸出割當數量の協定にも取かゝる事になつた、本年度の撫順炭輸入割當數量は三百十二萬五千瓲だが、この內二十八萬瓲は昭和七年度の內地側違約數量で、將來にも有效な分だからこれを除けば二百八十四萬五千瓲となる、これに對し本年度の實送數量は現在までの業績より推せば二百七十萬瓲だから、昨年度の二百四十萬瓲に比して三十萬瓲の增進であり、大體に於いて割當數量一杯の輸入をなしたことになる、結局この實送數量が明年度の

割當 を決定する上においての最終的の材料となるわけで、明年度の分については目下內地の石炭聯合會に於いて研究中で、同會の方針が決定すればこれによつて滿鐵との間に交渉が開始されて本極りを見るわけだが、目下武部撫順炭礦事部長が上京中なので同部長と聯合會側との間に東京に於いて下打合せが行はれるものと見られて居る、しかして日本の石炭界は明年度も依然好況を持續する見込みだから、數量そのものにおいてはあまり問題なかるべく、撫順炭のシエアも大體本年度並みでその範圍內で極力出炭につとむることゝなろう、たゞ問題となるのは數量算出の方法でこれに就ては色々の意見が出てゐる模樣である、即ち現在あげられてゐる方法としては

一、前年度實送數量による方法
二、前年度割當數量による方法
三、昭和八年六月一日より九年五月三十一日に至る實送數量と昭和九年度割當數量とを加へて二で割る方法

等があげられて居り、又協定年度についても從來の曆年度は上半期と下半期に夫々需要期と閑散期があり、各半期の對策を決定する上において不自由な點があるので、明年度より四月一日より三月末日に至る會計年度制をとるべしとの議も有力に唱へられて居る、この方法による時は每年上半期は閑散期、下半期は需要期となり極めて便利となるので恐らくこれに決定を見るべく、從つてブランクとなるべき明年一月より三月に至る期間に對しては特別な取極めが行はれるにあらずやと見られてゐる

送炭 政策の樹立に於いて

石炭液化の委員會を新設

滿鐵液化計畫進む

撫順炭の液化についてはさきに山西理事一行が德山海軍燃料廠を視察して歸來し、その結果は五日の重役會議に報告された、德山の試驗は大體に於いて好成績であるが水素添加に關する技術的經濟的方面に相當問題が殘されて居り、これを直に工場實驗に移すべきや否やについては滿鐵內部にも相當意見があり、結局滿鐵社內に委員會を設け滿鐵の技術者に海軍、商工省等の專門家を加へて具體的な調査を進むることになつた

"金本位制が本筋"

兩國經濟關係の發達に不利とし　日滿協會から近く政府に意見書

【大阪特電六日發】日滿經濟協會は元滿洲國總務長官駒井德三氏を五日午後綿業會館に招いて現下の滿洲國問題、北支問題等に就き種々意見の交換を行つたが、席上目下の滿洲國銀本位制度は兩國經濟關係の發達に不利の點尠からぬ爲金本位制度に改變するが急務なりとの意見多數出で今後愼重な研究を行つた上右に關する意見書を政府當局に送る事となり高柳幹事理事外五名の專門委員の選定をみたなほ成立近き駒井氏の康德學院に對しては協會としても精神的援助を行ふ事を申し合せた

土建座談會

滿洲土建協會、大連土建材料商組合合同により本年度工事材料取引其の他に關する座談會は、六日午後四時より土建協會に開催、終つて同七時より新線敷設撮影にかゝる實況映畫の試寫會を催す

十月中に於る大連海運市況

本年十月中における大連を中心とした海運市況を見るに、風水害阪神地方復舊工事進捗による船腹需要を見越し、上旬內地市況は強調の一途を辿り、同月前半內地標準運賃若濱石炭は二圓五、六十錢を唱へ、一般運賃もこれにつれて昂騰を呈し、北洋材は百七十圓より二百圓唱へであつたが

後半 若濱は稍下押し二圓二、三十錢の保合となつた、一方傭船料も運賃市況先高を見越して船主は一般に高率を唱へ、短期傭船は三千瓲型四圓五十錢、六千瓲型三圓五十錢、八千瓲型三圓の記錄を見るに至りたるも、長期は傭船者が比較的靜觀の態度を執りたるため短期に比し著るしい懸隔を見た

而して最近近海方面の就航船は百三十萬瓲見當であつて、近海一、二區就航の外國船傭船は三十五萬瓲內外に上るものと見られてゐる、大連マーケットは十月に入り近海向特產物の出廻漸次旺盛となり運賃もつれて硬化し月初阪神行豆粕十一錢、袋物十一錢、伊勢灣橫行豆粕九錢、袋物十三錢、九州方面行豆粕十一錢、袋物十二錢、臺灣行豆粕九錢、袋物十一錢なりしも、下旬に入り

阪神 行十錢、袋物十二錢、伊勢灣濱行十三錢、袋物十五、六錢、九州方面行十二錢、袋物十四、五錢、臺灣行十一錢、袋物十三錢となり、目先特產物の出盛りを控へ運賃も更に強調し殊に臺灣行同島第一期米引當豆粕の大量入札により定期船々腹のみにては到底これを賄ひ切れぬと觀測されてゐる

次に遠洋方面を見れば、歐洲よりの大豆新規商談は殆ど跡を絕ち、商況極度に沈衰し、運賃も月初二十五志唱へより月末二十二志見當迄慘落した、ドイツに於ては明年第一回半期の大豆輸入を極度に制限すべしとの風說あり、また同國政府は曩に自貨自國船主義を執るべしとの發令を發したるやの報道あるも眞相判明せず、ドイツの外國爲替資金の激增は依然悲觀材料を提供してゐる、ドイツ以外の歐洲各地方は最近に至り少量ながら引合あり、ドイツよりも早晩何等かの形において引合擡頭するものと一般に豫想されてゐる

大豆 の不振に引替へミール及び散豆油は小口ながら相當引合あり、また小麻子、蕎麥類の雜穀類も今後出廻期に入るとともに漸次活況を呈する見込である、米國方面行は粉粕、麻子等相當の積出しあり、今後雜穀、落花生の出廻を見るにつれ商況も活況を辿るものと豫測されてゐる、なほ南洋方面へは蘭領印度が大豆の輸入を極度に制減したため同方面への大豆輸出著減したが新嘉坡行は引續き引合あり輸出を見てゐる

南滿瓦斯上半期業績

新興景氣を反映して激增

南滿瓦斯九年度上半期(四月—九月)の全滿主要都市における瓦斯賣上量、瓦斯引用家戶數は左の通りで、昨年同期、同下半期に比しそれぞれ激增、新興景氣に伴ふ滿洲の發展振を反映してゐる

瓦斯賣上量(立方呎)

	九年度上半期	前年同期(增)
大連	[illegible]	[illegible]
鞍山	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

現在引用家戶數

	九年度上半期	前年度下半期(增)
大連	[illegible]	[illegible]
鞍山	[illegible]	[illegible]
奉天	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]
新京	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

なほ副生物としての骸炭、コールタール、硫安の前記各都市における生產高合計は骸炭一二、〇八五噸、コールタール一、二三五、四七九立、硫安六七、七一〇噸で、昨年同期に比しそれぞれ一、三三噸、二一六、八六三立一二噸を增加してゐる

鈔票暴落

材料不牙で

大連錢鈔市場の鈔票は久しく低迷商狀を續けてゐたが、六日前場海外市況は倫敦銀塊現物先物共十六分一安、紐育同事、孟買銀塊十六分九安と不引立を報じ米英クロス一仙八分七高、米日爲替十三仙安、上海市場は標金筋保合ながら日本向は百十四圓臺から十二圓臺と不勢を辿り、當市は買方の嫌氣投げを誘致し前日の百二十一圓臺から一氣に百二十圓臺を割り一圓七八十錢方の暴落を示した

中央卸賣市場

十月中の賣上げ高

昭和九年十月中に於ける中央卸賣市場の賣上高は點數三千三百四十六點、金額五萬七百六十圓八十六錢にして、前月に比し一千四百九點、三萬四千八百十四圓五十六錢を增加した、これは朝鮮松茸の終末により第三部輸入品が六千三百餘圓の減少を餘儀なくされたが、其の他の輸入品は入荷季節の第一步に入りて一齊に增加第一部品に於いて三萬五千餘圓、第二部品一千四百餘圓、第四部品三百餘圓の增加を見たに因る

尙之れを前年同期に比較し一萬六千四十九點、一萬七千三百八十六圓四十一錢を減少したのは地物の立賣所入荷と臺灣芭蕉實が不作により激減を示したに因るものだが、立賣實施により上場減少した二萬八千三十七圓を控除すれば昨年よりも一萬餘圓の賣上增加に當るを以て輸入品の賣上より見れば好調を示したといひ得る

而して本月中における立賣所使用料徵收額は一千百九十一圓五十錢で、其の推定取引高は四十九萬六千四百十九貫、九萬三千四百五圓七十四錢を算した、今各部により賣上高及前月、前年同期との比較增減を示せば左の如し

部	種別	賣上高	比較增減
一、日本輸入品	蔬菜	三六、四八二、七二	一五、一三八、七七
	果實	一〇、三四三、〇〇	一、九五七、八〇
二、臺灣輸入品	蔬菜	一、二一九、一七	△一九一、四四
	果實	六、三七三、八五	△五、九七九、五五
三、朝鮮輸入品	蔬菜	一八四、八〇	△六九八、六四
	果實	三〇、六〇	二六、三〇
四、支那輸入品	蔬菜	四〇二、四五	三七九、〇二
	果實	一八、五〇	一八、五〇
五、滿洲、關東州、生產品	蔬菜	五一六、〇七	二八、〇七八、三一
	果實	一八九、七〇	四一、一四
▼合計		五五、七六〇、八六	△一七、三八六、四一
▼點數		三、三四六	△一六、〇四九

祭境節休業

七日は祭境節(陰曆十月一日)に付大連錢鈔特產兩市場及び滿洲各地取引所は休業する

苹果の輸入解禁

農林省も決意す　當局も準備を急ぐ

滿洲苹果の內地輸入解禁に就いては其の後兒玉新拓相、坪上次官の奔走並に當地販賣組合千葉理事の促進懇請等による結果、農林省でもいよ〳〵解禁を決意目下準備を急ぎつゝある、關東廳も事態の圓滿解決に伴ひ、農林省と同樣これが輸出方法に萬遺漏なきを期すべく計畫中で、紛糾を重ねた同問題も大體年內に解決するものとの確信を持つに至つた、販賣組合では六日午後二時より理事會を開催、解禁後に於ける販賣の統制、販路擴張等に就き種々協議することゝなつた

黃塵

◇…石炭液化事業も大分目鼻がついて滿鐵も委員會を設けて一歩を進めることになつた。

◇…海軍の試驗も大體においては成功と見られるがまだ〳〵企業として手をつけるまでには間があるらしく。

◇…滿鐵中央試驗所の試驗も好調とはいひ條これまた直に工場建設には自信がない。

◇…何分世界の科學者が競爭的に研究して未だに成功せぬ工業だけに、どこの實驗室でもよいから日本人の手で完成したら大變な手柄だ。

◇…軍事的には多少の疑問の餘地があつても直に工場設立と行つて強引に成功したからうが、株式會社たる滿鐵としてはあくまで踏むべき階段を經て、これならといふところで着手したからう、たゞそれだけの差である。

大連卸賣相場(六日)

果菜類

柿及蜜柑類は入荷漸增しつゝあり、相場も仲買人の買氣強く高氣配、南瓜、胡瓜及松茸も賣行良好、山葵、蔬菜類は相場保合

▲內地物(五日賣單位錢) [illegible]

▲地物(六日賣單位錢) [illegible]

魚類

[illegible]

市況(六日)

特產　大豆昂騰　邦商買に

今朝の定期は大豆は銀價の低落と邦商及び油坊筋買に昂騰を辿り、豆粕は南支及び邦商買に強調、豆油は銀安を眺め強調を呈し、高粱は一般利喰の賣物殺到し軟弱を告げた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百八十三車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(強調)單位厘 [illegible]

▲豆油(強調)單位厘 [illegible]

▲高粱(軟調)單位厘 [illegible]

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建) 混保大豆(袋込・裸物)、普通大豆、豆粕、豆油、高粱 [illegible]

錢鈔　材料不引立に鈔票急落

海外市況は倫敦銀塊現物先物共十六分一安、紐育銀塊同事、孟買銀塊十六分九安、米英クロス一仙八分七高、米日爲替八仙高、米支爲替十三仙安、滙申九四圓四五、滙燈九五圓、大洋九六圓五〇、滙水百十四圓臺から十二圓臺、標金六七元安を入れ一圓六七十錢安と急落した

◇定期前場(單位錢) 寄付　高値　安値　大引　期近 [illegible]　出來高 一六百二十四萬圓

◇現物前場(單位錢) [illegible]

銀

海外銀塊は倫敦十六分一安、紐育同事、孟買十六分九安と冴えず▲上海市場は日本向百十四圓臺から十二圓臺と軟調を辿り▲標金は寄鼻軟弱ながら當市は海外銀塊安と同爲替高の嫌氣から氣崩れを生じ一圓六七十錢安と急落▲さきの安値を下廻るの慘狀を呈しました▲米國方面から何等かの好材料を齎すものと買方も一縷の望みを持つてゐたが海外も依然不引立の市況にあるところからいよ〳〵氣ちを惡くした

株

大阪は諸株共七八十錢乃至一圓八九十錢安と依然不引立の商狀を呈し▲新東は五圓臺の弱保合乍ら日產は一圓二三十錢安と續落し▲地株も不引立乍ら突込んで賣る向もなく氣乘薄閑散の市況であつた▲豫算案も纏つて政局も暗雲低迷の空模樣となり陰鬱な空氣を漂はしてゐるので株界も一層人氣を墮せてゐる▲當市買方は手を拱いて臨時議會終了後の陽發相場を待つ外あるまい

豆

落を眺め邦商買に强調を辿り、一般利喰の賣物も出たが、高値に引けた▲現物豆油は…

[illegible]

市場電報(六日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、スチール、アナコンダ、英米爲替、米日爲替、米支爲替 [illegible]

神戸日米

第一回、第二回、第三回 [illegible]

棉花

●米棉 現物、十二月、一月、三月、五月、七月、十月 [illegible]

●印棉 ベンゴール、ブローチ [illegible]

大阪株式

銘柄 大株新、大紡、鐘紡新、日糖、郵船、滿鐵新、東株、東新　前場寄　前場引 [illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米・神戸期米・東京期米

[illegible]

大阪綿糸・大阪棉花・橫濱生糸・印度麻袋

[illegible]

株式　內地株軟弱　地株保合

北濱定期の前場は寄引にて大株八十錢安、大新七十錢安、鐘紡一圓九十錢安、鐘新一圓十錢安、東京短期の新東は三十錢安、日產一圓三十錢安と軟弱を入れたが地株變らず新東三十錢安、日產八十錢安に引けた

◇定期前場 [illegible]

商品　綿糸布軟弱　麻袋啶り

●麻袋 產地情場は鐵、青共同事乍ら爲替八分一高、當市は當限品薄見越しで輸入商筋及び軟派の煎れあり一方買方も値頃には手仕舞物あり商內活況を呈した

●綿糸 米棉現物五ポイント安、印棉保合大阪三品先物六、七安、三圓方安と續落を入れ當市は氣迷ひ見送つた

爲替相場

鮮銀　倫敦向電賣、紐育向電賣、上海向電賣、日本向電賣、同一覽拂 [illegible]

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

査定經過聽取だけで六日の閣議に持越し

殆ど全閣僚から不滿の意表明

豫算閣議第一日

【東京五日發國通】十年度豫算案並に新設することゝなつた臨時利得税を審議するため（…）先づ藤井藏相より昭和十年度一般會計豫算案の査定經過並に結果について約三十分に（…）相、林陸相の兩軍部閣僚を始め殆んど全閣僚より財政非常の場（…）は本日受取つたばかりで未だその内容を檢討する時間がないのでこの際査定案に意見を（…）上で意見を述べる事にしたいとて大藏省査定案に就き不滿を表し復活（…）更に之に對して藤井藏相より我國財政の信用維持のため赤字公債の漸減を期する必要（…）習前に何とか見通しつくやう運ばれたいと懇請し結局五日の閣（…）のみで明日に持越す事となり、只一、二の問題について質問應答が行（…）であるかとの質問あり、之に對し藤井藏相より全く一時的のものであると答へ、最後に（…）は六日の閣議で決定し度い事を希望し四時半散會した

「救農費の輕視から農村方面早くも憤激

藏相の赤字財政建直し破綻か

【東京特電五日發】五日大藏省より發表された明年度豫算概算によると各省新規要求案中承認されたもの、うち、内務省は二割強、農林省に至つては僅かに一割强に過ぎず、國防費と救農費第一主義に基いて豫算を編成した藤井藏相が國防費に對しては未曾有の膨脹を許しながら、此の如く救農費を輕視したのは現下の農村實情を全く無視したものとして早くも農村方面を憤激せしめてゐるので、農林省では猛烈なる復活要求をなすべく、之に各省の復活要求額を加へれば優に五億圓を突破すべく、之に對し藤井藏相はその政治的手腕より推して到底拒否するを得ず、腰碎けて歳出總額二十億圓臺は困難となり、その結果公債は九年度と略同額となり、増税決行による赤字財政建直しの第一歩はこゝに完全に破綻するのではないかと見られる、なほ假に藏相が復活要求を捨鉢的に峻拒すれば益々不評を招いて到底その職に安んずるを得まいと憂慮する向が多い

政友會、政府と敢然正面衝突か

增税案に飽迄反對

全面的復活要求

陸軍省首腦部の態度

海軍再要求額

豫算閣議の最難關

ソ聯側新提案

ユ大使昨日廣田外相を訪問

外務新規要求

若槻總裁の辭任承認

後任總裁に町田商相

若槻男が推薦、說得

拓務省の新規要求承認額

內務復活要求

臨時議會

二十八日開院式

退職金支拂方法で滿ソ間に意見對立

滿洲國政府は自國內に於て直接交付を主張

張大臣参議ら歡迎の晩餐會

駐支公使館昇格せず

英外相の言明

錦州省公署

近く錦縣に建設

大阪に設ける駐日公使館辦事處

日滿貿易發展に滿洲國努力

那珂副長に博義王殿下

六日附海軍辭令

海軍辭令

海軍異動

滿洲國々務院會議決定事項

滿洲國十月中商標登錄件數

實業廳教育廳不設置省公署

レナ會社利權

人事

點心

チチハル邦人の難題引受役

高原漸氏

和協方式の豫備折衝を繼續

日英兩代表の間に

米代表の壽府出張中

この期間が會談の實質的展開にとり最も重大な時で何等かの和協方式が見出されるか否かは兩氏の折衝により決せられるものと權威筋では觀てゐる、從つてデヴイス代表の出發までに必要な準備工作を一應終るものと觀られ、この間二週間は和協方式への豫備折衝が日英及び英米間に私的會談がつゞけ（…）

社説
更新期に瀕する政黨

我が國臨時議會の召集を目睫の間に控へて、二大政黨の一たる民政黨々首の更迭を見んとして居るのは、一般世人も黨自體に於ても頗る意外の感を禁じ得ない。若槻總裁の談として傳へられる辭任動機をきけば、濱口前總裁生前の懇請默止し難く、暫定的に黨首の任を埋めて居たさあつて、その間自から機を見て後進の適材を俟つて居たらしい。而して今次退任の前後に於ける模樣を概觀すれば、當然後繼者たるべき閲歴輿望ある町田商相の態度甚だ消極的であり、極力その材にあらざることを自ら主張してゐる。商相の性格から推定して決して形式的思はせ振りでないだけは明らかだ。少くとも一般人の眼に映ずる所では、若槻男に優る積極主義が、黨首の更迭に依つて期待されるとは思はれぬ。それほど若槻男の總裁退任は民政黨に取つての一大事件である。隨つて男退任決意の動機は、縱しその就任當時から夙に潛在して居たにしても、今がその好時期であるか否かは多言を要しない。

◇

この時期にあらざる際に、黨内外の意外とする辭意が決定發表された所に、吾人は今の政黨の立場が如何に困難な試煉の俎上に置かれて居るかを想像した。就中少數黨たる民政黨はその最も隆盛な時代に於ても、所謂苦節十年の戰闘を續けざるを得なかつたが、それだけ政界に於ける或る輿望を繋いで來た。而してその中堅を築き上げたのは若槻男が率ゐた幹部であつて、男が廉潔高邁な人格に依つて、朝にあると野にあるとを問はず、國家に貢献した功績は實に多かつた。

◇

所謂政黨政治の積弊も各政黨共にその責任を負はねばならぬが、併し量的に責任の大小を論ずれば、民政黨のそれは比較的少く、且つ個人的には故加藤、濱口兩總裁の如き何れも堂々たる國家の柱石であつて、その間に進退した若槻男また國際功業の卓越した者がある。唯だ男は不幸にして前二者の如き財閥的後援の濃厚なものもなく、人をして何となく政黨政治家としての孤立的淋しさを思はせて居た。各政黨を通じて最近の勢力失墜は、その因つて來る所の如何を知るに難くないが、それだけ政界積弊の罪は必ずしも政黨のみの責任でないことも思はせる、隨つて政黨政治家の將來に期する所は、さうした係累なしに獨自の境地を開拓するにある。

◇

勿論國家の内外に對する政策運用からいへば、資本主義の有する或る利點は、一も二もなく解消さるべきでない。唯だそれが一個閥族化するに於て民衆の福利を損傷し混濁させた。立憲政治はこの國民大衆の福利を普遍する爲の機構であり、政黨の責任はこの機構の運用を常道化するにある。されば最近政黨凋落の過渡期に於ても、國民は決して衷心から政黨その者を排棄しては居ない、唯だそれが立憲政治の本旨を發揮するに於て更始一新せんことを望んで居る。然るに現存各政黨の動向を見れば、この點に於て何等の新經綸を示して居ない。

◇

國家の進運は非常な勢を以て各方面に擴充され、就中國際關係に於て諸種の重要問題に直面して居る。之は國を擧つてその間に善處すべき所以の道を講ずべきだが、その中の最も大なる音頭取の一は政黨でなくてはならぬ。又た國際問題の解決は同時に内國財政並に社會問題の解決を伴ない、政治家のこの間に有する責任は枚擧に遑ない。今や國民は種々な意味でその據所を失つてゐる。所謂過渡期の混惑狀態が散見されるが、それを正常に誘掖輔導すべき識見は、常に大衆に先んじて唱道提示されねばならぬ。然るにこの責任を有する政黨が一律に無爲無策却つて喘々寄さして時代の大勢に引摺られつゝある狀態は褒めた事でない。その意味に於て、吾人は總裁更迭問題に逢着した民政黨前後の情景を以て、各政黨共通の運命を卜すべき一大轉機だと評したい。

八日新京の空で兩機宣傳飛行
松本、馬淵兩孃昨夜司令部招宴へ

【新京電話】日滿親善皇軍慰問の目的で東京と新京との空をか繋いだ松本、馬淵兩女流飛行士は五日午後六時より八時まで新京ヤマトホテルにおける關東軍司令部の招宴に臨んだが、翌六日午前十時國務院、交通部、市政公署、協和會等を訪問し國務總理、交通部大臣及び特別市長より記念品の贈呈を受け正午埼玉秋田兩縣人會主催の午餐會に出席、次いで午後六時より交通部主催の歡迎宴に參列七日は午前十時新京高等女學校訪問、正午滿洲國々防婦人會主催の午餐會に臨みそれより衞戍病院、吉林病院の傷病兵を慰問し午後六時三十分新京特別市公署の招宴に臨み、翌八日は兩機相共に新京上空において宣傳飛行を行ふ筈

新京事務所新築に内定
滿鐵が豫算百萬圓で

【新京電話】現在の新京滿鐵地方事務所は舊長春時代その儘の社屋でその狹隘なることは夙に痛感され、殊に國都の躍進的發展につれ、その重要性が益々加へらるゝに至つたので、滿鐵本社では愈々明年度豫算百萬圓をもつて新築することに内定したが、新築事務所はL字型四層(別に地下室あり)の鐵筋コンクリート造りで兩事務所の他に經濟調査會の會議室並に大食堂などが設けられる豫定である、右につき荒木新京地方事務所長は語る

新築計畫は事實だが、部屋割などは未だ決つてをらぬ、重役の來京に備へて重役室も準備されることになつてゐる、本計畫が新京事務所を支社に昇格せしめる前提であるとの説は全然事實無根である

圖們税關竣工
工費廿一萬圓で

【圖們六日發國通】圖們税關の新築落成式は四日正午より新廳舍會議室に開催、圖們、延吉、琿春、龍井、淸津各關係地方の官民二百名の參列があつた、今回の圖們税關の新築は敷地四千百十四坪、建物坪數七百四十四坪の煉瓦二階及平家建でその中に税關長及各課長の官舍四棟、獨身官舍一棟十二戸、傭人官舍一棟等を含み監督は滿洲國々務院總務廳需用處營繕科これに當り日滿土木株式會社の請負にて今年五月二十五日着手十一月二日を以て竣工せるもの總工費國幣二十一萬圓である

滿洲穀物下落
上海米輸入から

【奉天六日發國通】未曾有の水害に襲はれた滿洲の農作物は各穀物とも非常な減收で一時價格の急騰を見たが最近再び下落の一途を辿るに至つた、之が原因は滿洲國の穀物暴騰を見越し上海米が大量に大連に輸入され全滿に賣捌かれた結果とみられ農民に大打撃を與へてゐる

產業企畫局
來月中に設立されん

【新京電話】滿洲國の產業調査事業のため總務廳が立案した產業企畫局は既に十九萬八千圓の創立豫算及び官制を承認され決定をみたところ、參議府の反對に遭ひ設立に行惱みを生じたがその後政府首腦部の意向が同局設立に傾き本年十二月中にいよ〳〵設立さるゝことに内定した、新設の產業企畫局は滿洲國產業開發の必要上から國防產業の調査及び企業家による組織的立案計畫をなすもので今後の國資源調査について重要なる役割を演ずるものである、なほ設立の曉において同局が滿鐵經調と如何なる關係を保つかは注目される

政府の增税斷行と我財政の不安
國民負擔の重壓危惧

◇政府の增税決行は甚だしく不評判で、特に證券界は著るしく悲觀氣材料に加へ、株式市場は連日暴落の慘狀を呈するに到つたが、軍需インフレの非常利得を目標とする僅々三、四千萬圓の特別課税が斯くも深刻な影響を與へるとは、若い藤井藏相は全く考へてゐなかつた。それは直に一般的增税に移行せずとも、近き將來に國民負擔に全面的の重壓を加へることが明かで、增税を懸念する今後の財政經濟が甚だ不安であり、殊に藤井藏相に信頼し難いといふ當面の危惧と、食言を平氣でやる無定見の現內閣は、危險この上なしとする不信任の態度を表明するものであつて、政府は一層劣勢味を加へた。元老重臣方面が明年度豫算の編成を重要視し、政機の危局を豫想してゐるのも大に理由あることで、增税問題は今後更に論議と衝撃の渦を捲き政府は益々苦窮の境地に陷る模樣である。

◇而して此の如き尖鋭過敏の影響を與へる原因が那邊にあるか、窮極する所、昭和六年度以降膨脹に膨脹を重ねて來た軍事費の增加に在る。當面に於てインフレ景氣を天井と見た失望もさることながら、わが財政の危機が不可避的に襲來してゐる實情が經濟事象を正視する者をして戰慄せしめるからである。試みに昭和六年度以來增加しつゝある軍事費の數字を檢すると

六年度は豫算總額十三億三千四百萬圓中、軍事費は四億六百萬圓で比率三割四厘に當り、七年度は豫算總額十八億五千萬圓中軍事費六億九千六百萬圓で三割七分六厘に增進し、八年度に至りては二十一億二千九百萬圓中八億五千萬圓に躍進して三割九分九厘となつた、九年度は更に飛躍して二十一億四千三百萬圓中實に九億三千六百萬圓の軍事費を計上し、總豫算の四割三分七厘に該當する。

非常時は財政を多分に常道を逸し赤字財政の慢性化が明日の危險を明白に暗示してゐる。

◇滿洲事件の前年度迄は軍事費は總歲出豫算の二割七分——二割九分の間を往來してゐたが、昭和七年度から高度の躍進を續け、此の勢ひを以てすれば何所迄進むか豫想がつかぬ有樣である。陸海軍互に相競ふが如く轡を並べて進軍する概あり、又滿洲事件費が漸く恒久性を帶び來りて、事態の平常化どころか事件費そのものゝ恒久化を見る近狀が軍事費膨脹に拍車をかけてゐるが、明年度は更に一億六千萬圓を要求してゐるので、この分では何時果つべしとも見當がつかなくなつた。昭和六年度以降の滿洲事件費は實に左の如き數字を示してゐる

年度	金額
六年度	八千八百九十六萬一千圓
七年度	二億九千四百二十六萬三千圓
八年度	一億九千一百四十七萬九千圓
九年度	一億六千三百六十三萬八千圓
合計	七億三千七百三十六萬二千圓

右は一般特別兩會計を通じての合計であるがこれに十年度の一億六千萬圓を加へると約九億圓に達する。事態の平常化に依り六七千萬圓で足るといはれた期待は斷然裏切られ、之を支辨する恒久的財源を必要とすることを想はねばならぬ。

◇軍事費膨脹の主要なるものは陸軍の兵備改善及び國防充實、海軍の補充計畫とで、この豫算は臨時費が多くを占めてゐるとはいへ、繼續計畫に屬するもの及び連續的性質のものは多分に經常的性質を帶びる艦艇建造費の如き、滿洲事件費の如き、に實質的に經常費と看做される。論者は軍事費は生產方面に消費方面を表すものでなく、如きも生產的ではないとて還つて來るものは、これ等の本質的檢討を國家財政の全體から見て[illegible]擴はれればならぬ。軍部の豫算を以て[illegible]認して來た過去數年[illegible]億を以て今回突如增税を以て財源を補塡せんとする三、四千萬圓の臨時匿として簡單に片づけ得ぬ事情が右の如く財政の前途に[illegible]なつて現れた。

服部、平田兩部隊四千名の論功行賞
—五日附發表さる—

【東京五日發國通】昭和七年九月末滿洲に派遣された東邊道討伐隊に從事し武功を奏して本年二月末内地に歸還した服部、平田兩部隊長以下約四千名の論功行賞は上奏御裁可を仰ぎ五日發表された、尙この外に相當多數の未發表者あるも之等は何れも引續き事變勤務に從事せるため保留されたものである、發表された殊勳功者及部隊長左の如し

殊勳功者

勳等	官	氏名
功四旭六	步兵二十七聯隊	
功四旭小綬	步兵中尉	市坡信義
	步兵二十八聯隊	
	步兵少佐	村井泉一
功六旭七	步兵伍長	寺坂勝一

部隊長

勳等	官	氏名
功三旭重光章	少將	服部兵次郞
旭二	少將	平田重三
功四旭小綬	步兵中佐	鯰江正太郞
旭四	步兵少佐	阪本康一
功四旭小綬	步兵中佐	宮本德一
旭四		
功四	步兵少佐	靑砥慶一
功四旭小綬	步兵中佐	松野尾勝明
	步兵中佐	米山米鹿
功四旭小綬	砲兵少佐	高森孝平
旭小綬	步兵少佐	声塚長藏
旭小綬	工兵大尉	八木茂
旭四	騎兵大尉	高椋佐太郞
旭四	三等軍醫正	大石一朗
功五旭五	輜重兵大尉	櫻井幸衞

九月中の全滿對外貿易
著しい發展振り

【新京六日發國通】財政部發表=本年九月中の全滿對外貿易額は(單位國幣千圓)

輸出	三二、九〇五
輸入	五八、四一一
計	九一、三一六

で前年同期貿易額に比し五一六萬九千圓の發展を示して居る、之を國籍別に見ればその主要貿易國は

▲輸出 日本九四二六、支那五〇三八、獨逸一四八四八、英國二九〇九、朝鮮五二〇〇

▲輸入 日本三六八八八、支那七二九三、朝鮮二〇三八、北米一九一九、英印一八九九等である、尙一月以降累計は輸出三三八〇八六、輸入四二七七八五、計七五五八七一、入超九九六九九と言ふ數字を示し滿洲經濟發展に伴ふ貿易額の異常な增大を示してゐる

北鐵東部沿線發展狀況

【ハルビン六日發國通】春島總領事は約二週間の北鐵東部線方面の管下視察を終へ歸任したが語る

滿洲事變後の北鐵東部線ボグラ、牡丹江、東京城、寧古塔、海林等各地を視察して來たが、寧古塔、東京城、牡丹江方面は建設氣分橫溢し内鮮人の增加振りは全く驚異の外ない、殊に東京城は全く朝鮮人の街といつてもよい位で、内鮮人がどし〳〵入り込んで來てゐる、この結果鮮滿人間に土地問題とか水利稅問題等の紛爭が起らぬとも限らないが、大使館、朝鮮總督府、滿洲國側と折衝して善處する心組である、寧古塔、東京城、ボグラ、牡丹江等の人口增加に伴ふ敎育問題だが、牡丹江、東京城では目下校舍建築中で來年早々開校の運びとなつてゐる、圖寧線の開通により從來ハルビン方面から供給されて居た物資は北鮮方面から入り込んで來る事になり牡丹江以東の地區は自然北鮮市場に奪はれる事にならう、新設鐵道の開通、國道の建設と相俟つて北鐵東部線の治安は益々確立される

英商務官サ氏新京着

【新京電話】駐日英國大使館商務參事官サンソム氏は五日午後五時半着あじあにて朝鮮經由來京したが、同夜は谷參事官の招宴に臨み大使館關係者初め神吉外交部政務司長、源田財政部稅務司長等と流暢な日本語で種々懇談を交す所あつた、同氏は一兩日滯在後ハルビン、チチハルに向ふ豫定である、なほ今回の氏の來滿は英國の對滿經濟工作上一進展を齎すものと注目されてゐる

安東省公署員先發六日來安

【安東五日發國通】安東省公署の事務開始も來月一日に迫つたので取敢ず整備庭が滿洲街舊憲兵隊跡に開設せらるゝ事となり署員先發として望月經理科長他五名が六日來安する事となつた

滿洲パルプ會社設立無効訴訟

【東京五日發國通】大阪に本社を有する滿洲パルプ會社は五日東京本郷區居住田島正光氏より會社設立無効の訴訟を大阪地方裁判所に提起された、訴訟内容は滿洲國々有林拂下げ困難のため何等事業に着手したる事實なく漫然と投機的に會社を設立したもので事業遂行は不可能であるからその設立は商法第二百三十二條の規定により無効であるといふにある

〃交通の完備に驚歎した〃
齊總長六日歸京

【奉天電話】日本の實業視察のため赴日中であつた興安總署齊總長は白濱參與と共に六日午後一時三十分着安奉線にて歸奉直にあじあにて歸京したが驛頭に於いて語る

去月一日出發して日本内地は別府、名古屋、東京、大阪、伊勢神戸、宮島等の各都市を視察し過日鄭總理が赴日の際の活動寫眞等も見た、日本は何處を見ても先づ交通の完備して居るを見て驚いた、そして何處に行つても心からの歡迎を受け、畏くも天皇陛下、閑院宮殿下に拜謁し有難きお言葉を賜はり非常に感激し日本への信頼を深くせしめた、又誰でも見られない所まで見せて頂いて益々日滿融和の氣持を深くしたのは愉快であつた立派な軍艦が日本で造られて居る所や飛行機の高等飛行等も見たが全く驚異の外なかつた、歸國したら偽らざる日本の實狀を一般に紹介したいと思つて居る

江西共產區の各機關西遷

【廈門五日發國通】江西共產區の各機關は共產軍の移動に伴つて西遷し瑞金には整理の爲め少數の殿軍を殘すもの、如くである、福建側より進擊せる東路剿匪軍は共產軍の悠々引揚げるを待つて三日漸く長汀に入城した

第四次中央執行委員會
來る十二日開催

【南京五日發國通】國民政府は本月の中央常務會議の決定に基き本月十二日第四次中央執行委員會を開き蔣介石、汪精衞以下各要人出席五全大會召集期日及び曩に王寵惠が齎せる西南の要求條項に對する具體的回答につき討議決定する事となつた、同會議にて決定する對西南回答は直に王寵惠及び内政部長黃紹雄が之を携へて南下し西南と正式折衝を行ふものである

八相
不親切週間

◇四日日曜の午前十時半頃電車の回數券を買ふべく常盤橋の滿電事務所に行つたが係員がなかなか出て來ない、見れば奥の方で四、五人集まつて話をしてゐるやうだ。

◇日曜とはいひながら窓口はお留守だ、仕方がないから大聲で「お願ひします」と叫んだら、その中の一人が赤い腕章をつけた監督さんらしい人に促されてしぶ〳〵出て來たそして一圓券に九圓の剩錢を突出した、無言で

◇日本語を知らぬ滿人なら兎も角見れば立派な日本人らしい、お待ち遠でもなければ、お待たせしましたでもない、勿論有難くも何んともなさそうだ、三錢切手一枚買つても近頃のお役人樣が「有難う」をいふ時代に。

◇一圓買つて一圓券を買つてやれば五分と五分の掛合には相違ないが、いつたい滿電の親切週間とは乘務員の訓練のみなのか。(片山生)

株屋の甘言

◇私は最近大連某株式現物店何某といふ名刺を持參した人の訪問を受けその人の甘言に乘り株を買入れた處、其後法外に高く買はされた事に吃驚し損害を計算してその殘金の返却を請求したが一向に姿を見せんから某株式店に照會した。

◇處が其の人は今使つて居らず、又外交員の行つたことには責任は持たぬとの事に一時は立腹したが、自分の名譽のため泣き寢入して居る、廣い世間には私同樣隨分非道い目にあつてゐる人も澤山あることゝ思ふ。

◇一體外交員といふ者の身分はどういふ者か、且その店も未だ新しい無屆のやうだが警察署保安係、民政署の稅務係や現に外交員を使用する株式店主の意見を伺ひたい。(損害生)

後場市況 (六日)

株式

諸株保合

内地主力株保合を變らず五品十錢方引け日產同事に引け…

銘柄	寄付	引け
五品	[illegible]	[illegible]
銘柄	寄値	
五品	一六〇	
品々	一七六	
電乙	六六	
滿鐵	一〇三	
土木	八三	
大新	一二〇	
東新	一二三	
鐘新	一〇八〇	
日產	一八〇	
朝取	三〇〇	

特產

大豆弱保合

後場の定期は大あり弱保合を辿り不勢に邦商買も油は大豆につれ粱は南支筋の買…

錢鈔

鈔票弱保合

商品

麻袋從り

市場電報

縣內優良子弟を拔擢 先づ村行政刷新
縣治の根本は村治からとして 躍進遼陽縣の新計畫

【遼陽】遼陽縣では王縣長を初めこれを補佐する濱田、毛利、瀨川の正副參事官、長濱、甲斐、久馬警務指導官等の指導宜しきを得縣治大いに揚り縣經濟も良く整ひ最近總理官も常置されたが更に縣治の根本は村治から上云ふ事に着目し濱田參事官は王縣長と諮り縣內千二百餘箇村を漸次合併して完全な村治を布く爲め縣內富豪の子弟にして相當學力素養ありながら親の脛かぢりで遊んで居る者の內から有能者を選拔一定期間縣公署において村治の講習をなさしめ之等を各村に有給村吏として配置し村治の改革向上に努めしむべく計畫が進められて居る、滿洲建國以來遼陽縣は奉天省內における一等縣として又縣治その他においても常に模範縣として推賞されて居る上に今回の計畫が實施さるれば更に一段とその實績を擧げ得るものと期待されて居る

主副村制を捨て、新部落制度を確立
開原縣政漸く本格化

【開原】開原縣における王道的建設工作は縣當局の不斷の努力に依り着々其の實を擧げ今や本格的建設工作に入らんとしてゐる
縣當局の建設工作は第一に治安の確保を目的として爲され日本側軍警の絶大なる援助と縣下官民の自覺協力とに依つて顯著なる成績を擧げ本年の如き縣下に匪影をすら見出し得ない程であつた、第二には從來の無軌道的なる縣財政の自給自足を目標として整理し去る大同二年度に於て既に其の目的を達し益々良好なる傾向をたどりつゝある、こゝにおいて建設工作は次の段階に進み從來の暗黑農村をして變じて明朗性ある自治鄕村を建設することゝなりその第一歩として村の併合を計畫するに至つた現在開原縣下には主村一六八ヶ村副村二一二ヶ村ありて主村には村長村副、副村には村副ありて村政を掌理し來りしも是等主副村の關係明確ならず加ふるに村會計紊亂し爲めに紛糾絶えず又件費巨額にのぼりて農民の負擔過重にすぎ他方村數多きに過ぎて縣との連絡圓滑を缺き村民福利の增進に對して見るべき何物もなき狀態であつた
斯る亂雜なる村を變じて統一を有する村となすべく從來の主副村制を捨て、各部落を單位となし各部落固有の歷史性、地理性に考慮を加へ戶數五百戶、耕地面積一萬五千畝を標準として數個の部落を合して一村を構成せしめ、各部落を屯と稱することゝし、各村には村公所一箇所を村の中心地點に設置し將來小學校、廟、合作社等を是等の地に設け村民の政治、經濟、宗敎、文化等の生活の中心ならしめんとしてゐる
更に村長は全村民の選出によることゝし、助理員は縣より派遣し村の事務一切を掌ることになつてゐる、今夏來各區每に村長副會議を岡部副參事官、內務局科員指導の下に開催しよく民意のあるところを採り十月三十一日を以て完了し一個の成案を得るに至つた、それによるに合計七十八ヶ村となり現在の五分の一に縮制することになつた
此の案は省に申請の上康德二年一月より實施される豫定にして本案の實施の曉は各村政の改革はもとより農民の負擔輕減、鄕村教育の整備、地積の調查、產業の開發等百般の建設工作の基點となり偉大且つ良好なる結果をもたらすものと期待されてゐる

異動は小部分
瀋陽警察廳管下の警官 優秀性を認める

【奉天】瀋陽警察廳管下には現在警正二十名、警佐五十七名、巡官四千百餘名あり、滿洲事變以來大商工都市奉天の治安維持の重要任務に當つて來たが、事變後茲に三年、今日の治安確立を見るに至つたのであるが既に治安諸工作の充實した現在では多少人員過剩に陷つた感があり、加ふるに十二月一日全滿の新行政區劃變更に伴ひ多少の異動はあるものと豫想されて居る
探聞する所によれば右異動は極めて小範圍でないかと見られ、異動の大部分も他に輸出を見るだけで、退職者は極少數に止まるのではないかと見られてゐる これは退職者を多く出すことは退職賜金その他財政上種々困難なる事情あり、又他方瀋陽警察廳管下の警察官は犯人搜查、檢擧能率、規律保持等その素質に

商業美術講習修了式を擧行

【奉天】八月より十月に亘る奉天商工會議所主催の第二回商業美術講習會は開講前後二十七回去月末を以て終了したので五日午前十時より商工會議所において修了式を擧行した
式は石田會頭の式辭に始まり會頭より三十二名の講習生中十六回以上出席者左記十六名に終了證書及成績優秀者に賞品の授與を行ひ、入江商店協會長より祝辭を述べ兒玉理事の閉會の辭にて式を閉ぢ引續き茶話會を開催した 修了者氏名左の通り
池田豐治、泉清、內村滿義、王子清一、大西利吉、加來綠、工藤森八、齋藤友信、高田健吉、中野豐雄、長澤艷太郎、松下吉之助、宮本次男、宮本貢、宮本義夫、村岡包夫

日本と交換する漁撈映畫製作
營口水產學校で着手

【營口】奉天省立營口水產學校にては今回文教部と日本文部省とのフキルム交換の目的で奉天省教育廳の命により營口水產高級中學校學科授業其他漁撈實習の狀況養殖場の捕魚等々撮影すべく二日教育廳より活動寫眞班の技師派遣に基き三日水產學校の內外より學科授業狀態附屬罐詰工場の撮影を終り三日午前十時より前日迄に大連より回航した大鯤丸に校長以下職員學生を乘せ遼河の狀況を撮影しつゝ下航して河口に至り引網を卸して漁撈の實際其他作業を撮影したこの日は南風強くて船上動搖甚しかつたが恙なく諸動作を完全にフキルムにキャッチした、五日は午前九時より斯の廣漠たる養殖場四百七十萬坪の面積を縱橫に掘立られたるクリークに船を操りて養殖されたる成魚を捕漁し一々フキルムに納めた
滿洲國唯一の水產學校を國立に昇格せしめ唯一の漁場渤海を確保せる滿洲國は水產局と相連繫して漁撈の發達を爲さしめたらば現在疲弊に泣く漁民も王道樂土の恩惠に浴する日も遠くはあるまいと期待してゐる

日本國防婦人會四平街支部成立
四日盛大に發會式擧行

【四平街】大日本國防婦人會四平街支部發會式は四日午前十一時半より小學校講堂に於て開催された
來賓として關東軍司令部より陶村少佐、四平街〇〇〇〇隊長代理小川少佐、四平街憲兵分遣隊長代理須田軍曹、猪苗代警察署長、下田地方事務所長、佐藤在鄕軍人分會長、濱田地方委員議長、韓滿洲奉天婦女會副會長其の他計二十餘名の臨席あり老若會員は制服である「大日本國防婦人會」と白地に黑く染め拔いた襷と純白のエプロンを着けて續々と講堂に詰め寄せ其の數約五百名に達した
式は池田夫人開會の辭に始まり次で一同起立正面に揭げられた大國旗に向つて最敬禮、皇居遙

瓦房店少年團入團式擧行
勇ましい姿の廿少年

東洋美術圖書熱河寫眞展
撫順圖書館の催し

圖書館週間標語
鞍山で應募作審查發表

營口の標語

紺の香新しい洋車夫の制服
瀋陽で先鞭

正金窓口の怪事
預けたつもりの二千四百圓 何者にか窃取さる

避難鮮農に救恤金傳達

鮮人後續移民營口で越冬
四日九百餘名着營

この肉親愛
別れた妹を求めて叫ぶ 若き實兄の願ひ

哈市護岸工費
寄附を懇請

滿人妓女の檢黴
チチハルで斷行

ニセ官吏の詐欺
滿人を騙る

工大惜敗す
ラグビー・リーグ戰

學生雄辯大會

更生の協和會
各分會發會式

美術版畫展

營蓋鹽業會

鞍山署射擊會

郭仕德氏節孝碑

日滿官民招待 革命記念祭

ジャンク顚覆

漁船顚覆溺死

鞍山劍道選手

南滿中學堂化學展

苦力群過營

山林を燒く

會と催し

各地人事

あすは立冬
晝間の長さ約十時間で日は詰まる一方

暦の知識

十一月八日の日ごよみには立冬とかいてあります。二月八日の立春が「春たつ」といつて、初めて春らしくなるといふしるしの日であると同じやうに、立冬はいよいよ季節が冬に入るといふつもりで、昔の人のきめた日です。なほその頃のこよみでは、これが十月のはじめに當り、十月の節と呼ばれてゐました。立春と同樣に正午のお日樣の高さが角度にして三十八度。ひるまの長さはどちらも十時間と三十一分。だいぶ日が短く夜が長くなつてゐます。尤も立春の時は、それから一層日が長くなつて行くわけですが、立冬以後はまだまだ日は短く夜は長くなります。つまりこの日から二ケ月程たつと一年中で一等夜の長い冬至が來るのですが、立春後五ケ月たつと日ながの絶頂の夏至になります。氣候の移り變りは、お日樣の位置と、その照らす時間とが大體のもとになつてゐますから、かうしてその時間をきめて氣候の目安にしたわけです。

昔の本 を見ると立冬の說明に面白いことが書いてあります「水はじめて氷り、地はじめて凍る。」といふ所までは、いかにも冬になつた證據として誰にもわかりますが、「雉が大水に入つて蜃となる。」といふ文句が、その後についてゐます。これはずゐぶん奇拔な考へ方で、雉が海に入つて蜃といふ大蛤になるといふのですやはり支那ではこの頃から急に雉がゐなくなるわけです。といふのが雉は十月一ぱいに雛を育て終るからで、日本內地では一般の銃獵は十月十五日から許されますが、雉は特に十一月一日からでないととつていけない事になつてゐます。

つまり 子雉までとられる事になると、大切な鳥の數がグングン減つて來るので、かうして雉の子育て時代を護つてやるのです。なほ蜃といふのは途方もない大きな蛤で、本當にはゐないものですが、支那では蜃氣樓といつて、これが春ののどかな日に口を開いてモヤモヤした瓦斯を吹き出し、そのモヤの中に立派な御殿や景色が現れると考へてゐました。これは日本でも富山灣などでは名物になつてゐて、海上に町や森の景色がよく見える事があります、しかし勿論大きな貝の吹き出すモヤなどのためではなくて、空氣の中に濃い所と淡い所とが靜かな日につみ重なつてゐて、とんでもない所の景色が、レンズを重ねて橫から覗いたのと同じわけで、妙に曲つてうつつて來るわけです。

從つて 風が出て空氣のつみ重なつてゐたのが攪き亂されてしまふと、もう見えなくなつてしまひます。これを大きな貝のセイにし、しかも雉がその貝に化けるといふのですから、支那人は昔から本當に奇拔な事を考へつくのが上手な國民だと感心させられてしまひます。

保護者の爲　母の會

日本精神を基調とした教育の熱心な主唱者で、又ルッソーの「エミール」の譯者として知られてゐる三浦藤造氏は最近東京より來連し市內教育者及び小中學生の保護者のために左の日程で講演會を開き自分の子供を專心觀察教育した貴重な體驗と意見を述べるとのことで、これを「母の會」と稱し一般保護者多數の來聽を希望してゐます。

▲八日午前十時より下藤、午後二時より大廣場▲九日午後二時より沙河口、各小學校に於て

赤ン坊のお尻赤くたゞる

【問】生後五十日餘りの赤ん坊ですが、お尻が赤くなつて爛れかけてゐます。どんな手當をしたらよろしいでせうか？デルマトールを撒布してゐるのですが。（大連F子）

斯うしておあげなさい

【答】間擦疹と稱しお尻とか脇の下等によく出來ます。ひどくいと汗をかいたり、何時もおしめがヂクヂクしてゐたり、或は消化不良で始終下痢をしたりするのから出來ます。ひどくなると痛んで安眠も出來ず衰弱します。あたたかい硼酸水でソッと拭いて局部をきれいにし、亞鉛華オレーフ油を指先で塗りつけ、そのあとに天華粉を撒布してやります。毎日三回づつもこの手當をしてやつたら數日でなほりませう。デルマトールは爛れには適しません。なほ五十日位の赤ちやんでしたら皮膚がやはらかいから、なるべくやはらかいおしめを使ふこと。間擦疹の部分は脫脂綿にやはらかいチリ紙をしいて當てゝやり、その上からおしめを當てゝやつたがよいでせう。（金子甚藏）

異鄕に咲く
大和撫子の作業服

米國シカゴーセントルイス間のアルトン鐵道特急のパーラー・カーで働く三人のニッポンムスメに、國際觀光局から贈る立派なキモノが出來上りました、今度贈るキモノは江戶紫のあでやかな友禪縮緬に目のさめるやうな名古屋帶、燃えるやうな緋の長じゆばんのこぼれるのも優になまめかしく、これがアメリカの急行車內に日本色を振りまくかと思ふと愉快なもの、この着物は一揃百圓、二組を十一月八日橫濱出帆の淺間丸で積出し、アルトン會社に寄贈したうへ異鄕の職業戰線に活躍する內村きわ子（二二）さん等三人の大和撫子が世界で一番美しい作業服として一入サーヴイスのさえを見せ樣といふわけです。（寫眞は異鄕にさく大和撫子の作業服）

固く冷く光る　ラヂエーター飾り付　これは如何でせう？

昔から の種々な煖房裝置を考へて見ますと、先づ原始的な焚火や圍爐裏をのぞいても、初期の石を積上げて拵へたマントルピースから煉瓦になり、大理石、テラカッタと進み、燃料も木から石炭へと變り、時代が進むにつれて實用の上に著るしく裝飾を加へるやうになりました。その後陶器又は鐵製のストーヴが作られ更に溫水或は蒸氣煖房器といふやうなものに進んで、今日の煖房裝置なるものは多分に、或は完全に

機械化 してしまひました。一方今日の建築も昔と全く一變して機械的要素を増し、吾々の住宅でさへ生活の爲めの機械と考へられるやうになりました。そして近代建築ではロマンテイシズムを排した簡潔さが尊ばれ、そしてスチームや溫水煖房のパイプ、器具の銀色はある意味での室內裝飾とさへなりました。しかし其處まで徹底すれば別として、ムキ出しのラヂエーターの銀色の冷たい光澤と餘りに機械的なその型とは、優美なものや裝飾的要素を愛する吾々の應接間や居間にはどうも

殺景風 なやうです。で何とか煖房の機能をそこなはず、しかも美的で實用向なラヂエーター飾付の方法についての二三の試案を揭げて見ませう。

（1）パイプに金屬板を取付けた簡單なもので、三四年前の外國雜誌にもこの程度のものがあつたやうです。

（2）三本の支柱へ太い針金で荒い格子を作りつけ中央は金網です、全部を銀色に仕上げます。

（3）フランスの雜誌に多く見られる壁付小棚からヒントを得ました。ほんものは鐵の打ものに唐草模樣などを入れてありますが鐵板を切拔いてメッキしたら粹なものが出來ると思ひます。此の場合天板を大理石にすると理想的です。

（4）一寸モダンな部屋でないと不似合です。昔のマントルピースを思はす型です。丸い穴を明けた金屬板で圍み中央は金網ですが、此處を型拔メタルにして天板を壁と同じ漆喰仕上にしたら尚一層効果的でせう。

（5）モダンな好みです。天板は黑漆仕上げにしたいものです。脚は騎士の鎧の肩の樣な二枚の切拔鐵板で構成し、その上に天板を支持する曲つた金屬板を取付けます。

（6）日本間向きとして考へて見たものです。兩側及び眞中の部分を板にして更紗布を貼るのもよく、また銅板を使つてその間に晒し竹、ごま竹を入れても粹です。些か茶趣味になりさうですが萩なんかも澁くて良いです。すべて天板は大理石なら問題ありませんが、木材を使用する時は充分乾燥したものを選ぶべきこと。又ラワン、松等よりもチークや欅のやうな堅木の方が熱にも濕氣にもよく耐へます。塗料はラックスよりラッカー、漆の方がよいです。（美風堂島崎一三氏案）

簡易榮養獻立　紫藤孝子

	調理	材料	分量	主なる榮養素
朝	小蕪のみそ汁	小蕪	一把	ビタミンB
	筋子粕漬	筋子	三十匁	ビタミンA、蛋白質、燐、脂肪
晝	鹽いわし	鰯	十尾	蛋白質、ビタミンD、脂肪
	おろし大根	大根	半本	ビタミンC
	みそ煮	大根	半本	ビタミンC
		蒟蒻	一枚	含水炭素
		豚肉	五十匁	蛋白質、脂肪
		油揚	二枚	蛋白質
		みそ		
夕	清汁	麩	五個	蛋白質、ビタミンB、カルシウム
		葱	一本	ビタミンB、C

實費（五人分）朝十七錢　晝二十二錢　夕三十錢　計六十九錢（調料別）

調理法 味噌煮＝大根は大切りにし、蒟蒻も大切りにして、二ツとも茹でておき別にみそをすり砂糖をまぜ、少し煮出汁でうすめておき（味噌汁よりすつと濃く）蒟蒻、大根、豚肉油揚を入れて煮て熱い中に食す。

十一月の論壇（三）
再び美濃部博士の所說
室伏高信

美濃部博士の所論をもう少し檢討してゆかう。

博士は詔勅を楯として、軍部の主張が反詔勅的であり、これをもつて「何んといふ畏れ多い失言であらうか」とまで極言してゐる。軍部に對する在來の批評のうちでこれほど激烈なもの、あつたことを知らない。しかし私はこの老博士にきいて見たい。詔勅を楯にとつての批評は、嘗て尾崎咢堂が桂公彈劾演說で「玉座を楯とし、詔勅を彈丸とし」云々といつたことのあるやうに、これは本來官僚や軍閥の常套手段として、自由主義者、民主主義者、憲法派の諸君の非難を浴びせて來たことではなかつたかといふことを。

しかも詔書に所謂「國際平和の確立」や「信を國際に篤くし」云々が、博士のいつてゐるごとく、學問上の所謂國際主義卽ちインターナショナリズムの宣言であり、同時に國民主義の否定であるか。これは詔書の曲解か、でなければ國際主義についても、國民主義についても、この老博士が全然無智であることを暴露したものでなければならない。

それからまたこの老博士は、軍部が日本を呼ぶに「帝國」といはないで「皇國」としてゐるのを、帝國憲法その他の公式文書を理由として非難してゐるが、これなぞも形式にとらはれた屁理窟の一つで、權威ある學者の說とも思へないし、それにまた帝國憲法や憲法の上諭に「臣民の權利及び財產の安全」云々とあるのを理由として日本は自由主義、個人主義の國家であり、そしてこの原則が永久に守られなければならないとなしてゐるが、憲法學者の形式主義、自由主義者の動脈硬化も、こゝまで來ると、もの、あはれといふのほかはない。博士のやうな論鋒からすると、日本は憲法のために存在するもので、日本のために憲法が存在してゐないといふことになるが、われわれが憲法學者に期待するところは、時代の發展に伴つて彈力ある憲法解釋をなしてゆきたいといふことであり、またこの老學者が嘗て上杉博士と論戰した當時は、たしかにこの種の時代精神に則つたところに、彼の憲法論が喝采をもつて迎へられたのではなかつたらうか。

われわれは、この老學者の所論を一瞥しただけでも、自由主義は今日は發展の理論でも、進步の理論でもなく、最早單なる反動にしか過ぎなくなつたといふことを思はざるをえないものがある。

ファシズムが一個の反動であるといふことは、マルクス主義乃至は自由主義者たちによつて常に指摘されて來たことであり、そこにも一つの意味があつたといへようけれども歷史の流れを、その大局において見るものからすると、ファシズムは單なる反動であるか。理智主義に對する反理智主義、批判哲學に對する生命哲學、意味の哲學、無意識の哲學、それから個人主義に對しての全體主義、利己主義に對して民族全體の立場を擁護しやうとする政治學、懷疑主義に對して再信仰、宗教否定に對しての宗教への憧憬、唯物論に對しての兩批判、再否定、不安の文學、これ等のものが單なる反動であるか。われわれはこゝにせきとめがたい歷史の正流を見るべきではなかつたらうか。（つゞく）

學藝　滿洲美術家協會展評（2）

あくを拔く事に一段の努力が拂はれなければならぬ。

夏　永原織治作

若葉を混じへた樹木の素朴な型と、夏の朝の透明さは明らかにアンリ・ルソーの味をもつてゐる。同氏はいつも眞正面から畫面にぶつかつて整然とした眞心をこめた筆つかひでゴオホをユトリロを匂はしてゐる。他の二作に比べ、この繪は通俗な描寫であるが、朝の公園地帶の靜境に詩情を加へてゐる。然し如何に愛情をこめて隅々まで描くと云つても清澄な美しさをもつた

花畠　市村力作

美麗な花を對象とした花畠の自由な色彩の驅使は、自然作家の主觀にリズムを置いたもので、その中に潛熱的なケシの花の持つ熱情を示さうとしてゐるが、又一方安價なサンチマンのけし粒をもふりかけて畫面を甘いものにしてしまつた。同氏は從來裝飾的色彩配置の頭腦において優れた感覺を見せて來たが、この甘美を通り越す時に初めて現代主觀のもつ理智と端正な明朗美が作れる。

「枕」　編輯局選

箱枕丸髷のぢと重たさう　大連　荒川呑氣坊
末つ子に枕を仕舞う役があり　大連　荒川一水
小枕に泣いた笑つた顏をあて　大連　藤丸けい子
膝枕病める姑に喜ばれ　大連　南保よした
初島田どうも氣になる高枕　大連　竹內律子
蹴球をまれて枕をけつとばし　大連　今中生
折鞄枕に夜行寢てしまひ
減俸の枕へ早い秋は更け
ルンペンになつた今日から腕枕　大連　新米生
水枕妻へ感謝の手を合せ
判決の明日木枕へ寢つかれず　大連　笑草生
枕もと危險の一夜鷄が鳴き　大連　有光壽志
歸省まで枕は邪魔に扱はれ　遼陽　西村亂三
もう飲めぬ奴ひざの端を借り
ミイラ取ミイラになつて膝を貸し
木枕へまだ棄て難き若さあり　大連　荒川刀水
三勇士枕を並べて國のため　大連　三谷一伸
本腰て寢るには早い肘枕
遺言に皆んな呼ばれる枕許
鐵道を枕に不幸先に立ち　本溪湖　郡司島里柳
背嚢の枕故鄕に歸る夢
醉うて寢た枕淋しい一人番　周水子　周步生
氷枕母も一所にやつれて來　大連　橋田殘丘
肱掛で高鼾する赤切符
膝枕寢た筈でゐる二日解

新刊紹介

支那草木虫魚記（澤村幸夫氏著）操觚界に令名ある澤村氏がその多年支那各地に往來した間に親しく見聞し體驗した支那の食料品に就いて文獻的に實用的に說明を加へた小冊であるが、講述技巧のすぐれた爲めに身自からその物に觸れそのにほひに接する感がある。擧ぐる所の品種は茶、江南竹、南京冬筍、柿、石榴等の植物より梔子、茉莉などの花類、鯢魚、蟋蟀、蛇、鴨子、月餅などの魚虫類に至るまで二十二項網し了つて一廉の支那通となつた心地する。蓋し肩の凝らぬ有益な讀物として推稱する（發行所東亞研究所、價三十五錢）

●・・・ダイヤモンド（十一月一日號）本號は軍事費と財政の關係究明および反落株の檢討を中心問題とし島田俊雄、加藤一、原祐三、石山賢吉等の諸氏の論文、大竹博吉氏の北鐵問題の政治的意義等を收めてゐる。（發行所、東京麹町區內幸町其社、價四十錢）

●・・・人生創造（十一月特輯號）發行所千葉市千葉寺町一三四八其社、價二十錢

滿洲關係新著二三（下）

最近、滿鐵經濟調查會から出た「滿洲經濟統計圖表」は注目に値するものである。滿蒙の經濟統計を圖表に現したものには、曩に陸軍省參謀本部編纂の「滿蒙產業統計圖表」があるが、統計資料が滿洲事變以前のもので古い憾みがあつた。

この經濟調查會の統計圖表は、昭和八年末の資料に據つて居るのみならず、その表現形式にも新意を試み、半對數圖表を多く用ひて錯覺を避くるやうに努め、又色刷圖表を多數挿入し直觀的把握を容易ならしめて居る。曩に改造社から發行の同會編纂滿洲經濟年報と相並んで、滿洲研究者必携の書であるが、本書が豫約者のみに頒布され、一般に販賣されないのは遺憾である。

大連商工會議所刊行の「滿洲經濟圖表」昭和九年度（五〇錢）は前者に較べてスケールは狹少だが滿洲經濟を概觀するには、これでも充分である。滿洲觀察者など一本を求めて旅行の途々に參照すれば滿洲の理解を深むること少くないであらう。（なはり）（大連圖書館にてKK生）

俳壇次回課題

◆「朝寒」「紅葉」「刈田」
◆〆切　十一月十日
◆句數　自由
◆宛先　東京市牛込區若松町八二島田青峰「滿日俳句」と表記の事

スポーツ

満洲 陸上軍内鮮遠征記

「陸上満洲」の躍進めざまし (1)

立上武三

南満洲陸上競技協會が今回大英斷を以て企てた全満洲陸上競技チームの内鮮遠征は、満洲の陸上競技界の實力強化の重要な手段として敢行されたものであるだけに、その成果は非常な期待と興味とを以て迎へられて居た。

……◇……

當初この計畫が發表された時、或者はその無謀をそしり、又或者はその危險性を説き、満洲陸聯の監督機關たる満洲體育協會理事中に今年度の満洲選手の殘した戰績より推して、その成果を疑ひ反對したものもあつた。然しながら戰績を以て實力の總てなりと斷定するは甚だ早計である。

……◇……

然もその遠征は全満洲軍として、この方面への七年振りの遠征であり、かたがた對全朝鮮戰及び全日本陸上競技選手權大會への出場、並に對東京文理科大學戰の三大競技を二週餘の短日間に敢行せんとするものであるが故に、監督以下選手一同の緊張、自重振りは非常なるものであつた。

……◇……

その結果は遠征第一戰たる對全朝鮮戰には大勝し、甲子園における全日本陸上競技選手權大會には選手權獲得者一名、入賞者十名を出し、更になか一日おいて東京で擧行した對東京文理科大學戰に總得點數において僅少の差で惜敗したとは言へトラック七種目中、六種目の優勝者を出し、日本學生陸上競技界の覇王文大の心膽を寒からしめたこと等は、その蓄積した力の爆發であり「陸上満洲」の躍進を物語るに充分な輝かしい戰績であつた。

……◇……

從來満洲軍は遠征、或は遠征軍を迎へるに際して、豫想以上の好戰績を擧げて居るが、これは根づよく植ゑつけられた團結力の發露である。今回の遠征中にもこの精神力の昂揚が各所に於て現れ、日本陸上競技界に未だ満洲衰へずの感を深うせしめた。

對全朝鮮戰

本對抗競技は從來全満鐵對全朝鮮鐵道局戰として擧行されて居たものであつたが、昨年満洲陸協と京城陸聯との提携に依り、全満洲對全朝鮮戰に改められたものである。而して昨年度第一回戰は朝鮮軍遠征し來り、大連運動場に於て支へ交えた結果、満洲軍武運拙く敗退した。今次の對戰は満洲軍にとつては是が非でも勝たればならぬ雪辱戰である。濱田主將以下全員の緊張と意氣は戰前すでに敵を呑むの概があつた。

……◆……

大會開催の十四日はあたかも朝鮮神宮大會の第二日目にあたつて居たので非常な興味を以て迎へられて居た。然るに朝來の曇天は午前十時頃より細雨にかはり、更に開會前三十分頃よりは猛烈な降雨となつて最惡のコンディションとなつた。然しながらこの興味ある一戰を見んとする觀衆は、折からの豪雨をついて來場、屋根のないスタンド上に雨傘で見ると言ふ熱心さで、漸く對抗氣分横溢の感があつた。午後一時擧行する筈であつた入場式は豪雨のため中止し、直ち八百米より開始することに變更された。(つゞく)

本社特選 新進高段棋戰【其二】

香落　七段 小泉兼吉　五段 建部和歌夫

【圖は一五歩迄の局面】

△小泉氏 持駒ナシ　▲建部氏

▲	△
七六歩	三四歩
二六歩	四四歩
二五歩	三五歩
一六歩	三三角
一五歩	三二飛
四八銀	四二銀
六八玉	六二玉
七八玉	七二玉

累計十六手

講評　土居八段

▲建部君は、香落の缺點より徐ろに攻勢を執る意圖の下に、一先づ一五歩と突き出し而して自玉の防備を整へたは至當。

△さて、小泉君は如何なる方法を用ふるか？　現今、上手が得意としてゐる三四銀の常套手段であらうか、こゝ頗る興味ある場面である。

觀戰記　七段 荻原淳

◇後備兩士の對陣

小泉、建部兩氏は共に輕快俊敏の棋風で、特に建部氏は鋭い攻撃力に惠まれた天成の特異性を有つてゐる。

本局に於いて建部氏が七五歩の力戰趣向を事更らに避けて、二六歩と指したのは、譜のやうに次に一五歩と指して直接端を攻撃しやうとの意味で、これは香落の場合の常套手段である。

小泉氏が三二飛で三二銀として次に早くも三四銀の構へに出て、そこで間接に端を防ぎながら、四二飛即ち最近多く用ひられ、その變化複雜で至難とされてゐる四二飛の趣向に出るのは上乘の策であるが、輕快な同氏の棋風から推して想ふにこの三二飛出は、輕く飛角を捌く含みであつて、即ち香落の要點であるところの「指させて捌く」趣向に出たものゝやうである。

日本棋院 大手合戰譜 (十九局)

先　三段 宮下秀洋
　　初段 松浦勝治

—【10】—

●	○
一八三ろ十二(3分)	一八四へ十二(1分)
一八五と十二(4分)	一八六り 四(5分)
一八七ろ十四	一八八い十二
一八九に十四	一九〇は十五
一九一り 五	一九二ろ 七
一九三な 七	一九四へ 十
一九五は十一	一九六と十一
一九七と 十	一九八ろ 五
一九九ろ 六	二〇〇劫トル
二〇一な十七	二〇二り十三
二〇三な十八	

二百三手完 (黒中押勝) ——所要時間累計白六時二十八分、黒六時四十四分——

對局者の言葉

(黒)百八十三は劫を見越して自重したのですが—

(白)百八十四とコスミツケるより外に更生の道はありません

(黒)百八十七、百八十九なども大事をとつたのです

(白)百九十二のキリもあとからでは間に合ひませんので—

(白)二百二と取切つて見たものの黒二百三となつては問題になりません

戰跡を顧みて

◇白二十八、三十と取切つたのが面白くなかつた、二十八で二十九を先占して黒(ろ十五)ならば白百三十七と下邊に高く構へて居るのが、棋勢を横さに導いたであらう

◇黒三十一、白三十二の交換は白から六十二の點を打易からしめる意味があるが、三十三と圍ふ前提とすれば止むを得まい

◇黒三十五は(わ十三)にトビ(ぬ十)のボーシを含みたい氣分である

◇黒四十一は(よ十六)にツイで見るのが皮肉の筋で、白四十三ならば黒百三十八と切るのである

◇白四十六と黒の出路を遮つたのは、得失は姑く措き、氣持がよかつた

◇黒四十七は七十一の一間を本手とするが、四十八の二間も一策として考へられる

◇黒六十七又は六十九で、百五十三に守勢の態度を採り(ろ十五)の筋を狙ふ方が賢明だつた

◇白七十以下の手段は露骨ではあるが、實利は否定出來ない

◇黒七十七は六十九と關聯した侵略であるが、此の六十九、七十七が白七十八と輕くあしらはれて嚴しい後續手段がないとすると、確かに詰らなかつた、これで漸く細棋の形勢になりかけたのは爭へない

◇黒九十一の下りは九十二にハネツグ方が得だつた

◇白百二十二は保留し、單に百二十四とノビるのがよかつた

◇黒百二十五又は百二十九では死に角百八十に突張つて連絡して置かねばならなかつた

◇黒百三十七、百三十九と渡いだのは必死だつた、此の如き危機に直面したのも、白百三十と切斷させた罪に歸する、かくて、黒百四十三で死活の境地は脱し得たものゝ、白百四十四以下先手で地を荒された上、五十一以下三子の取りを殘した—此の結果から顧みると、黒百二十五で百八十に聯繫して置く方が遙かにましであつた

◇白百五十二は百五十四を先きにするのが手順だつた

◇黒百五十三と此方から出たのは面白かつた

◇黒百六十一で百六十四の消極手法では、白百六十二黒百六十三白百九十三と打たれて勝味は甚だ少ない

◇白百六十六と勝負に行つた意味は首肯出來るが、黒百六十七以下百七十一と切斷されて急轉白が敗兆を示して來たのは否めない、此の百六十六で百六十七に押へて居れば、勝敗は依然不明であつたらしい

ラヂオ 七日

新京百キロ (MTCY・五六〇KC)

午後の部

六・〇〇 (東京より)ニュース
六・二〇 政府公報(満語)
六・三〇 (東京より)講演一、精神作興週間に際して文部大臣松田源治二、如何に精神を作興せん 高島米峰
七・〇〇 (東京より)連續講談「青祇政談」(終席)一龍齋貞山
七・三〇 (名古屋より)東海道演藝道中(第十三夜)四日市附近＝湊座より中繼＝解説西村樂天 前奏曲(お江戸日本橋)一、四日市祭(イ)唐子踊囃子…四日市堅町有志(ロ)大名行列…同比丘尼町有志(ハ)鯨舟囃子…同南納屋町有志二、笑劇 彌次喜多道中記の内饅頭喰 田村邦男、武田正憲、伏見直江外三、獅子舞と御神體送り 三重縣鈴鹿郡石藥師村有志四、庄野大念佛踊 三重縣鈴鹿郡庄野村有志五、四日市小唄 西條八十作詞中山晋平作曲、四日市連中
八・四五 國民の時間「王道論」(満語)文教部彭壽
九・〇〇 哈爾濱の時間(露語)主催 ハルビンスコエウレーミヤ社一、ラヂオ劇「狂へる共產黨員の手記」ウオロキーテイン作」▲配役＝狂へる共產黨員コズイリヨフ、赤軍兵士の聲ゴリーツイン、女の聲 グラズイリナ、子供の聲 ランベルト二、歌Aブーブイチキ B鈴がなるC雪がロシアを覆ふた オーケストラ白矢音樂團、指揮シユワイコウスキー、A涙、Bペトログラード街に沿うて二、シンホニーオーケストラ白矢音樂團、指揮シユワイコウスキーAボッカチオ序曲Bポピユーラー

大連 (JQAK・六五〇KC)

午前の部

六・三〇 ラヂオ體操
七・〇〇 ラヂオ體操
八・三〇 (東京より)經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇 (奉天より)料理獻立

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況、ニユース、レコード
一・〇〇 (新京より)満洲音樂
四・四五 (東京より)子供の時間 お話「見えない光線」氏家隆武 コドモノシンブン
六・〇〇 ニユース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇 講演(新京百キロと同じ)
七・〇〇 連續講談(新京百キロと同じ)

新京 (MTCY・六五〇KC)

午前の部

六・五〇 (東京より)ラヂオ體操
七・一〇 ラヂオ體操(満語)
八・三〇 (東京より)經濟市況
八・四五 (奉天より)天氣實況
九・三〇 演藝(レコード)(満語)
一〇・〇〇 (奉天より)料理獻立(日満語)
一〇・四〇 (東京より)經濟市況
一〇・五九 (東京より)時報
一一・〇一 (東京、大連より)經濟市況
一一・二〇 經濟市況(日語)
一一・三〇 ニユース(満語)
一一・四〇 (東京より)ニユース
正午 (大連より)經濟市況

午後の部

〇・一五 ニユース(日語)
一・〇〇 演藝(満語)艶春院美娟
一・〇〇 (大連より)經濟市況
二・二〇 家庭講座(満語)萬國道德會新京總會石滑泉
二・四〇 日用品値段(日満語)
二・五〇 (東京より)經濟市況、ニユース
三・三〇 (大連より)經濟市況
三・三五 經濟市況(日語)
四・一〇 ニユース(満語)
四・二〇 満語講座、講師高宮盛逸
四・四〇 (奉天より)日語講座、近藤喜助
五・〇〇 (奉天より)子供の時間
五・三〇 氣象通報、番組豫告(日語)
五・三五 氣象通報、番組豫告(満語)
八・四五 天氣實況、番組豫告(日満語)
九・〇〇 (奉天より)満洲國樂(細樂)一、落江怨二、漁翁樂三蘇武牧羊四、高山流水、暢情音樂社

奉天 (MTBY・八九〇KC)

午前の部

六・五〇 (東京より)ラヂオ體操(日語)
七・一〇 (新京より)ラヂオ體操(満語)
八・三〇 (東京より)經濟市況
八・四五 天氣實況(日満語)
一〇・〇〇 料理獻立
一〇・四〇 (東京より)經濟市況
一一・四〇 (東京より)ニユース
一一・五九 時報

午後の部

〇・〇五 經濟市況(日満語)
〇・三〇 ニユース
一・〇〇 (新京より)演藝(満語)
二・五〇 (東京より)經濟市況、ニユース
三・三〇 經濟市況(日満語)
四・〇〇 公示事項、ニユース(日語)
四・二〇 (新京より)満語講座高宮盛逸
四・四〇 日語講座近藤喜助
五・〇〇 子供の時間(満語)
六・三〇 講演(新京百キロと同じ)
七・〇〇 連續講談(新京百キロと同じ)
七・三〇 東海道演藝道中(新京百キロと同じ)
八・三〇 (東京より)時報、全國ニユース
七・三〇 東海道演藝道中(新京百キロと同じ)
八・三〇 (東京より)時報
八・三一 ニユース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ
八・五〇 マンドリン獨奏(一)プレリユード、カラーチエ作(二)マンドリン獨奏の爲めの小品二曲—伊藤十五郎作、満洲音樂會伊藤十五郎—引續き—満洲音樂(レコード)

京城 (JODK・九〇〇KC)

午後の部

一・〇〇 婦人講座「女性としての反省」津田節子
五・〇〇 講演「精神作興週間實施に就て」京城府尹伊達四雄
五・二〇 (東京より)コドモの新聞、關屋五十二
五・二五 (大阪より)英語講座(四の三)舟橋雄
六・〇〇 ニユース、天氣豫報
六・三〇 (東京より)講演「近時の國際情勢と圖書館」法學博士高柳賢三
七・〇〇 連續講談(新京百キロと同じ)
七・三〇 琵琶「西郷隆盛」松井清水
八・〇五 フリユート・トリオ、一、フリユート・チエロ、ピアノの爲めのトリオ・ト長調—ハイドン作曲、アレグロ・アンダンテ・フイナーレ(アレグロ・モデラート)フリユート・金澈鎬、チエロ・本菅伸光、ピアノ・TBストデニー二、心よ語れ—クラーク作曲

生産七千万足突破記念

福助祭

福助足袋

懸賞

賣出期間 十一月三十日まで

全國福助足袋有名販賣店(沖繩臺灣を除く)

特等 一千本
山葉オルガン ポータブル
本場銘仙夜具 八日巻置時計
パーレット寫眞機

一等 五千本
高級手提金庫 宣德火鉢 一對
リードミシン 白銅刻三重

二等 一萬五千本
綾八端座蒲團 五帖 吸物膳 五客分
袋物セット

三等 十萬本
男持朱子張洋傘
白金巾レース附 割烹着

懸賞規定

問題 (1)足袋は福○に限る (2)恰好のよい○助足袋

方法 ○のどちらかへ一字入れて有名商品の名にして下さい。用紙は御買求め品に添附の答案紙又は其他販賣店で取次ぎます。郵送の方は三錢切手貼付(十五瓦迄)の上封書に記入

送り先 [illegible] 福助足袋株式會社懸賞係

締切 昭和九年十一月卅日限

抽籤 本社に於て所轄警察官・新聞社員御立會の下に嚴正公平に執行

發表 昭和九年十二月全國主要新聞紙上

福助製品

福助足袋
家庭足袋
萬歳足袋
寶船足袋
大衆足袋

上記の商品お買上の方には お楽しみの **答案用紙** 進呈

賣出商品
お買上の方
五百萬名様へ
特撰 化粧石鹸
洩れなく呈上

有力な滿人嫌疑者
大連署の追撃急！
目下犯人の所在に全力を注ぎ
犯行當初の足跡調べ

（前略）擊廠街の母子四人殺し事件は沙河口署搜査本部とは別個に大連署司法係で被害家族の主人江守順太郎氏を五日夜召喚取調べた結果、意外にも江守氏の兇行當夜手提金庫を盜まれてゐるといふ新事實が洩らされ大連署では沙河口署の痴情或は金錢關係の怨恨説に對立し強盜説に主眼を置いて活動を開始、早くも有力容疑者として元滿電備人當時大連市千代田町二番地郭慶德（二九）を指名手配し全市に亙り嚴重な搜査網を布くと同時に、全滿に搜査の手を擴げ轟の追究に全力を注いでゐる、同署司法係庄司搜査主任は六日午後三時更に江守氏を召喚、搜査資料に關する點を細大洩らさず聽取し、刑事、巡捕を十數班に分ち容疑者郭慶堂の事件前後における足取りを洗ひ立て、ゐるが、その結果最早同人が母子殺しの眞犯人であることに九分通り間違ひないといふ確乎たる自信を抱いてゐる、即ち彼を下手人と決定付ける理由としては

容疑者郭慶堂は去る八月下旬迄滿電備人として勤務し江守氏に叱責された結果辭職した、而して江守家慘劇事件が勃發した去る一日ごろの彼の服裝は防寒帽に滿電の外套を着てゐたが、兇行當夜彼が江守氏附近を徘徊してゐる姿を附近の日本人居住者が確かに目撃してゐる事實は最も濃厚な嫌疑がかけられる點である

兇行後彼の行動は頗る怪しく目下大連署に於て取調中の千代田町二番地郭慶德（二四）方へは兇行後三日朝訪れて同日一泊したが當時自分の友人を親戚が續々沙河口署に召喚取調べを受けたので頗る狼狽し始め、友人某が〃警察でお前の行方を搜してゐたよ〃と云つたところサッと顏色を變へて驚いた、然るに某の母が郭方を訪れ容疑者に向ひ

〃お前の身代りとなつて家の息子が沙河口署に留置された、早く警察へ行つて救ひ出して來い〃といはれるや彼は〃そうかすぐ警察署へ行く〃といつて郭方を飛び出して以來姿を消し、四日午後四時以後の彼の足取りは全く不明となつた、彼の擧動に對しては疑ふ節十二分にあり、眞犯人たることは動かぬ事實と見られるに至つたが、四日身の危險を感じて高飛びしたか？それとも市内に潛伏してゐるか？大連署では彼の所在を突き止むべく全力を擧げてをり、未だ潛伏してゐるとせば大慘劇を繰り沙河口署の間に演ぜられた捕物競爭は大連署に凱歌が揚るかも知れぬ形勢である

チフスの鷄冠山
隔離病舍を要望
恐怖の巷に市民怯ゆ

【安東電話】邦人六百三十三名を有する鷄冠山に十月六日チフス患者が發生して以來續々患者發生、十一月五日には約六十名の患者を出すに至つた、既に安東滿鐵病院に約五十名收容、警察と地方事務所で協力撲滅しつゝあるが、兒童にも二十名ばかりの患者を出し今や鷄冠山はチフス禍に戰きつゝある、かくて何時果てるとも知れない病勢に市民は小學校の臨時休校を要望しつゝ、ある外市内に臨時隔離收容所の設置を強く要望するに至つた、成行頗る憂慮されてゐる

圖書週間の標語
當選者發表さる

一日よりの圖書館週間に際して展覽會、讀書座談會、書籍定價販賣配布など有意義な催しを續けてゐた全滿圖書館では、また圖書館標語を一般より募集して讀書に對する關心の喚起に資せんとしてゐたが、各地別に募集の結果大連では一日締切應募者三百七十一名、應募語數九百八語で市内各圖書館長先づこれを豫選して二十九語を得た上五日午後五時より社員倶樂部において民政署、市役所側よりもそれぞれ關係者を招き滿鐵地方關係者多數で嚴選の結果次の當選者を見た

▲一等（二篇）
「よい母よい子によい御本」　市内北大山通九ノ七
ノ三仲田方　高松　滿
「一讀め二讀め三伸びる」　市内薩摩町九九青木方　中島　君子

▲二等（四篇）
「一刻の讀書一生の知識」　市内二葉町二キングタオル方　滿　靖
「暗夜にマッチ人生に讀書」　甘井子滿化土木係　荒井シン一
「七つの不思議も讀書で解ける」　滿鐵埠頭事務所機械係　和泉太兵衛
「時勢に後るな讀書で追び越せ」　市内花園町一五渡邊方　三宅　憲正

▲三等（六篇）
市内兒玉町北振寮水澤案、滿鐵埠頭事務所山口茂次、市内同春街松尾初次郎、市立實業學校甲野寛一、市内若狹町齋藤幸夫、市内日吉町粟田彌七

依蘭旗人代表
趙漢章氏上京

【ハルビン六日發國通】依蘭滿洲旗族代表旗人趙漢章氏は五日午後二時半着飛行機で來哈、六日は當地各機關に挨拶、七日上京するが同代表今回の上京は依蘭地方史蹟保存、治水、皇祖發祥の地たる由緒ある同地の復興に關し皇帝陛下に奏上のためである、尚ほ氏は右に關し語る

皇祖發祥の地たる三姓は清朝太宗時代より古き歷史を有し國內最古の文化を有するもので、同地一帶に清朝明朝時代の史蹟少からず、又三姓は三方河川に圍まれ常に水災を蒙り諸産業の發達を阻害し住民も他に移住しつゝある現狀なので、今回の行政區劃の改變を聞き三姓の史蹟保存治水を圖るべく民衆の總代表として上京皇帝陛下に拜謁奏上する

糞尿車と衝突
重傷を負ふ

六日午後三時半頃そぼ降る雨の中を配達を終つた中央郵便局集配人坂口譲雄（二〇）が自轉車に乘つたまゝ三越横電々會社裏入口より入らんとする際、市役所衛生課糞尿汲取自動車運轉手寺師島夫（二五）が五十餘個の黃金の桶を滿載して疾走して來たのに横合から衝突、坂口君は頭部その他數ケ所に重傷を負ひ吉野町小柳病院で治療中であるが頗る重態であるさ

列車に射撃
葦子溝附近で

【奉天電話】四日午後五時十分頃第二百三列車が京圖線葦子溝を發車後間もなく北方山上より數不明の匪賊の一齊射擊を受けたが、列車には何等被害なく定時に圖們驛に到着した

奉天孔學會
各縣に分會設置

【奉天電話】奉天孔學會では目下奉天省各縣に孔學會分會設置の準備中であるが今回同會幹事周濟枕會長鄭孝胥、副會長袁金鎧の三氏は孔教の普及を積極的に計る事となり康德二年度中に各縣に分會を設置する方針で目下正副會長より政府當局へ申請中である

米職業野球團
函館に向ふ

【東京六日發國通】來朝中のアメリカ職業野球團選手一行は六日午後二時三十五分上野驛發函館に向つた、一行は七日函館でオール日本軍との試合を行ひそれより…に轉戰、十日十一日の兩日再び東京で試合を行ふ豫定である

基督から佛陀へ
轉向した米人
法名を貰つて講演の旅

神から佛へ——牧師から僧侶に轉向した一米國人が滿鮮の佛教講演を終へて來連した、米國アラバマ州生れのスチュアート・クリフトン氏（三二）がそれで、テニシイ州南部神學校を出て牧師生活に入り神を說くこと

四年

本派本願寺北米開教總長增山顯珠氏によつて佛教を知るに及んでキリストの教へに疑問を懷くに至り遂に三十有餘年の信仰を敢然とかなぐり棄て、佛門に歸依し眞宗の研究に沒頭してゐたが僧侶となるため去る九月下旬來朝し京都の和光寮で松陰龍大教授の指導を受け去る十月七日本山に於て光照法主より得度を受け法名と離言を授けられた

案内

去月廿八日西本願寺德永囑託の案内で京都を出發、佛教講演に旅立ち朝鮮經由新京より五日午後六時半着〃あじあ〃で來連、鄉總長、西脇、梅原、藤田各布教使の出迎へを受けてヤマトホテルに入つたが、往訪の記者に左の如く語つた

キリスト教の何よりの缺點はその教義が固陋で非科學的なことで、到底現代人の要求を滿足させ得るものではない、キリスト教の勢力は歐米に於いては既に衰頹の域にあるので勢力挽回のため東洋に宣傳を試みてゐるのだ、これに反して佛教の教へは深く廣い融通性がある、つまり生きた宗教なのだ、成程キリストの說いた〃愛〃は深く廣い、だが愛だけでは何事も爲し得ないのだ、愛は智慧を以て貫かれてこそ眞實に生きた愛になるのだ、佛教では佛の慈悲と共に智慧を說いてゐる、佛教が生きた宗教たる所以であり、同時に私が轉生した理由もそこにある、一番愛誦する經本は正信偈、次が和讃であるが學べば學ぶ程深遠なのに惹きつけられてゐる、來年は歸國して宗教を失つた白人の間にこの生きた宗教を傳へることに一生を捧げる決心だ

なほ同氏は六日午後七時より本派本願寺主催の下に播磨町大連幼稚園にて佛教講演を試みる筈である（寫眞は墨染の法衣を纏つたクリフトン氏）

女流鳥人が
仲よく握手
し空より挨拶を送りつゝ無事着陸した

女流飛行家滿洲訪問の第二陣を承る馬淵機は日滿官民多數に出迎へられ五日午前十一時半新京飛行場に見事な旋回飛行をなし空より挨拶を送りつゝ無事着陸した（寫眞は出迎への松本孃と握手する馬淵孃）

愛知縣校長團の
滿洲大講演會
滿鐵映畫をも上映

【大阪特電六日發】曩に中等學校長の視察團に參加して滿洲を視察した愛知縣の九校では三五、の非常時を目前に控へて對滿一層深からしめるため、それぞれ校長の報告會を兼ねて、五日より向ふ一週間餘に亘り滿洲大講演會を開催すると決定したので大阪鮮滿案內所では特に映畫技師を特派して新作トーキー〃風光〃を始め新種の滿蒙映畫をみせるのである

赤十字代表が
近く滿洲を視察

【新京六日發國通】過般東京で開かれた萬國赤十字大會に列席した十餘國二百名の代表者中、新滿洲國視察希望者多數あるので當局ではこれを斡旋し近く渡滿の途につく事となつた

奉天兵工廠の火事

【奉天電話】五日午後六時半頃奉天城內兵工廠において火藥分解作業中引火爆發し〇〇一棟を燒失、一時間に亙つて炎々と燃え上がり同七時半鎮火した、損害多大の見込み原因目下取調中

修築祝賀準備

【奉天電話】奉天省公署建設料において山海關の天下第一關及び六角堂の修築工事中であるが何しろ滿洲國の國寶的建築物を千歲の後までも殘すといふ大修築工事なるため、修築完成の曉は大祝賀會を開催すべく目下具體的計畫が進められてゐる

激減した小包
稅關の嚴重な課稅で

無稅通關の合法的手段として小包發送が默認的に利用されてゐた頃は、內地の輸出貿易業者は脫稅方法として發送荷物を小包として分發送してゐたので、昨年十一月ごろは、急激な日滿貿易の昂進に拍車を加へられ、滿洲へ流れ込む小包洪水はドッと氾濫し一日平均の小包量七、八千箇に達し稅關當局をビックリさせてゐたが、その後滿洲國稅關制度の擴充と共に小包發送荷に對する課稅が嚴重になり、規定品物に對しては小包と雖もドシドシ課稅するやうになつたので、この稅關の攻勢にタヂタヂと押されて最近本滿の小包がメッキリ少くなつて來た

大連稅關の調査によるとこゝを通過する小包數は最近每日平均一千五六百程度であつて、一時の小包洪水時代に比較すると約五、六分の一に減少してゐるさ

また三人強盜
奉天會館前で

【奉天電話】五日午後十時半頃小西關居住李惠店（三〇）が所用のため大連に赴かんと南五經路奉天會館前に差し掛かるや、三人組の滿人強盜が現れて同人を脅迫の上國幣四十元、金票十五圓、奉天大連間三等切符二枚を強奪逃走した、目下犯人搜査中

奉天教育會で
勞作教育講習

【奉天六日發國通】曩に奉天省教育會は東京市外玉川學園主小原國芳氏に依託し各小學校職員に勞作教育に關する講習を行ひ非常な好評を博したので今回管下各縣の中等初等學校教職員百十二名に對し來る十三日より十五日まで小河沿第二工科學校において講習會を開催することゝなつた

謝外交部大臣
ら六日大連へ

【奉天電話】滿洲國謝外交部大臣、遠藤總務廳長、宇佐美前滿洲國顧問は六日のあじあで過奉大連に向つたが驛頭には三谷警務廳長、閻市長、常教育廳長その他日滿官民多數の見送りがあつた

愛國の結晶六十萬圓
防空兵器獻納式
防協發會式も併行

大連防空兵器獻納式並に滿洲防空協會大連支部發會式は菱刈長官を迎へて六日午後二時半より彌生高等女學校講堂（場所變更）に於て擧行された、會場の眞正面は日滿兩國旗を以て飾られ、定刻迄に主催者側として

小川大連市長、御影池民政署長、山內電々總裁、八田滿鐵副總裁、山西理事、藤井遞信局長、寺田大連警察署長、岩井鄉軍聯合分會長、長谷部少將等來席し、又來賓席には

菱刈軍司令官以下幕僚、鐵山旅順要塞部司令官代理、枝原旅順要港部司令官代理、米岡旅順市長、竹內民政部總務司長、北島大佐を始め在連現役將校等着席する外市內官衙、會社、各團體代表其の他約二千名參列

定刻吉野市總務課長の開會の辭に依つて先づ兵器獻納式を開式、菱刈長司令官壇上に足を運び莊重なる面持で屹立すれば小川市長獻納式辭を朗讀、次いで厳かに市民愛國の結晶たる防空兵器購入費六十二萬餘圓の獻納を行つた、その後司令官より

今回大連市民各位より防空兵器獻金として斯くも多額の義金を得たことは防空施設の緊要事を痛感されたる大連市民の熱誠溢るゝ賜ものであります、早速陸軍大臣に獻納の手續を執ることゝ致しますが私よりも深く御禮を申上げます

との挨拶があり、三時閉式、引續き同三時二十分より同會場において防空協會大連支部發會式を擧行、會員總立ちが代讀に次ぎ小川支部長の式辭あり、引續き

菱刈關東軍司令官祝辭、鐵山旅順要塞司令官祝辭（堤參謀代讀）枝原旅順要港部司令官祝辭（中野副官代讀）滿洲防空協會長祝辭（竹內總務司長代讀）米岡旅順市長祝辭を夫々朗讀並びに張軍政部大臣始め滿洲防空協會各支部の祝電披露を終り四時過ぎ終了した

なほ閉式後一階の別室において盛大なる祝宴に移り萬歲を三唱して盛會裡に散會した（寫眞は獻納式と防空協會支部發會式）

朱德共產軍
西進

【南京六日發國通】江西省東部の共產區を引揚げた共產軍主力部隊は軍事委員長朱德に率ひられ目下廣東省南雄の北方南安を通過し西進中で先發の第一、三、七軍が湖南省の南部において勢揃ひし八萬の大軍となり堂々の西進行動を經んとしてゐる、從來湖南南部の共產軍に對し行動を注意してゐた湖南省主席何鍵は一日附南京の蔣介石の命令を受け共產軍進路東陽に二ケ師…

赤軍將校十名
ゲ・ペ・ウと激戰
滿洲國遁入を企てゝ

【新京電話】チタにおける赤衛軍司令官の少壯有力なる幹部將校十名は國境を越えて滿洲國に投ずべく約二週間前同軍團司令部より重要機密書類を盜み出し逃亡を企てゝ遂にゲ・ペ・ウの知る所となつてその猛烈なる追跡に遭ひ、ダウリヤ附近において夜間ゲ・ペ・ウとの間に激戰を展開し逃亡將校等は衆寡敵せず十名中七名射殺、三名は重傷を負うてそのまゝ逮捕、西方に送還された、彼等は何れもあくまで滿洲國に投ずる計畫的脫走とみられ有力なる武裝をなし一時は頑強に抵抗した、尚ゲ・ペ・ウ側にも負傷者多數あり、右はソ聯の正規赤衞軍中一部反ソ分子が反抗的憤激のトップを切つたものとみられ注目されてゐる

白衣の勇士

沿線各醫院において加療中の名譽の戰傷病兵五十名は七日午前八時大連驛着列車にて來連するさ

山城町のボヤ

五日午後五時十分頃市內山城町四番地食堂車輛業專務宅倉庫天井が燻ぼり出したが、消防署より直ちに駈けつけたため大事に至らず消し止めた原因はストーブの煙突設備不完全のため天井に燃え移つたものであるさ

上京委員報告會

旅順市役所では七日午後二時から同樓上會議室に於て米岡市長、村上議長等上京委員が歸還したので報告會を催すことゝなつた

聖德街の慘劇は大連全市に恐怖の旋風を捲き起したが、いはゆる午前樣（午前になつて御歸宅の殿方）方には良き見せしめとあつて事件以來夜遊びの殿方がめつきり少くなつたさか花柳界カフエー街には大打擊である。

……◇……

事件發生以來既に數日を過ぎるが未だに犯人が逮捕されないので、流言は流言を生み恐怖の慄怖は極度にクローズ・アップされて來た、警察は一體何をしてゐるのだ！といふ非難も尤もだが警察は夜の眼も寢ずに犯人は日本人か？滿人か？痴情か？怨恨か？一人か？二人か？に迷つてゐる。

……◇……

知らぬは亭主ばかりなり、といふが知つてしまへばそれまでよで案外犯人は手近にゐるのではないか、まさにこの應援搜査陳續興味あり！。